

第七十三回帝國議會 衆議院 請願委員會會議錄(速記)第九回

會議

昭和十三年三月十八日(金曜日)午前十二時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 信太儀右衛門君

理事坂東幸太郎君 理事清 寬君

理事小高長三郎君 理事行吉 角治君

理事玉野 知義君 理事野溝 勝君

今井 新造君 片岡 恒一君

川崎巳之太郎君 田中 源君

熊谷五右衛門君 宇賀 四郎君

高橋熊次郎君 松尾 孝之君

丸山辨三郎君 小笠原八十美君

高岡 大輔君 百瀬 渡君

濱地 文平君 倉元 要一君

長谷 長次君 卯尾田毅太郎君

宮澤 裕君 森 幸太郎君

西川 貞一君 松田喜三郎君

大島 寅吉君 藤生安太郎君

沖島 鎌三君 永江 一夫君

山田 六郎君 太田 理一君

鶴 惣市君 菊地養之輔君

小野 謙一君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 樋貝 詮三君

內務省神社局長 兒玉 九一君

北海道廳長官 石黑 英彦君

大藏參與官 中村三之丞君

陸軍參與官 比佐 昌平君

司法參與官 藤田 若水君

司法省調查部長 井上 登君

文部政務次官 內ヶ崎作三郎君

文部參與官 池崎 忠孝君

農林省山林局長 村上富士太郎君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

逓信省電務局長 田村謙治郎君

鐵道參與官 金井 正夫君

鐵道省建設局長 平山復二郎君

鐵道省工務局長 阿曾沼 均君

拓務參與官 伊禮 肇君

拓務省拓務局長 安井誠一郎君

厚生參與官 山本 芳治君

厚生省豫防局長 高野 六郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員鈴木 正吾君 同 松尾 孝之君

同 大石 大君 同 青山 憲三君

同 遠山 房吉君 同 伊東 岩男君

同 世耕 弘一君 同 高見 之通君

同 陣 軍吉君 同 西村 茂生君

同 田代 正治君 同 坂本宗太郎君

同 中野 寅吉君 同 泉 國三郎君

同 樋口善右衛門君 同 中原 謹司君

同 山田 順策君 同 池本甚四郎君

同 庄司 一郎君 同 江藤源九郎君

同 中山 福藏君 同 土田 莊助君

同 野村 嘉六君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

第四分科(司法省、文部省及鐵道省所管)ニ

屬スルモノ

一 民法中一部改正ノ件(第七六一號)

二 嫡出女子ノ家督相續順位ニ關シ民法

中一部改正ノ件(第七六二號)

三 戶主ノ死亡ニ因ル相續財產繼承權ノ

限度ニ關シ民法中一部改正ノ件(第七

六三號)

四 私生兒認知ニ關シ民法中一部改正ノ

件(第七六四號)

五 刑法中一部改正ニ關スル件(第七六

〇號)

六 浦和市ヲ借地、借家法施行區域ニ編

入ノ件(第七九二號)

七 俱知安町ニ區裁判所設置ノ件(第六

六一號)

八 海老町ニ區裁判所出張所設置ノ件

(第六二八號)

九 留邊藥町ニ區裁判所出張所設置ノ件

(第六三九號)

一〇 野市町ニ區裁判所出張所設置ノ件

(第六五四號)

一一 鳥屋村ニ區裁判所出張所設置ノ件

(第七〇四號)

一二 上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ

件(第七四二號)

一三 余吳村大字中之郷ニ區裁判所出張

所設置ノ件(第七四三號)

一四 志度町ニ區裁判所出張所設置ノ件

(第七六七號)

一五 三ヶ所村ニ區裁判所出張所設置ノ

件(第七七二號)

一六 椎葉村ヲ延岡區裁判所管轄ニ變更

ノ件(第七七一號)

一七 私立大學國庫補助法制定ノ件(第

六八七號)

一八 私立大學國庫補助金下附ニ關スル

件(第七八八號)

(第六八八號)

二〇 帝國大學ニ皇漢醫學講座新設ノ件

(第六六八號)

二一 支那新國家開發ノ爲優良教員派遣

ニ關スル件(第七〇五號)

二二 女子ニ對シ專門學校開放ノ件(第七五六號)

二三 澱粉鐵道運賃引下ニ關スル件(第六四一號)

二四 横黒線列車運行一部改正其ノ他ノ件(第六四五號)

二五 江戸川區上一色町ニ停車場設置ノ件(第六五三號)

二六 知俱安驛ヲ基點トシ定山溪、洞爺湖兩溫泉ニ至ル區間ニ省營「バス」運輸開始ノ件(第六六四號)

二七 常陸太田、東館兩驛間ニ省營「バス」運輸開始ノ件(第七二七號)

二八 北千住驛ニ列車停車ノ件(第七二一號)

二九 宮岡市綾町間ニ省營「バス」運輸開始ノ件(第七七九號)

三〇 坂出、丸龜兩驛穴吹驛間ニ省營「バス」運輸開始ノ件(第七九六號)

三一 摺摺、高田間ニ省營「バス」運輸開始ノ件(第八一三號)

三二 浦和驛ニ列車停車ノ件(第七七八號)

三三 高原驛舎改築擴張ニ關スル件(第六一九號)

三四 仙崎廻港線鐵道速成ノ件(第六二〇號)

三五 上富良野驛ニ跨線橋設置ノ件(第六七五號)

三六 砂川、旭川間複線敷設ノ件(第七一四號)

三七 飲肥驛擴張ニ關スル件(第七八〇號)

三八 千葉、銚子間電化促進ノ件(第八一五號)

三九 上越西線鐵道敷設ノ件(第六一三號)

四〇 木原線全通工事促進ノ件(第六二七號)

四一 南部鐵道速成ノ件(第六五五號)

四二 俱知安、南小樽間鐵道敷設ノ件(第六六三號)

四三 木曾福島、久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ件(第六七六號乃至第六七八號)

四四 矢島、湯澤間鐵道敷設ノ件(第六六六號)

四五 占冠、清水澤間鐵道敷設ノ件(第六八二號)

四六 一關、十文字間鐵道速成ノ件(第六八三號)

四七 江差、瀬棚間鐵道敷設ノ件(第六八四號)

四八 越美南線速成ノ件(第六八六號)

四九 河原田、一身田間鐵道敷設ノ件(第七二三號)

五〇 山川、枕崎間鐵道速成ノ件(第七二五號)

五一 釜山、盛岡鐵道速成ノ件(第七三〇號)

五二 中津、下呂間鐵道速成ノ件(第七七六號)

五三 荒海村內三箇所ニ停車場設置ノ件(第七九一號)

五四 高松、宇多津間海岸線鐵道敷設ノ件(第七九五號)

五五 邊富內線工事促進並東口分岐點ヲ清水驛ニ決定ノ件(第八〇八號)

五六 伊北村大字石伏ニ停車場設置ノ件(第八〇九號)

五七 赤穂線敷設實施促進ニ關スル件(第八一〇號)

第三分科(陸軍省、海軍省、逓信省及拓務省)

所管ニ屬スルモノ

一 宇治村ニ助成金交付ノ件(第七六六號)

二 椎葉村徴兵検査場變更ニ關スル件(第七六九號)

三 靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ件(第七〇三號)

四 帝國陸海軍ニ齒科軍醫設置ノ件(第七〇六號)

五 越野尾、村所兩郵便局ニ電話事務開始ノ件(第七八二號)

第二分科(外務省、內務省、厚生省、農林省及商工省所管)ニ屬スルモノ

一 孝明天皇同皇后ヲ奉齋スル神宮創建ノ件(第七四五號)

二 事變ノ爲召集セラレタル地方會議議員ノ資格存續ニ關スル件(第七九八號)

三 地方議會議員選舉ニ等級選舉制採用ノ件(第五四一號)

四 國道六號線高平村太田村間改良工事促進ノ件(第六一八號)

五 枝幸村船入潤掘鑿ノ件(第七八九號)

六 鍼灸醫術ニ關スル法律制定ノ件(第七九七號)

七 花柳病豫防法改正ノ件(第八一二號)

八 小山式血液循環療法業者無試驗開業

ニ關スル件(第六二九號)

九 滿洲農業移民計畫助成ニ關スル件
(第七七八號)

一〇 芋麻事業安定策實施ノ件
(第七七八號)

一一 農村負債三箇年支拂猶豫令實施ノ
件(第七九九號)

一二 積雪地方雪害防止施設費ニ對シ國
庫補助ノ件(第八〇〇號)

一三 久曾渡國有林拂下ノ件(第八〇七
號)

一四 豐橋市外三郡内原野國營開墾促進
ノ件(第八〇四號)

一五 種牡蠟輸出ニ關スル件(第七九〇
號)

一六 遠輕町ニ「バルプ」工場設置ノ件
(第八〇六號)

一七 置戸村ニ「バルプ」工場設置ノ件
(第六九〇號)

第一分科(内閣、大藏省所管及他ノ分科ニ
屬セサル事項)ニ屬スルモノ

一 「祖國」ノ觀念是正ニ關スル件(第七
九三號)

二 肇國ノ紀元ニ關スル件(第七八六號)

三 戰時體制確立國家總動員法制定其ノ
他ノ件(第八一四號)

四 敬神崇祖ノ信仰涵養ノ爲天皇直屬ノ
機關設置ノ件(第三八〇號)

五 士幌村ニ無水酒精製造工場設置ノ件
(第七七七號)

六 天鹽町ニ無水酒精製造工場設置ノ件
(第八〇五號)

七 煙草耕作者救済ニ關スル件(第八一
一號)

日程追加

一 公立圖書館費國庫補助法制定ノ件
(第五九六號)

二 矢島鐵道補償ニ關スル件(第五三六
號)

○信太委員長 是ヨリ開會致シマス、御諮
リ致スコトガゴザイマス、酒類販賣業免許
制度制定促進ノ件、文書表第八二二號、海
外同胞物故者慰靈堂建立助成ニ關スル件文
書表第八〇一號、青年禁酒法制定ノ件文
書表第七百七十五號外一件、二十五歳未満
飲酒禁止法制定反對ノ件文書表第七百八十
三號外四件、以上ハ既ニ審査ヲ了ヘマシタ
請願ト同一主旨ノ請願デアリマスノデ、前
同様ノ議決ヲ爲シタルモノト認メ、ソレゾ
レ直接議員ニ報告致シマス

日程ハ第四分科カラ始メマス、日程第一民
法一部改正ノ件文書表第七百六十一號――

紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本請願ノ要旨ハ婦人ノ人格ヲ
認メ地位ノ向上ヲ圖ルコトハ、時代ノ進歩著
シキ今日最モ必要デアルト信ジマス、仍テ速
ニ民法總則編及ビ相續編ノ一部ヲ改正シ
一、第九百八十二條第一號但書及ビ第四
號ヲ削除スルコト

二、第十四條ヲ夫婦相互ノ同意ヲ得ザレ
バ行爲ヲ爲スコトヲ得ザルヤウニ改正
スルコト

等ノ諸點デアリマスガ、政府委員ノ御意見ヲ
伺ヒマス

○藤田政府委員 目下民法改正調査委員會
ニ於キマシテ、民法ノ改正ニ關シ審理中デ
ゴザイマスカラ、遠カラズ其成案ヲ得ルダラ
ウト存ジマスガ、唯本請願ノ趣旨ノヤウニ民
法ノ九百八十二條ノ第一項ノ一ノ但書ヲ
除ケテシマヒマスルコトニナリマスルト、
家督相續ノ場合ニ、民法ノ九百八十二條ハ家
督相續人ノナイ場合、即チ法定ノ家督相續
人ノナイ場合デアリマスカラ、自分ノ子ト
カ或ハ孫トカ云フモノノナイ時ニ當ルノデ
ス、其ノナイ時ニハ其家ノ父母ガ指定スル
カ、或ハ父母ガ居ラス時分ニハ親族會ガ選
定ヲ致ス、其選定相續ニ當リマス時分ニ、
被相續人ガ死ニマシテ、其家ニ配偶者ヲ養

子トシテ入レテ居ッタ家女ノアリマス場合ハ、
家女ヲ第一位ニシ、家女ノナイ場合ニハ其
男ノ兄弟、其次ニハ女ノ姉妹ト云フヤウナ
順ニシテアリマスモノヲ、本請願ノ趣旨
ハ妻デアレバ家女デナクテモソレヲセイト
云フ請願ニナルノデアリマス、サウスルト
靜ニ考ヘマスト我國ノ家族制度ノ根柢ニ疑
義ヲ持ツテ來ヤシナイカト思フノデアリマ
ス、即チ、他家カラ嫁入リシテ來テ子ノナイ
場合ノ細君ヲ言フ、サウスルト其處ニ本當
ニ家附キノ男ノ弟ガ居リマシテモ、其弟ガ
相續ヲセズシテ、赤ノ他人ノ女房ガ其家ヲ
支配シテシマツテ行クト云フコトニナル、是
ハ餘程考ヘナケレバナナイ問題ダト思ヒ
マス、ドウセ只今ハマダ成案ヲ得テ居ラス、
改正調査會デ研究ヲシテ居リマスケレドモ、
一寸我國ニハ斯ノ如キコトハ許スベカラザ
ルモノデヤナイカト思ヒマス、ソレカラ民
法ノ第十四條ノ規定ハ、妻ガ色々ノ事ヲ致
シマスル時分ニ夫ノ許可ガ要ル、或ハ自分
ノ體ニ拘束ヲサル、ヤウナ契約ヲスルトカ、
或ハ人カラ贈與ヲ受ケル、人ニ物ヲヤル、
サウ云フ時分ニハ夫ノ許可ヲ要スルヤウニ
民法デ決メテアルモノヲ、夫ガヤル時分デ
モ妻ノ許可ヲ受ケルヤウニセイ、斯ウ云フ
請願ノ趣旨デアリマス、元來此請願ハ此會

デ御採擇ニナルカドウカハ餘程御考ヲ願ヒ
タイノデアリマス、ト云フノハ此趣旨ハ
婦人ノ人格ヲ認メテ地位ノ向上ヲ圖ル爲ニ
之ヲヤレ、法律ハ女子ノ人格ハ完全ニ認メ
テ居リマス、民法ノ何處ヲ見テモ不平等ニ
シテナイ、唯夫婦ニナツタ男子トノ關係ニ
於テ幾分不平等ニナツテ居リマスルケレド
モ、進ンダ婦人ノ考カラ男ト同ジヤウニセ
ヨト云フノデアリマセウガ、家庭ニ於テ夫
婦同權デアッテ、對立關係デ夫婦ノ關係ガ圓
滿ニ行クモノデアアルカナイカ、是ハ餘程考
ヘナケレバナラス問題デアリマス、私ハ斯
ノ如キ請願ハ採擇スベキモノデハナイト斯
様ニ信ズルノデアリマス、是ハ何モ政府ノ
政策ノ問題デモ何デモナイノデアリマスガ、
餘程御考ヲ願ハナクテハナラス、一體家ノ
内ニ亭主ガ十ノコトヲヤリ、其配偶者タル
女房モ十ノコトヲヤルト云フコトデハ圓滿
ニ行キマセヌ、夫ガ唱ヘテ妻ガ之ニ隨フ、
即チ夫唱婦隨ト云フコトガ、家庭ノ理想デ
アル、其理想ヲ破壊シテシマツテ、法律デ、
權利トシテ與ヘテ、五分々々ノ地位ニ置ク
ヤウニスルト云フノガ理想ト致シマス、ト、
日本ノ家族制度ノ家庭ト云フモノハ破壊サ
レマス、是ハ政府ノ意見ト云フヨリモ、寧
ロ私ノ私見デアリマスケレドモ左様ニ信ス

ルノデアリマス、此請願ヲシテ居ル本島百
合子外十二人ノ方ハ餘程進歩シタ方デアリ
マセウケレドモ、此請願者ノ思想ト云フモ
ノハ全ク日本ノ三千年來ノ國ノ相ト云フモ
ノヲ眞直グニ見マセズシテ、歐羅巴或ハ亞
米利加邊ノ狀況ヲ見テ、ソレニ心醉シテ此
民法ヲ見タ所ノ思想ダト思フノデアリマス、
是ハ民法改正調査會デ立案セラレ其答申ヲ
得テ、政府ハ此答申ニ依ッテ態度ヲ決メテ、
其答申通り認メルカ或ハ修正ヲ加ヘルカト
云フコトニナルノデアリマスカラ、マダ政
府ハ直チニ意見ヲハッキリ申上ゲルコトハ
出來マセヌ、本請願ノ趣旨ノ如キハ直チニ
御同意申上ゲルコトハ出來ヌ、寧ロ絶對反
對ヲ申上ゲテ宜イ位ノ趣旨ノ請願ダト思ヒ
マス、左様ニ私ハ考ヘマス

○坂東委員 藤田參與官ノ御私見ヲ拜聽致
シマシタガ、民法改正調査會デハ必シモア
ナクノ意見ノヤウナモノバカリデハナイ、
此前ノ議會デモ採擇ニナツテ居リマス、民法
ノ改正調査會デハ此點モ十分考慮サレテ居
ルノデアリマス、詰リ第一ノ點ハ妻ガ相續
スル權利ヲ認メルト云フノデアリマス、ソ
レハ家族制度ノ破壊ニナラナイ、何ノ緣故
モナイ亡夫ノ弟ガ相續スルヨリモ一身同
體、偕老同穴ノ妻ガ相續スル方ガ道理ガア
ルト云フコトハ確ニ言ヒ得ルノデアリマス
カラ、決シテ家族制度ノ破壊ニモ何ニモナ
ラナイ、又妻ガ或行爲ヲ爲ス場合ニ夫ノ同
意ガナケレバ出來スト云フ十四條、是ハ從
來夫ハ勝手氣儘ナコトヲヤッテ、二人デ作ッ
タ財産ヲ夫ノ一了見デ使ヒ果スト云フヤウ
ナ點ヲ考ヘテ、サウ云フコトヲスル場合ニ
ハ夫婦共ニ相談ノ上デヤル、是ガ正シイ、
斯ウ云フ見解デ以テ請願ヲシタノデアリマ
シテ、假令此思想ガ歐米ノ思想デアッテモ、
何ノ思想デアリマシテモ道理ハ正シイノデ
アル、又理由ガアリマスルナラバ民法改正
調査會デハ冷靜ニ研究サレルノダト思ヒマ
スルガ故ニ、前回ニ採擇ニナツタノデアリ
マスカラ採擇アランコトヲ望ミマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○信太委員長 採擇ニ決シマシタ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○信太委員長 次ニ日程第二嫡出女子ノ家
督相續順位ニ關シ民法中一部改正ノ件文書
表第七百六十二號——紹介議員坂東幸太郎
君
○坂東委員 是モ先程ト同様、婦人ノ參政
同盟ガ永年研究ノ結果、其代表者達ノ請願
デアリマス、即チ家族ノ純血ヲ尊ビ、平和
ナル家族主義ヲ確保スル爲メ、嫡出女子ノ
家督相續順位ヲ庶子ニ優先セシムルハ最緊
要ナリト信ズ、仍テ民法相續編中一部ヲ改
正シ、親等ノ同ジキ直系ノ卑屬中ニアリテ
ハ、嫡出子ハ女子ト雖モ、庶子ニ優先シテ
家督相續人トナル旨ノ規定ヲ設ケラレタシ
ト云フノデアリマスガ、一應政府ノ御意見
ヲ拜聽致シマス
○藤田政府委員 是モ、只今申上ゲマシタ
通り、民法改正調査會ニ於テ審議中デゴザ
イマシテ、マダ成案ヲ得マセヌガ、此點ハ
相當御主張ノ理由ガアルヤウニ存ジマスガ、
只今明言出來マセヌガ、多分左様ナ趣旨ニ
實現サレルノデハナイカト存ジマス
○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス
○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○信太委員長 採擇ニ決シマシタ
○信太委員長 次ハ日程第三戸主ノ死亡ニ
因ル相續財産繼承權ノ限度ニ關シ民法中一
部改正ノ件、文書表第七百六十三號——紹
介議員坂東幸太郎君
○坂東委員 是モ前同様デ、參政同盟ガ永
年研究ノ結果デアリマス、即チ時代ノ進歩
著シキ今日、婦人ノ人格ヲ認メ、地位ノ向
上ヲ圖ルハ最必要ナリト信ズ、仍テ速ニ民
法相續編中一部ヲ改正シ、長子ハ家格ヲ維

持シ、祭祀ヲ行フニ必要ナル財産ヲ家督トシテ繼承シ、殘餘ノ財産ニ關シテハ配偶者及ビ二子、三子(男女ニ拘ラズ)ノ三者間ニ平等ニ繼承權發生スル旨ノ規定ヲ設ケラレタシト云フノデアリマス、是モ一應政府ノ御意見ヲ拜聽致シマス

○藤田政府委員 本請願ニ對シマシテモ前同様目下改正調査會デ研究中デアリマスカラ、其成案ニ依リマシテ態度ヲ決メタイト云フノデアリマシテ、政府ハ直チニ意見ヲ申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス、但シ大體斯ウ云フ意味ノモノガ幾分カ加ヘラレマシテ、半分位實現スルノデハナイカト思ヒマスガ、曩ニ發表致シテ居リマス民法相續編中改正要綱ナルモノガ臨時法制審議會ノ決議トシテ現レテ居リマスガ、其現レテ居ル趣旨カラ推シマシテ左様ニ思フノデアリマス、但シ本請願ニ云ハレテ居リマシヤウニ、婦人ノ人格ヲ認メテ、其地位ヲ向上スル爲ニ、サウ云フヤウナ改正ニナルノデハナイノデアリマス、是ハ實際其家ノ長子ニ財産ガ全部移ッテシマツテ、其以外ノ者ガ全ク自分ヲ生シデ吳レタ親ノ手許カラ離レテ、長男ノ保護ニ移リマスト親ノ保護ノ下ニ居リマスト同様ノ待遇以上ニ行カナイ、獨立シテ行クノニモ都合ガ惡イカラ、

相續開始ノ場合ハ、相續財産ハ或ル程度サウ云フ者ニ分配スル途方正シイノデハナイカト云フヤウナ觀點ニ立チマシテ、此相續編ノ一部ヲ改正シヨウトスル模様デアリマス、唯妻タル者ノ、婦人ノ人格ヲ認メ、地位ノ向上ヲ圖ラナケレバナラヌト云フ必要カラ考ヘテ、左様ニ案ヲ考ヘテ居ルノデハナイノデアリマスガ、結果ニ於テハ此請願ノ御希望ノ趣旨ヲ半分位ハ實現スルノデハナイカト思ヒマス、政府ノ意見ト致シマシテハ、只今ハ改正調査會ノ答申ヲ俟ツ

テ意見ヲ發表致シタイト思ヒマス、只今意見ヲ申上ゲルコトハ差控ヘタイト思ヒマス

○宇賀委員 坂東サンニ質問致シマス、家格ヲ維持シト云フノハ一定ノ最少限度ヲ維持シト云フ意味ニ取ッテ宜シウゴザイマセウカ、例ヘバ田舎ノ場合、百姓ガ貧乏デ困ッテ居ル最大原因ハ家産ガ少ク耕地面積ガ少ク、一町二反歩位シカナイカラ、サウ云フ家格位デハ、容易ニ飯ガ食ヘナイ、是ハ日本ノ現下ノ社會狀態デハ、此議論ハ都會地ニ於テハ洵ニ結構ナ議論デアリマス、今ノ「インテリ」社會ニ於テハ斯ウ云フ思想ノナイ者ハ恐ラク一人モナカラウト思フケレドモ、田舎デ之ヲ嚴重ニヤラレルナラバ、田舎ノ農家ト云フモノハ破壊サレテシマフノ

デアリマス、家格ヲ維持スルト云フコトハ最小限度ノ生活ヲ維持スルト云フヤウナ大體ノ意味合ニ取ッテ宜シウゴザイマスカ、質問ヲ致シマス

○坂東委員 大體此文書ハサウ云フ意味デハナイカト思ッテ居リマス、ト申シマスルノハ田舎等デ非常ニ財産ノ少イモノハ、全部長子ガ貰ッテモ家格ヲ維持出來ナイヤウナ場合モアリマスカラ、結局相續者ガ其中ノ相當ノ部分ヲ繼承スル、斯ウ云フ意味ニ解釋シテ居リマス

〔採擇ヲ願ヒマス〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇ニ決シマシク

○信太委員長 次ニ日程第四私生兒認知ニ關シ民法中一部改正ノ件文書表第七百六十四號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本件ハ此處ニアリマス通り、ヤハリ婦人ノ人格ヲ尊重シ、其地位ノ向上ヲ圖リ、以テ一家ノ平和ヲ招來スルハ最も必要デアルト信ジマス、仍テ民法親族編中一部改正シ、父ガ正妻ノ子ニアラザル子ヲ認知スルニ際シマシテハ、認知者ニ妻ガアル時ニハ、其妻ノ同意ヲ要スル旨ノ規定ヲ設ケラレタイト云フノデアリマス、之ニ付テ一應政府委員ノ御所見ヲ伺ヒマス

○藤田政府委員 是ハ正妻以外ニ子供ガ出來シタ時分ニ、其ノ生レタ子ト父トノ親子ノ關係ヲ明確ニスル其方法ハ、之ヲ認知致シマスヨリ外ニナイノデアリマス、其認知ガ、妻ノ同意ガナケレバ認知ガ出來ヌト云フコトニナリマス、其親子ノ關係ト云フモノヲ明確ニスル方法ハナイコトニナリマス、デアリマスカラ是ハ無理ナ註文デアリマス、唯此請願ノ趣旨ノヤウニ、一家ノ平和ヲ維持スル爲ニ考ヘナケレバナラヌト云フコトハ御尤ナコトデアリマス、大體改正調査會ノ方デハ其點ハ相當ニ考慮ニ入レテ致サレルコトト思ヒマス、妻ノ同意ガナケレバ其家ハ入ルコトガ出來ナイ、即チ今

ノ通りデアレバ、戸主ガ夫デアリマスカラ、外デ子供ガ出來テソレヲ認知シマスト其戸籍ヘ入ッテ參リマスガ、其際入籍スルニ妻ノ同意ガナケレバ其籍ヘ入ルコトガ出來ナイト云フヤウナ制限ヲ置キサヘスレバ、一家ノ平和ハ維持スルコトガ出來ル、此子供ノ親子ノ關係、認知ノ途ヲ塞イデシマフト云フコトハ、是ハ人道ニモ必ズ宜クナイコトデアリマスケレドモ、無暗ニ家ノ中ヘ入ラスト即チ家庭ノ平和ト云フモノハ保テナイノデアリマスカラ、是ハ妻ノ同意ガナケレバ家庭ヘ入ルコトガ出來ナイ、同意ガナ

イ時分ニハ、其子供ハ行ク場所ガナイカラ
隨テ母ノ家ヘデモ入ルカ、一家ヲ創立スル
ト云フコトニシテシマヘバ宜イデヤナイカ、

サウスレバ此請願ノ御趣旨ガ徹底スルダラ
ウト思ヒマス、認知ヲ拒ンデシマフト云フ
譯ニハ行カヌヤウナ傾向デハナイカト思ヒ

マス、兎ニ角政府ノ意見トシマシテハ、只
今申上ゲマシタ通り改正調査會ノ答申ヲ俟ッ
テ決メタイソレ迄ハ差控ヘタイト思ヒマ
ス

○坂東委員 大體私モ政府委員ノ御答辯ハ
是認スルノデアリマス、ドウシテモ認知ヲ
妻ガ承知シナイ、其家ヘ入レルコトガ出來
ストスレバ、實際困ルカラ、居ル場所ハ何
處デモ宜シイノデアリマスケレドモ、現在
ノ法規デハドウモ妻ノ知ラナイ間ニ系統ノ
違フ子供ガ何人モ入ッテ來ル、是ハ餘リ非常
識デアリマス、ソレデアリマスカラ妻ガ承
知ノ上、少クトモ能ク知ッテ居ルト云フコ
トダケハ必要デアルト思ヒマス、本件ハ採
擇アランコトヲ望ミマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決
シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第五刑法中一部改

正ニ關スル件文書表第七百六十號——紹介
議員坂東幸太郎君

○坂東委員 是モ婦人ノ立場カラシテ研究
ノ結果デアリマスガ、家庭ノ平和ト國家ノ
健全ナル發達ヲ期スルノニハ、婦人ノ人格
ヲ認メ、貞操上男女平等ナラシメナケレバ
ナラス、仍テ有婦ノ夫ノ姦通罪ヲ認ムルヤ
ウ刑法第百八十三條ヲ改正セラレタイト云
フノデアリマス、現在ハ夫アル妻ガ他ノ男
ト通ズル時ハ、姦通罪デ罰セラレルガ、妻
アル夫ガ他ノ女ト關係シテモ其女ガ妻ナラ
ザル限りハ何等姦通罪ニナラナイ、是ハ宜
シク夫婦同權ニスベキモノト思ヒマス、尙
ホ政府委員ノ御所見ヲ伺ヒマス

○藤田政府委員 是ハ隨分酷イ註文ラシイ
ノデアリマスガ、一體妻ト夫トヲ同地位ニ
置イテ、同様ノ責任ニシテシマハナケレバ
理窟ガ立タスト云フ思想ハ、私ハ先程申上
ゲタ通り根柢カラ間違ッテ居ルノデハナイ
カト思フノデアリマスガ、政府トシテ御答
申上ゲマスルノハ——目下刑法ノ改正調査

會ニ於テ起案中デアリマスカラ、其立案ヲ
得マシタ後ニ其答申ヲ得テ、其答申ニ依ッテ
政府ノ意見ヲ決メタイ、ソレマデハ總テノ
意見ヲ差控ヘタイト云フ考デアルト云フ御
答ヲ申上ゲルノデアリマス、ケレドモ斯ウ

云フコトハ一體實現サルベキ性質ノモノデ
アルカナイカト云フコトヲ御考下サイマス
レバ、私ハ絕對實現不可能ナモノダト思フ、

一體姦通罪ヲ罰スルト云フ根本ハ何處ニア
ルカト申シマスルト、ソレハ色々理由ハ
付キマセウケレドモ、結局種族保存ノ爲ニ
事實必要ナ規定ダト私ハ考ヘマス、スルト
種族保存ノ必要カラ來テ居ル所ノ刑罰ト致
シマスレバ、何モ男子ノ方ニ向ッテ制裁ヲ
加ヘルト云フ必要ハ全然ナイノデアリマス、
是ハ明白ナコトデアリマス、若シサウデナ
シニ感情的、道德的カラ來ルノデアリマス
レバ、斯様ナコトヲシタ時分ニハ、法理上
離婚ノ理由ニモナル、デアルカラ縁ヲドシ
ン切ッテ即チ婚姻ノ契約ヲ解除シテ、別レ
テシマヘバ宜イノデアリマス、ソレヲ何時
マデモ維持シナケレバナラスト云フ道理ハ
ナイ、チョット斯ウ云フ理窟ヲ此處デ申上ゲ
ルト非常ニ妙ナ形ニ聞エマスルガ、是ハ眞
理トシテ男子ト女子トヲ同ジ待遇ニスルト
云フコトハ間違ッテ居リマス、根柢カラ甚ダ
實現不可能ナモノデハナイカ、斯様ニ心得
マスガ、政府ノ意見ト致シマシテハ、只今
申上ゲタ程度デ御諒承願ヒマス

○坂東委員 私ハ又只今ノ政府委員ノ意見
ト反對デアリマス、一夫一婦ハ人道上ノ原

則ダト思ヒマス、教育勅語ニモ「夫婦相和
シ」トアリマス、人道上ノ原則カラ言ヘバ
一夫一婦デナケレバナラストハ間違ヒハ
アリマセヌ、道理カラ言ヘバソレガ本當ダ
ト思フノデアリマス、是ハ前議會ニモ採擇
ニナッテ居リマスカラ、採擇ヲ願ヒマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第六浦和市ヲ借地、借
家法施行區域ニ編入ノ件文書表第七百九十
二號——紹介議員高橋泰雄君——居ラレマ
セヌカカラ後廻シニ致シマス——日程第七
俱知安町區裁判所設置ノ件文書表第六百六
十一號——紹介議員板谷順助君外一名

○坂東委員 板谷君ハ居リマセヌガ、是ハ
第七十議會デ採擇サレテアリマス、採擇ヲ
希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ト決
シマス

○信太委員長 日程第八海老町ニ區裁判所
出張所設置ノ件文書表第六百二十八號——
紹介議員鈴木正吾君

○鈴木正吾君 本請願ノ要旨ハ愛知縣南設
樂郡海老町ニ登記所ヲ設置シテ戴キタイト

云フノデアリマス、右海老町ハ南設樂郡ノ北端ニ位シ、北設樂郡ニ接シ、戸數六百餘戸、人口三千五百人ヲ有シ、郡内新城町ニ次グ市街地デアリマシテ、近時産業其他ノ發展ニ伴ヒ、地方物資ノ集散頻繁ナルヲ以テ、金融物産取引ニ關シ諸會社及ビ組合ノ設立セラル、モノ多ク、不動産及ビ商工業等ニ關スル諸般ノ登記事務ハ年ト共ニ激増スル現況デアリマス、然ルニ當町ハ田口登記所ノ管轄ニ屬シ、其登記所マデハ急峻ナル坂道三里十五町餘アリ、不便多ク、當町ハ豊橋稅務署ノ管轄ナル爲メ、登記ニ必要ナル謄本ハ豊橋稅務署ヨリ下付ヲ受ケ、不便甚シキモノガアリマス、前記南設樂郡海老町一圓、同郡鳳來寺村一圓——是ハ佛法僧デ有名ナ鳳來寺デアリマスガ、同郡作手村ノ内大字守義、北設樂郡段嶺村一圓ヲ一管區域トスル登記所ヲ當海老町ニ設置シテ戴キタイト云フノデアリマス、本請願ハ既ニ昭和六年以來貴衆兩院ノ御探擇ヲ得マシテ、關係住民ノ喜ンデ居ル所デアリマスガ、未ダ設置ノ實現ヲ見ルニ至ラズ、洵ニ殘念ノ極ミニ存ジテ居リマス、ドウゾ一日モ早く設置致サレルヤウ御願申上ゲル次第デアリマシテ、若シ御設置願ヒマスナラ、登記所ニ適切ナル敷地及ビ廳舍等ハ當町ニ於テ安

イ料金デ提供シヨウト云フ意思ヲ持ッテ居ルモノデアリマス、何卒御探擇アランコトヲ希望致シマス

○坂東委員 政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○藤田政府委員 本請願ノ趣旨ハ御尤デゴザイマシテ、大體交通狀態、或ハ經濟取引上ノ關係カラ見マシテモ、此地方ニ一ツノ登記所設置ノ必要ガアルト云フコトハ認メテ居リマス、ソレデ之ヲ豫定候補地ノ中ニ入レテゴザイマスガ、何様全國デ二百九十四ト云フ、殆ド三百ニ垂々トスル場所ニ設置スルコトノ必要ヲ認メテ居リマシテ、豫算ノ關係上急速ニ實現ヲスルコトノ出來ナイノヲ甚ダ遺憾ト致シマス、一生懸命ニ努力致シマシテ、他ノ候補地ト比較研究ノ上、其順序ヲ決メテ、成ベク早く其希望ヲ實現サレタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 此際政府ニ御伺シタイノデスガ、只今紹介議員モ仰シヤッタ通り、總テノ點ニ於テ是ハ有ユル資格ヲ具備シテ居ルカノ如ク私モ考ヘマス、又若シ政府ノ豫算等ニ於テ云々ト云フコトガアツタナラバ、地元方面カラ安價ナ土地或ハ家屋ヲ提供シテモ宜イ、斯ウ云フヤウナ切ナル願デアリマ

スカラ、是ハ一刻モ早く實現セラレンコトヲ望ミタイノデアリマスガ、其邊ニ付テノ御意向ハ如何デアリマスカ

○藤田政府委員 左様ナ趣旨ノ申出ノアリマスル所ハ他ニモゴザイマスノデアリマスガ、政府ハ最初先ヅ明年度ニ於テ五十箇所ダケ新設シタイト云フ考デ——一寸三百近イモノヲ一遍ニ一年ニヤル譯ニ行キマセスカラ、先ヅソレダケヲ要求致シマシタ所ガ、戰時體制ニナツテ居ルノデアルカラ、新規事業ハ一切イカスト云フノデ、一ツモ認メラレナカッタノデアリマス、ソコデ更ニ談判ヲ致シマシテ、切メテ三十箇所デモヤッデ貰ハナケレバイカスト云フコトデ、大藏省ノ方ハ強硬ニ交渉シタ所、ドウシテモイケナイ、戰時體制デ新規事業ハ全然認メスト云フ中ニ、僅ニ原則ヲ破ラレテ、十箇所ダケ新規事業トシテ認メラレタノデアリマス、隨テ明年度ノ登記所出張所ヲ作リマスノハ十箇所シカ出來マセスノデアリマスガ、此十箇所ヲ選ビマスル上ニ於テ、最モ必要ナ、最モ急グト云フモノヲ公平ニ考慮シテ決メナケレバナラスヤウナ順序ニナツデ居リマシテ、果シテ明年度ノ十箇所ノ銓衡ノ中ニ是ガ入ルカ入ラスカト云フコトハ、餘程研究シタ上デナケレバ申上ゲラレスノデアリ

マス、左様ナ風デ、政府ハ如何ニモシテ努力シテ大藏省ノ同意ヲ得ルヤウ、其必要ヲ認メテ居リマス事業デアリマスカラ、國民ノ不便ヲ除去シマスル爲ニ努力致シマスルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第九留邊藥町ニ區裁判所出張所設置ノ件文書表第六百三十九號——紹介議員木下成太郎君

○坂東委員 紹介議員ガ居リマセスガ、是ハ北見國ノ留邊藥デアリマス、既ニ採擇ニナツテ居リマスカラ、採擇シタ方ガ宜イカト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○信太委員長 政府ノ御意向ヲ承ッテ見タイト思ヒマス

○藤田政府委員 本件ハ留邊藥町ノ十數年來ノ懸案デアリマシテ、屢、請願ノアルモノデアリマス、サウシテ其交通狀態、竝ニ此地方ノ經濟取引上ノ關係カラ見マシテモ、私共モ登記所設置ノ必要ガアルト認メテ居リマス、他ノ候補地ト共ニ比較研究致シマシテ、善處致シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇

ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第十野市町ニ區裁判所出張所設置ノ件文書表第六百五十四號——紹介議員大石大君——居ラッシャイマセヌカ、居リマセヌケレバ後廻シニ致シマス——次ハ日程第十一鳥屋村ニ區裁判所出張所設置ノ件文書表第七百四號——紹介議員青山憲三君

○青山憲三君 石川縣ノ鹿島郡鳥屋村ニ區裁判所出張所ヲ設ケテ戴キタイト云フノデアリマス、此鳥屋村ハ千戸以上、デゴザイマシテ、尙ホ越路、瀧尾、相馬ト云フ隣接部落ヲ入レマスレバ約五千ニ達スルノデアリマス、從來ハ七尾區裁判所ノ所管デゴザイマシタケレドモ、是非是等ノ村ニ登記所ノ出張所ヲ設ケテ戴キタイト云フノデアリマス、此各村ハ織物ノ産地デゴザイマシテ、其他農村トシテモ相當繁昌致シテ居ル所デ登記所ノ七尾ヘ登記ニ參ルノガ非常ニ不便ナノデ、此處ニ設ケテ戴キタイト云フ趣旨デゴザイマス、ドウゾ政府ノ御意見ヲ御聽ノ上御採擇アラシコトヲ望ミマス

○藤田政府委員 此處ハ豫定ノ件數モ相當デゴザイマスシ、經濟關係カラ申シマシテモ、一ツノ登記所ヲ新設スルノ必要ガアルト認メラレテ居リマス、ケレドモ、是ハ隣接致

シテ居リマス所ノ能登部町ヨリモ登記所設置方ノ請願ガ出テ居リマスノデ、何レヲ可トスルカ、兩方ヘハ置ク譯ニハ行キマセヌカラ、本請願ノ趣旨ヲ實現シマスレバ能登部町ノ方ハ止メナケレバナラスト云フコトニナリマスカラ、何レヲ致シマスルカト云フコトハ慎重考慮ヲ要スルモノト存ジマス、能ク研究致シタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 先程後廻シノ日程第十野市町ニ區裁判所出張所設置ノ件、文書表第六百五十四號——紹介議員大石大君

○大石大君 只今議題トナリマシタ請願ニ付キマシテ、紹介ノ辭ヲ述ベタイト思ヒマス、大體此文書ニアリマス通り、現在赤岡町ニ登記所ガアリマス、是ハ香美郡ト云フ郡デゴザイマシテ、二十八箇町村アリマス、二十八箇町村ニ登記所ガ四箇所アリマシテ、赤岡町ニアル登記所ハ十六箇村ヲ管轄シテ居リマスマスノデ、非常ニ此方ニ偏在シテ居リ、一年ノ取扱件數ガ八千餘件モアリマス、六月及ビ十二月ノ登記事務ノ輻輳致シマス時ニハ、三日モ四日モ登記所ニ行カナ

ケレバナラナイ、サウシテ午前十一時頃ニハモウ受付ヲ止メルト云フヤウナコトデ、非常ニ不便ヲ來シテ居リマス、ソコデ十六箇村ヲ割キマシテ、野市町ニ新ニ設置スルコトヲ請願シタ譯デアリマス、ドウカ司法當局ノ御意見ヲ徵サレマシテ、御採擇アラシコトヲ望ミマス

○藤田政府委員 是ハ豫定管轄區域ト致シテハ野市町、富家村、佐岡、立田村、三島村、田村、前濱村、此七箇村ヲシタイト思ヒマスガ、豫定件數ハ二千八百六十七件、チヨット三千件近イヤウニナッテ居リマスシ、斯様ナ次第デゴザイマシテ相當件數ハアリマス、又色々ノ經濟取引上ノ關係カラ申シマシテモ、登記所新設ノ要アリト政府ハ認メテ居リマスガ、他ノ豫定候補地トモ比較考究ノ上デ、十分詮議致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第十二、上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ件文書表第七百四十二號——紹介議員遠山房吉君

○坂東委員 御依頼ガアリマスカラ、私カラ申上ゲマス、是ハ北海道河東郡上士幌村

ハ近時拓殖ノ進展ト、移住民ノ増加トニ依リ、登記事件激增セルモ、同村ハ登記所ノ設置ナク、遠隔ナル帶廣區裁判所ノ管轄區域ニ屬スル爲メ、登記事務上住民ノ不利不便尠カラズ、仍テ速ニ前記上士幌村字上士幌市街地ニ、前記上士幌村及ビ士幌村、西足寄村ノ一部、本別村ノ一部ヲ管轄區域トシ、帶廣區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタイト云フノデアリマス、一應政府委員ノ御意見ヲ伺ヒマス

○藤田政府委員 政府デハ上士幌村ニ一箇所置キマス、豫定ノ管轄ト致シマシテハ、上士幌ト士幌村ニシタイト思ッテ居ルノデアリマス、隨テ登記所ノ新設ノ必要ハ認メテ居リマスケレドモ、士幌村ノ方カラモ請願ガアリマシテ、競願ノ關係ニナッテ居リマスカラ、何レニ決メルカト云フコトニ付キマシテハ、慎重考慮ノ必要ガアルノデアリマス、研究ノ上ニ致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第十三余吳村大字中之郷ニ區裁判所出張所設置ノ件文書表第七百四十三號——紹介議員森幸太郎君

○森委員 請願文書表ニ記載シテアリマス
通り、滋賀縣伊香郡余呉、片岡、丹生、杉
野ノ四箇村ニ對シマシテ、余吾村ノ中之郷
ニ區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタイト云
フ請願デアリマス、此地方ハ福井縣ノ境ニ
ナツテ居リマシテ、未ダニ積雪數尺モアル地
方デアリマス、併ナガラ此四箇村ハ非常ニ

リマセヌノデ、今回請願致シマシテ、是非
トモ其地方ノ發達ノ一助トモナランコトヲ
請願シテ參ツヤウナ次第デアリマス、ドウ
ゾ滿場ノ御賛成ヲ得テ、御採擇ヲ御願スル
次第デアリマスガ、此機會ニ政府委員ノ此
請願ニ對シテノ御意見ヲ承レバ幸ヒデアリ
マス

大キイ行政區域ニナツテ居リマスノデ、山地
デハアリマスガ相當人口モアルノデアリマ
ス、然ルニ現在デハ登記事務ハ本之本ノ出
張所ヘ出ナケレバナラヌノデアリマスガ、

○藤田政府委員 本請願ノ趣旨ハ、政府ニ
於キマシテモ之ヲ諒承シマシタ、但シ比較
的最近ニ斯様な希望ノ請願ガゴザイマシタ
ノデアリマシテ、尙ホ隣村デゴザイマスル

何分距離ガ甚シイノデアリマス、登記事務
ニ付テモ相當ノ件數ガアルヤウニ存ズルノ
デアリマス、然ルニ此遠イ本之本マデ行キ
マスノニハ、其目ノ中ニドウシデモ事務ヲ
完了スルコトガ出來ナイ、二日モ三日モ本

ノ丹生村カラモ、斯様な希望ガ出テ居リマス、
即チ競願ノヤウナ形ニナツテ居リマスカラ、
之ヲ認メマシテ實現シマスル上ニ於キマシ
テハ、本請願ノ趣旨ト丹生村カラ請願サレ
テ參ツテ居リマスルノト比較致シマシテ、何レ

之本ニ滞在シナケレバナラヌヤウナ不便ヲ
感じテ居ルノデアリマス、近時此四箇村ハ
農村更生ノ指導ヲ受ケテ居リマシテ、色々
事業モ發展致シテ參ツテ居ルノデアリマス、

ヲ採ルカト云フコトニ付キマシテハ、相當考
慮ヲシナケレバナラヌ次第デアリマス、其
選擇ヲ致シマスコトト、選擇シテ何レニ決
マリマシテモ、先ニ他ノ請願デ申上ゲマ
シタヤウニ、豫算ノ按排上他ノ候補地ト共

隨テ登記事務モ年々増加ヲ致シテ居ルノデ
アリマス、此不便ヲ救済スル爲ニ、是非共
此中之郷ニ出張所ヲ設ケテ戴キタイト云フ
コトヲ、先年來熱望シテ居リマシテ、地方

ニ比較研究致シテ決メナケレバナラヌヤウ
ナ順序デアリマスカラ、其コトダケハ御諒
承ヲ願ヒタイノデアリマス

ノ關係町ヨリモソレノ請願ノ手續ヲ致シ
テ居ルノデアリマスガ、拂々シク實現ガア

○森委員 丹生村カラモ、此請願ト同一ノ
希望ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ承知致シテ

居ルノデアリマス、併シ地勢ヲ御覽下サル
ト分ルノデアリマスガ、此片岡、杉野、余
呉、丹生村ノ四箇村ヲ繋グノハ余呉村デア
リマス、其處ニ申之郷ト云フ停車場モアル
ノデアリマスカラ、將來置イテ戴クニハ、
ヤハリ此余吾村ニ置イテ戴ク方ガ地方ノ便
利ヲ得マスル上ニ、一層ノ效果ガアルコト
ト存ズルノデアリマスカラ、今後御決定ヲ
願フ上ニ、地勢ト云フコトニ御配慮ヲ御願
致シタイコトヲ附加ヘテ申上ゲマス

距離大川郡津田町ニアリ、志度町ハ約二里
半ノ南部長尾町ニアリ、斯クノ如ク何レノ
町村モ、交通機關少ク、加フルニ遠隔ノ地
トテ、多年ノ間蒙リシ不便不利ハ實ニ計リ
知ルベカラザルモノガアルノデアリマス、
而シテ本請願ノ志度町ニ登記所ノ設置ヲ見
ル場合ニ於テハ、右四町村ハ何レモ隣接村
ノコトデモアリ、殊ニ完備セル交通機關ヲ
利用スルニ依リ、不測ノ利便幸福ヲ更ニ増
進スルコトト信ズルヲ以テ、志度町ニ登記

○藤田政府委員 只今ノ御説明ノ趣旨ハ篤
ト參考ニ致シマシテ、銓衡ノ時分ニハ十分
考慮致シマス

所ヲ設ケテ戴キタイト云フ意味ニ於キマシ
テ、又志度町ハ過去ニ於テハ兎ニ角、現在
ニ於テハ極メテ經濟的融通並ニ貸借關係ノ
如キモ、極メテ樞要ナル地位ニアリナガラ、
直接之ト密接不離ノ關係ニアル登記所ノ設
置ナキハ實ニ遺憾ノ極ミデアリマシテ、汽
車電車等ノ機關ナキ長尾登記所トノ日夕ノ
交渉ハ、獨リ本町ノミナラズ何レノ町村モ

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シ
マシタ
○信太委員長 次ニ日程第十四志度町ニ區
裁判所出張所設置ノ件文書表第七百六十七
號紹介議員宮脇長吉君

異口同音ニ困ツテ居ル次第デアリマス、而シ
テ以上ガ香川縣大川郡志度町長廣瀨小三郎
君、香川縣大川郡鴨庄村長竹内元太郎君、香
川縣大川郡小田村長代理助役石原忠寄君、
各町村ノ代表ガ此請願ヲスル理由デアリマ
ス、過去ノ志度町ノヤウニ司法當局ハ御解
釋ナサラズニ、現在ノ志度町ノ發展モ見テ
戴イテ、又隣接町村ノ便益ノ上カラ、是非

○小高委員 宮脇長吉代議士ハ公務ノ爲メ
御説明ヲ申上ゲルコトガ出來マセヌノデ、
私ヨリ極ク簡單ニ説明ヲ申上ゲマス、現在
香川縣木田郡牟禮村ヲ管轄スル區裁判所ハ、
陸路四里ノ西高松市ニアリ、大川郡小田、
鴨庄兩村ヲ管轄スル登記所ハ東ニ約三里ノ

釋ナサラズニ、現在ノ志度町ノ發展モ見テ
戴イテ、又隣接町村ノ便益ノ上カラ、是非

トモ志度町ニ出張所ヲ設ケテ戴キタイト云フ趣意デアリマス、何分政府委員ノ御意見ヲ承ツタ上、委員各位ニ於カレマシテモ、是非御採擇アラシコトヲ切望スル次第デアリマス

○藤田政府委員 此地方ノ産業上及ビ經濟上ノ關係カラ見マシテモ、請願ノ趣旨ノヤウニ、一ツノ登記所ノ新設ノ必要ヲ政府ハ認メテ居リマス、デゴザイマスカラ他ノ豫定候補地トシテ比較研究ヲ遂ゲマシテ、順序ヲ定メテ實現シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシク

○信太委員長 次ハ日程第十五ヶ所村ニ區裁判所出張所設置ノ件文書表第七七十二號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員 請願ノ要旨ハ、宮崎縣西臼杵郡高千穂區裁判所ノ出張所ヲ三ヶ所村ニ新設ヲシテ戴キタイト云フノデアリマス、曩ニ本請願委員會ヲ通過シタコトモアリマシガ、未ダニ實現致シマセヌカラ、更ニ茲ニ御願ヲスル次第デアリマス、此三ヶ所村ハ宮崎縣ノ西北隅ニ位シ、面積六・二六方里、戸數一千三十八、人口五千五百餘ヲ有スル

昭和十三年三月十八日

山間ノ農村デアリマス、所轄高千穂區裁判所鞍岡出張所ヲ離レルコト、村役場ノ位置三里餘、遠キハ七里以上ニ達シテ居ル、而モ交通不便デアリマシテ、村民ノ蒙ル不利不便ハ尠カラズ、各位ノ想像ダニ出來ナイ位不便デアアルノデアリマス、然ルニ鞍岡出張所ハ以前三ヶ所、鞍岡、椎葉ノ三村ヲ管轄區域トシタ時代モアッタノデアリマシタ、大正十年ニナリマシテ、椎葉村ニ出張所ヲ新設セラレタル爲、鞍岡出張所ハ三ヶ所、鞍岡ノ兩村ノミヲ管轄スルコトトナリマシテ、隨テ現在ノ位置ハ甚シク一方ニ偏シテ居ルノデアリマス、公平ナル立場カラ言ヒマスルナラバ、即チ戸數、人口、其他登記件數、交通ノ關係等、其當時當然三ヶ所村ニ移轉サルベキモノト信ジテ居タノデアリマス、爾來屢、是ガ中央地ニ移轉方ヲ陳情致シタノデアリマスルガ、何故カ容レラレズ、村民ノ失望甚シキモノガアルノデアリマス、其後色々ノ方法ヲ以テ其筋ニ嘆願陳情致シテ來タノデアリマスルガ、偶、去ル昭和二年二月ノ帝國議會ニ村民七百名ノ連署請願書ヲ以テ、移轉ニアラズシテ新設相成リ度キ旨願出ダタノデアリマシテ、隨テ議會ニ於テ是ガ願意御採擇ニナッタニ拘ラズ、今日マデ遂ニ實現ノ運ビ

ニ至リマセヌ、今尙ホ不便不利ヲ忍ンデ居ル、此現狀ニ御同情下サツテ二十年來陳情ニ、嘆願ニ、請願ニ其限リヲ盡シツ、アル實情御洞察下サツテ、願意御採納ノ上、昭和十三年度ニ於テ高千穂區裁判出張所ヲ三ヶ所村ニ新設下サツテ、此地方ノ便利ヲオ圖リ下サルヤウ、謹ンデ御願スル次第デアリマス、重ネテ言ヒマスルガ、政府ノ役人方モ一度實地ヲ御檢分下サレバ勃然トシテ同情ガ湧キ、コンナ所ナラ直グ實現セシムベキモノダト云フ氣持ニナツテ戴クコトト思フノデアリマス、ドウゾ政府ノ意見ノアル所ヲ拜聽致シマシテ、各位ノ御贊成ヲ得タイト思フノデアリマス

○藤田政府委員 本請願ノ趣旨ハ諒承致シマシタ、交通狀況及ビ經濟取引上ニ於キマスル關係カラ見マシテモ、一登記所ノ新設ノ必要ヲ認メテ居リマス、前ノ請願申シマシタヤウニ、他ノ豫定候補地ト比較考慮ノ上デ速ニ實現致スコトニ努力致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシク

○信太委員長 次ハ日程第十六椎葉村ヲ延

岡區裁判所管轄ニ變更ノ件文書表第七百七十一號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員 請願ノ趣旨ハ、椎葉村ハ從來ハ高千穂區裁判所管轄デアリマシタガ、是デハ洵ニ不便デアリマスルカラ、交通系統カラ言ヒマシテモ、之ヲ分離シテ延岡區裁判所ノ管轄ニシテ戴キタイト云フノデアリマス、此椎葉村カラ高千穂マデノ間ハ道程ガ二十一里アリマスノデ、交通ガ洵ニ不便デアルバカリデナク、全ク車道モナイノデアリマスルカラ、徒歩デ歩カナケレバナラヌノデアリマス、山越エ、野越エ、行路甚ダ困難、優ニ一日半ノ日子ト多額ノ費用ヲ要スルノデアリマス、然ルニ椎葉、細島間ノ縣道ノ完成ニ依リマシテ、交通關係ガ一變シテ、自動車ヲ驅ツテ、富島町ヲ經テ、半日ニシテ延岡ニ到著スルコトガ出來ルヤウニナッタノデアリマス、一度此村ニ足ヲ入レ實情ヲ踏査シテ戴クナラバ、現在ノ儘置クコトノ如何ニ不合理デアルカト云フコトハ直グ直感サレルコトト思フノデアリマス、而モ郡ノ南端ニアリマスルガ、行政區劃カラ言フモ變更スベキモノデ、現ニ高千穂ニ支廳ガアリマスルガ、現在椎葉村ハ、此市廳カラモ離脱シタイト云フコトニ多年運動シテ來テ居ルヤウナ次第デアリマス、併シ

只今ノ所デハ、此行政區劃ノ關係モアリマ
スルノデ、移管ハ中々困難ダト仰シヤルカモ
知レマセヌケレドモ、實情ハ以上ノ通りデア
リマシテ、洵ニ不便且アツチコツチスルノニ
多額ノ費用ヲ要シマスルノデ、平素カラ經
濟不如意ノ山村ノ人達ハ、更ニ一段ト苦シ
ム譯デアリマス、ドウゾ色々ナ角度カラ見
テ、管轄變更ハ當然ト思ヒマスルガ、特ニ
事情ヲ御推量ノ上、實現ヲ切望シテ已ミマ
セヌ、折入ッテ御相談申上ゲル譯デアリマス
ルガ、此場合政府御當局ノ御意見ヲ拜聽
シ、是非各位ノ御贊成ヲ得タイト思フノデ
アリマス

○藤田政府委員 裁判所管轄區域ノ變更ノ
件ニ付キマシテハ、昭和八年ノ事務復活ノ
際ニ、最モ緊急ヲ要スルモノト認メラレマ
シタモノ五箇所ヲ採納致シマシタガ、尙ホ
全國各地ヨリ陳情又ハ請願書ノ提出ノゴザ
イマシタモノガ、現ニ四十數箇所アルノデ
アリマス、右ノ實情ヲ更ニ十分ニ調査ヲ遂
ゲマシテ、各地ノ分ヲ比較研究ノ上デ、御
希望ニ副ヒタイト存ズルノデアリマス、ト
申シマスノハ管轄變更ハ御案内ノ通り裁判
所構成法ノ改正ヲ致サナケレバナラヌ順序
ニナッテ參リマス、色々法律ノ改正ヲセナケ
レバナリマセヌシ、全般的ニ斯ウ云フヤウ

ナ種類ノ陳情請願ガアリマスカラ、ソレヲ
研究致シマシテ、總テヲ一纏ニ致サナケレ
バ一個所々々々チヨイ／＼ト入レルト云フ
譯ニハ行キマセヌカラ、成ベク速カニ御希
望ニ副フヤウニ努力ヲ致シマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ御諮リ致シマスルガ、
此際日程ヲ變更致シマシテ、第二分科所屬
日程第九滿洲農業移民計畫助成ニ關スル件、
文書表第七百七十八號、紹介議員野溝勝君、
之ヲ繰上ゲ上程スルニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ左様ニ決シ
マシタ 野溝勝君

○野溝委員 只今上程サレマシタ移民國策
ニ關スル請願ノ趣旨ヲ申上ゲマス、趣旨ハ
大體文書表ニアリマスノデ、御諒解下サツタ
ト思ヒマスガ、一應茲ニ簡單ニ申上ゲテ見
タイト思ヒマス、滿洲ニ對スル移民問題ハ、
日本ノ國ニ取リマシテハ、特ニ大陸政策遂
行ノ上ニ至大ノ關係ノアル大キナ國策デア
リマシテ、此點ニ付キマシテハ政府ニ於キ
マシテモ、色々御配慮、或ハ善處ヲサレ
テ居ルノデアリマス、併シ政府ノ善處、配慮
アルニモ拘ラズ、其移民國策ガ比較政府

ノ思フヤウニ順調ニ進マナイト云フ憾ミ
ノアルコトヲ、私達ハ遺憾トスルモノデア
リマス、特ニ其憾ミノ點ノ主ナルモノガ、
本請願トナッテ現レタ次第デアリマス、只今
朗讀致シマシテ説明ニ代ヘタイト思ヒマス
カラ、御諒解ヲ願ヒマス

日滿一體不可分關係ノ強化ニ依ル東洋永
遠ノ平和確立ノ爲メ將來又農山漁村經濟
更生ノ根幹タル土地ト人口ノ調整上滿洲
農業移民國策確立ハ現下我國内外ノ情勢
ヨリ眞ニ緊要ナルハ言フ俟タズ此際躊躇
逡巡スルコトナク急速ナル實行ノ必要ヲ
痛感スルヤ切ナルモノ有之候

本村之ニ鑑ミ國策遂行ノ細胞單位トシテ
ノ責務ト、自村更生上ノ根本問題解決策タ
ルヲ確認シ滿洲農業移民計畫ヲ本村經濟
更生計畫ノ重要ナル一部門トシテ昭和七
年拓務省第一次滿洲武裝移民以降毎年次
ニ互リ移民ヲ送り出シ第六次以降滿洲農
業大量移民國策樹立ヲ契機トシ、移民計
畫ノ要諦ハ之ヲ分村計畫移民ニヨリ積極
的強化ヲ圖ルノ必要性ヲ痛感シ舉村一致
ノ熱意具現シ五ヶ年計畫百五十戸移植ノ
分村計畫確立ヲ見ルニ至リ申候
而シテ既ニ本年三月計畫第一次三十戸ハ
勇躍渡滿スルノ運びニ至リ、更ニ分村計

畫ノ外青少年移民ノ送り出シニ對シテモ
積極的努力ヲ拂ヒ國策遂行ノ線ニ沿ヒ何
レモ著々實績ヲ收メツ、有之候

而シテ分村移民ハ祖先墳墓ノ地ヲ捨テ國
策村是ニ從フノ心事ヲ想フ時、誠ニ壯タ
リト言フ可ク又母村民誠意ヲ披瀝シ以テ
之レガ希望ノ達成ニ協力シ凡ユル犧牲ニ
甘ズル處ナルモ偶、移民者ノ負債整理、
家政整理ノ實際ニ直面シ苦難スル處蓋シ
筆紙ニ盡シ難ク爲メニ移民希望者ノ計畫
挫折スル實例多々有之又之ガ計畫遂行ニ
要スル村又ハ部落或ハ五戸組合ノ經濟上
ノ負擔莫大ニシテ之ガ解決ニハ村ヲ舉ゲ
テ苦慮致ス次第二有之候

隨而コレガ爲メ延テハ其實行鈍ルノ必然
性ヲ憂慮スルモノニシテ折角ノ國策モコ
レ等ノ雄圖モ挫折スルナキヤヲ保シ難ク
茲ニ本村ハ此實情ト經驗トヲ具シテ緊急
コレガ對策ヲ講ゼラレタキヲ請願スル次
第二有之候
要スルニコレ獨リ本村ノミノ問題ニ非ラ
ズ、汎ク此計畫ニ邁進セントスル農山漁
村全體ノ爲メニコレガ苦衷ヲ訴ヘ要望
スルヤ切ナルモノ有之更ニ國策遂行ノ線
ニ沿ヒ速ニ對策ヲ實現ニ一段ノ御高配ヲ
賜ラン事ヲ願望スル次第第二有之候

南向村々長 仁科 一郎
同 助役 下平 勇

外六十名

以上ガ請願ノ趣旨デアリマス、要項ト致シマシテ附加ヘテアリマスガ、第一移殖民ノ助成費ノ増額、多クハ申シマセスガ、事實ハ既ニ各移民サレタ地方廳デ、色々ノコトガ要求サレテ居ル其一ツデアリマス、第二ハ全戸移民ノ家政負債整理ノ助成、是ハ御存知デアルト思ヒマスガ、借金ヲシテ居ル移民ガ、其借金ノ爲ニ移民ガ出来ナイ、偶々移民ハ國策デアリマスカラ、村デハソレヲ獎勵ヲスル、ソコニ移民者ノ負債ヲ何トカ解決策ヲ講ジナケレバナラスト云フ關係デ、村デ以テ其金ヲ出シテヤツテ、國策ノ線ニ村ガ犠牲ニナツテ副ハントスルヤウナ場合ガアル、斯ウ云フコトヲ諷テアル次第デアリマス、第三ハ村又ハ産業組合ノ是ガ事業費ノ補助、右二項ハ實際ニ即シテ個人ノ力ニハ餘リニモ過重至難且ツ急ヲ要スル次第ニテ、是ガ集團移民ノ成否能ハ一ツニ懸ツテ茲ニアリ、現在ノ儘ニ押進メンカ、實ニ相互扶助ノ美風ノ安危ニ災シ、其及ボス影響ハ甚大ニシテ、又村自治體及ビ産業組合事業トシテモ力及バズ萬全ハ期シ難ク、地方農村經濟ノ行詰レル現狀ニ於テ却テ之ヲ

救ハントシテ溺ル、ノ結果ヲ來スノデアリマス、更ニ今日ノ事變時局下ニ於テハ一層困窮ニ拍車ヲ掛ケ、窮餘其極ハ共倒レノ憂キ目ヲ見ルヤウナ狀態デアリマス、速ニ是ガ對策ヲ期スト云フコトガ趣旨トナツテ居ル次第デアリマス、何卒以上ノ趣旨ヲ請願委員諸君ニハ御酌取下サイマシテ、御採擇アラシコトヲ切ニ懇願スルノデアリマス、尙ホ政府委員、特ニ拓務省、農林省ノ政府委員ノ方々ノ國策移民ニ對スル御見解ヲ承ラバ幸甚トスル次第デアリマス

○安井政府委員 只今ノ請願ノ御趣旨デアリマスガ、國策移民ノ重要ナル點ニ付テ非常ナ御共鳴ヲ得テ居リマスノデ、洵ニ感謝ニ堪ヘマセヌ、仰セノ通りニ一層此重要性ニ基イテ、強化擴大シテ行カケレバナラスノデアリマスルガ、何分創始以來年月ガ淺イノデアリマスカラ、色々御注意ヲ受ケマスルヤウナ幾多ノ修正スベキ點ガアルト考ヘマスルノデ、御意見ノ點ハ十分ニ斟酌ヲ致シマシテ、將來ニ向ッテ善處致シタイト存ジマス、尙又負債整理ノ問題デアリマスルガ、從來ノ如ク比較的少イ數ガ各村ヨリ點々トシテ參ッテ居リマス時分ハ、只今モ仰セラレマシタヤウナ同情者若クハ共鳴者アル村等ニ依リマシテ、適當ニ解決ヲ爲シ

得タノデアリマスルガ、將來ニ向ッテ非常ニ是ガ大量ニナリ、且ツ分村計畫ニ基イテ、一村ヨリ非常ニ大量ニ出サナケレバナラスト云フヤウナ計畫ガ實現サレル場合ニ於キマシテハ、此負債整理ノ問題ガ最も重要ナ問題ニナツテ來ルノデアリマス、恐ラク只今考ヘナケレバナラス一番大キナ問題ハ、大量的ニ參リマス場合ニ、移民ノ國內負債ヲ如何ニ救済シテヤルカト云フ問題ダト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ此點ニ付キマシテハ、特ニ關係省デアリマスル農林省トモ十分ノ連絡協調ヲ取りマシテ、出來ルダケ是ガ解決ニ邁進致シタイト存ジマス、尙ホ請願ノ其他ノ御趣旨ニ於キマシテモ十分諒承致シマシタ、將來最善ノ努力ヲ致ス考デアリマス

○野澤委員 安井拓務局長カラノ御答辯ニ於テ大體満足スルモノデアリマス、申スマデモナク拓務省ト致シマシテハ、昭和十二年度ニハ既ニ農業集團移民計畫ト致シマシテ、向フ二十箇年百萬戸ノ移民計畫ヲ立テ、又本年ハ向フ二十箇年百五十萬ノ十六歲以上十九歲マデノ青少年ノ移民國策ヲ立テテ居ル譯デアリマス、實ニ大理想ニ向ッテ進マントスル方針ヲ立テテ居ルノデアリマス、併シ何ト云ッテモ問題ハ、此移民者ガ政府ノ

方針ニ對シ信頼ヲ落スヤウナコトガアツテハ、此大理想ヲ持ッタ移民國策ノ遂行モ遂ニハ挫折スルノデハナイカト云フコトサヘモ吾々ハ心配シテ居ルノデアリマス、特ニ今日ノ農村ハ各種委員會ニ於テモ強調サレテ居ル通り、實際ニ苦シイ、生活上ノ破綻ヲ來シテ居ルノデアリマス、特ニ其破綻ノ捌ケ口ヲ移民ニ發見スルト云フコトデハ甚ダ心細イヤウニ感ゼラレマスケレドモ、大陸政策ト云フ大目標ヲ持ッテ居ルコトハ事實デアリマスガ、實際ニ於テ生活ノ不安ト云フコトニ動搖ヲ持ッテ移民ヲスルト云フ人多イノデアリマス、其心事ヲ能ク御酌取下サイマシテ、所謂出征兵士ガ後顧ノ憂ノナイヤウニ、移民スル者モ亦國策ノ線ニ沿ッテ犠牲的ニ任地ニ就ク譯デアリマスカラ、是亦後顧ノ憂ノナイヤウニシテ貫ハナケレバ、日本ノ大陸政策、折角目指シタ所ノ日本ノ東洋政策ノ「イニシアチーブ」ト云フモノガ、前途暗澹ニナル處ナキヤト云フコトヲ、吾々ハ心配スルノデアリマス、ドウカ斯ウ云フ點ヲ十分御諒解下サイマシテ、此移民國策ノ觀點ニ歸一セシムルヤウニ御願シタイト存ジマス、又只今ノ御意見ニ依リマス、私達ノ要望ニ對シマシテ大イニ期待スル所ガアツタノデアリマスガ、具體的ニ申

上ゲマスナラバ、其金融關係ト言ヒマスカ、是ナドハ現在滿拓會社大イニ移民ノ資金上ノ斡旋ヲシテ吳レル譯デ、ドウカ此滿拓會社ノ機能ヲ、モウ少シ強ク政府ノ力デ活カシテ貫ヒタイト思フノデアリマス、ソレニハ政府ガ移民ニ對スル金融機關、例ヘバ移民金庫法案ト云フヤウナモノモ結構ダト思ヒマスガ、サウ云フモノニ依ッテ此滿拓會社トノ有機的連絡ヲモット緊密ニサレ、モット強化サレマシテ、此農業移民ノ負債ナドニ對シマシテハ、滿拓ガ肩替リヲシテ、之ヲ無利子ニシテ長期償還ノ形ニスルナラバ、非常ニ宜イト私達ハ感じテ居ルノデアリマス、此點ニ付キマシテハ、個人的會見ニ於キマシテモ、安井局長自身ハ非常ニ卓越セル御意見ヲ持ッテ居ルノデアリマス、私ハ個人的會見ノ意見ヲ、ヤハリ公ノ席上ニ於テモ具現シテ戴キタイト云フコトヲ最後ニ御願致シマシテ、委員諸君ニ本請願ニ對シテ御賛同アラシコトヲ懇願スル者デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 尙ホ野溝君ニ申上ゲマスル

ガ、只今農林政府委員ガ生憎御出席ニナッテ居リマセスカラ、後刻何カノ形式ニ依リマシ

テ、御答辯スルヤウニ委員長ニ於テ取計ヒマス、御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシタ
○信太委員長 次ハ元ノ日程ニ戻リマシテ、第四分科、第十七私立大學國庫補助法制定ノ件文書表第六百八十七號——紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君 請願ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲ

マス、私立大學ニ對シ國庫補助金ヲ交付セラル、ノ法律案ヲ速ニ制定セラル、ヤウ御願スルト云フノガ本請願ノ要旨デアリマス、理由ハ教育ハ國家ノ政策中最ノ重要ナモノデアッテ、又根本的ノ事項デアル、仍テ私立大學ハ此國家ノ重要任務ニ屬スベキ最高ノ教育事業ヲ分擔シテ今日マデ至ッタノデアリマスガ、輒近其内容大イニ整ッタトハ申シナガラ、マダ政府ノ直接經營シテ居リマス官立大學ニ比較スレバ相當ノ遜色ガ見出サレルノデアリマスガ、私立大學ガ官立大學ニ比較シテ劣ル一點ハ何處ニアルカト申シマス、要スルニ其經營ニ當リ資金ノ不足ト云フコトガ重大ナ問題トナッテ居ルノデアリマス、ソコデ私立大學國庫補助法ヲ制定セラレヨウ、其財政的基礎ヲ鞏固ニシテ、以テ經營ヲ安定ナラシメ、而シテ政府ノ趣旨ニ副ヒタイト云フノガ本請願ヲ出シタ理由デアリマス、政府ハ大學令ニ

依ッテ設立サレテ居リマスル今日ノ私立大學ニ對シテ、毎年相當額ノ國庫補助金ヲ交付スルノ法律ヲ御制定下サルコトニ對シマシテハ、本日御出席下サレテ居リマス池崎參與官ノ如キハ御熱心ナ御主張ヲナサッテ居ラレル次第デアリマスカラ、此際此點ニ關シマシテ力強イ御返答ヲ戴ケバ結構ダト思フノデアリマス

○池崎政府委員 私學ノ國庫補助ニ付キマ

シテハ今日マデモ不足勝チデハアリマスガ、文部省トシテヤレルダケノコトハヤッテ居ルノデアリマス、唯之ヲ法制化シマシテ、國庫補助法ヲ新シク作ルコトニ付テハ、現在ノ所考ヘテ居ラナイノデアリマスガ、併ナガラ御請願ノ御趣旨モアリマスカラ、一應能ク考ヘテ見タイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シ

マシタ——日程第十八ハ紹介議員病氣缺席ニナッテ居リマスノゾ、後廻シニ致シマス——日程第十九私立大學教職員優遇ニ關スル件文書表第六百八十八號——紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君 私立大學ノ教職員ニ對シテ

其待遇及ビ敘位敘勳其他優遇方法ニ關シ、

特別ノ御高配ヲ願ヒタイト云フコトガ本請願ノ要旨デアリマス、要點ヲ列舉的ニ申シマスナラバ

一、私立大學教職員ニ對シ敘位敘勳等ノ途ヲ開カレタキコト

一、私立大學總長、學長及ビ教職員ニ對シテハ勅任又ハ奏任ノ待遇ヲ與ヘラレタキコト

一、官中ノ御召等ニ付テ私立大學教職員ニ對シテモ官立ニ準ジ相當ノ取扱ヲ受ケタキコト

一、在外研究員派遣ニ付キ、私立大學教職員ヲ加ヘラレタキコト

以上ガ請願ノ要旨デアリマス、理由ト致シマシテハ、日本ノ私立大學全部ガ希望ヲ述ベテ居ル主クル所ヲ舉ゲマス、各大學ハ多年學界ニ貢獻致シ、其教職員ガ官立大學ト等シク國家ノ重要ナル教育事業ニ從事致シテ居ルノデアリマスガ、國家ヨリ受クル所ノ待遇ニ關シテハ殆ド其ノ恩典ニ浴シテ居ナイヤウナ實情ニアルノデアリマス、仍テ此際私立大學教職員ニ對シテモ、其待遇及ビ敘位敘勳、其他官立大學ニ準ジ相當優遇ノ途ヲ講セラレタイト云フコトガ本請願ノ趣旨デアリマス、先程申シマシタ私立大學國庫補助法制定ニ關スル請願竝ニ本請願

モ既ニ六十七回、七十回トモ請願ガ通過シテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、何卒今回モ御採擇ヲ御願シ、尙ホ此際文部當局ノ御意見ヲ伺ヘレバ幸ヒト思フノデアリマス

○池崎政府委員 私立大學ノ教職員ヲ優遇スルト云フコトニ付キマシテハ、從來モ屢、御熱心ナル陳情或ハ請願ナドガアルノデアリマス、文部省ト致シマシテモ、御趣旨ノ所ハ能ク承知致シテ居ルノデアリマスガ、唯申上ゲテ差支ナイト思ヒマスルノハ、其地位ノ性質上、私立大學ノ教職員ノ方々ヲ或ハ奏任官、勅任官ト云フヤウニ待遇ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、官制其他面倒ナコトガアリマシテ、是ハ實現ガ相當困難デアラウト存ズルノデアリマス、併ナガラ國家ノ重要ナル教育ヲ擔當サレル點ニ於キマシテハ、官公私立何等區別ハナイノデアリマスカラ、是等ノ教職員ノ方々ニ對シテ、或ハ敘位敘勳ヲ奏請致シマスルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、至極適當ナ優遇方法デアルカト考ヘテ居リマス、此問題ハ文部省トシマシテハ、十分眞面目ニ考慮致シテ居ルノデアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナイヤウデアリマス

カラ採決ニ決シマス——次ハ日程第二十帝國大學ニ皇漢醫學講座新設ノ件文書表第六百六十八號、紹介議員猪野毛利榮君外二名、居ラレマセヌカ——ソレデハ後廻シニ致シマス

○信太委員長 次ハ日程第二十一支那新國家開發ノ爲優良教員派遣ニ關スル件文書表第七百五號——紹介議員林讓治君

○小高委員 只今委員長ヨリモ件名ニ付テ御説明ノアリマシタ通り、支那新國家開發ノ爲ニ優良教員派遣ニ關スル件デアリマス、今ヤ支那ニ新政權ノ樹立ヲ見、東洋和平ノ黎明將ニ至ラムトスル時、新國家教育ノ根本的革新コソ最緊急ヲ要スルモノト信ズ、然レドモ教育ノ改善ハ洵ニ重大ニシテ、獨リ新政府ニノミ委スルヲ得ズ、之ヲ援助シ、之ヲ鞭撻指導スルハ帝國ノ重大使命ナリ、仍テ政府ハ速ニ優良ナル教員ヲ多數派遣シ新國家開發、教育指導ノ任ヲ完ウセラレタシト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマス、何卒政府ノ御意見ヲ伺ツタ上御採擇アランコトヲ切望スル次第デアリマス

○池崎政府委員 本請願ノ御趣旨ハ至極御尤ト存ジマス、今後政府ノ執リマスル教育方針ニ付キマシテ、出來ルダケ之ヲ援助致シマシテ、サウシテ日支共存ノ趣旨ヲ達成スルト云フコトニ付キマシテハ、文部省ト致シマシテモ優良ナル職員ヲ支那ニ派遣スルコトガ最も其方法ノ宜イモノノ一ツデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、現在ニ於キマシテ既ニ上級ノ學校職員ノ派遣ニ付キマシテハ、實際的ニ考慮致シテ居ルノデアリマス、其内容ハ今少シ發表ヲ憚ル點ガアリマスルガ、上級ノ職員ノ派遣ト云フコトハ、近キ將來ニ於テ實現サレルコトト存ズルノデアリマス、ソレ以下ノ職員ノ派遣ニ付キマシテハ、只今モ申シマシタヤウニ、本請願ノ御趣意ニ付キマシテ、文部省モ全然同感シテ居ルノデアリマスカラ、今後事情ガ許シマスナラバ、十分御趣旨ニ副フ方法ヲ執リマシテ、資質ノ優良ナル教職員ヲ、北支乃至中支ノ方面ニ派遣スベク盡力致シタイト存ズルノデアリマス

○小高委員 池崎政府委員ヨリ御懇切ナル御説明ヲ承リマシテ、吾々モ非常ニ安心ヲ致スノデアリマスルガ、本請願ハ紹介議員ハ林讓治君デアリマスケレドモ、林君公務ノ爲メ出席シテ居リマセヌ、何分委員諸君ニ於カレマシテ御採擇アランコトヲ、切ニ希望スル次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ日程第二十二女子ニ對シ專門學校開放ノ件文書表第七百五十六號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本請願ノ要旨ハ、女子ノ智的向上ヲ圖リ、專門的技術ヲ修得セシメ、以テ現時局下各種産業ニ對シ、女子ヲシテ技術的參加ノ機會ヲ得シムルハ、洵ニ必要ナコトト信ジマス、仍テ速ニ女子ヲシテ專門教育ヲ受ケシムル爲メ、專門學校ヲ開放セラレタイト云フノデアリマス、尙ホ申添ヘマスガ、女子ハ專門學校ヲ卒業致シマシテモ、辯護士試験其他ノ試験ヲ受クル場合ニ、專門學ヲ修メタト云フ資格ヲ與ヘラレテ居ラスヤウニ聞イテ居リマスガ、其點ヲ政府ニ伺ヒマス

○池崎政府委員 只今ノ事ニ付キマシテハ、アヤフヤナコトヲ御答シテハ相濟ミマセヌノデ、後程篤ト取調ベ協議ヲ致シマシテ、御回答ヲ致シタイト思ヒマス

○坂東委員 只今申上ゲマシタヤウニ、女子ハ專門學校ヘ入ルコトハ入レルノデアリマスケレドモ、卒業後ノ資格ニ於テ男子ヨリ劣ッテ居ルト云フ意味カ即チ資格ヲ與ヘ

ラレナイト云フ譯デアアルノデアリマス、其意味ニ於テ本請願ヲ御採擇アランコトヲ願ヒマス

○川崎委員 女子ノ教育ガ段々進シテ來テ齒科醫、計理士等既ニゴザイマシテ、更ニ辯護士其他ニ及バントシテ居ルノデゴザイマス、然ルニ此間私共所屬ノ委員會デ通過サセマシタガ、辨理士等ハ女子ノモアルガ、其辨理士ヲ是カラ試驗制度ニスルト云フコトニナツタ、其試驗ハ專門學校ヲ卒業シタコトヲ條件トスルト云フコトニナツテ居リマス、外ノ齒科醫ヤ何カモ多分サウデハナイカト思ヒマス、女子ニシテ既ニ左様ナ高級ノ技術ヲ以テ世ニ立ツ者カ、段々ト出テ來タ折柄、サウシテ試驗制度ヲ完全ニスル爲ニ、專門學校ヲ卒業スルコトガ條件トナツテ參リマス、新シク專門學校ヲ女子ノ爲ニ拵ヘナクテハナリマセスケレドモ、女子バカリノ專門學校ヲ建テルト云フコトハ、是亦國家經濟上困リマスカラ、既ニアリマスルモノヲ開放スルト云フコトハ、至極適當ト思ヒマスルノデ御採擇ヲ願ヒマス

○池崎政府委員 只今ノ女子ニ對シテ專門學校ヲ開放シロト云フ御趣旨ニ付キマシテハ、洵ニ御尤ト存ジマス、殊ニ日本モ段々ト國勢ガ増進致シマシテ、現在ノ情勢ニ基

キマシテ、新シク教育ノ新方針ヲ立テルト云フ場合ニ於キマシテハ、其點モ大ニ考慮セシケレバナラスト思フノデアリマスルガ、既ニ御存ジノ通り、在來ノ我國ノ教育方針ト云フモノガ專門學校以上ニ於テハ、男女共學ヲ許サナイト云フ立前デ今日マデヤツテ來テ居リマスノデ、此立前ヲ破ツテ參リマスルト云フコトニハ、實ハ相當ノ困難ガ伴

ウテ居ルノデアリマス、此問題ガ解決サレマスルナラバ、自ラ只今ノ御請願ノ趣旨モ貫徹サレルノデアリマスルガ、現在ノ所ト致シマシテハ、文部省トシテ女子高等專門教育ハ、非常ニ必要且ツ重大ナ事項トシテ、此點ニハ勇猛精進致シタイト存ズルノデアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマス

○信太委員長 次ニ後廻シニ致シマシタ日程第二十帝國大學ニ皇漢醫學講座新設ノ件——猪野毛利榮君

○川崎委員 猪野毛君ニ代リマシテ其趣意ヲ辯明致シマス、草根木皮ガ從來重要ナ治療ノ藥デアッタコトハ、支那及ビ日本ガ數千年來是デ以テ立ッテ來タコトニ依ッテ明瞭デ

ゴザイマスガ、ソレニ從ッテ又色々東洋流ノ、別言スレバ日本流ノ醫術モ相應ニ進シテ來テ居ッテ、其足ラナイ所ハ西洋醫術デ補ヘバ宜シイ、又西洋醫術ノ足ラナイ所ハ、是デ補ハネバナラナイト思フノデアリマス、現

ニ此東京ニ於テモ、或ハ大阪其他ノ大キナ町ニ於キマシテモ、西洋醫術ノ足ラナイ所ヲ補フ目的ヲ以テ、皇漢醫學ヲ用フル者ガ相應ニ現存シテ營業ヲシテ居ルノデゴザイマスルカラ、之ヲ時勢ニ副フ爲ニ「サイエンスファイック」ニスル爲ニ、帝大ノ醫學部ノ中ヘ、左様ナ科目ヲ置クコトハ極ク至當ト思ヒマス、是ガ本請願ノ要旨デゴザイマス、何卒御採擇ヲ願ヒマス

○池崎政府委員 帝國大學ニ於キマシテハ、立前ト致シマシテハ西洋醫學、皇漢醫學ノ區別ヲ立ッテ居ナイノデアリマシテ、古今東西ノ全部ノ醫學ヲヤルト云フ立前ニナツテ居リマスガ、併ナガラ大體ニ於テ西洋醫學ガ中心ニナツテ居ルト云フコトハ實情デアラウト存ジマス、皇漢醫學ノ特色ト致シマスル所ニ付キマシテハ、既ニ專門家ノ間ニモ屢々熱心ナル論議ガ闘ハサレテ居ルノデアリマシテ、之ヲ閑却スルコトノ宜シクナイト云フコトニ付キマシテハ、何等文部省トシテ異存ヲ持ッテ居ラスノデアリマスガ、

只今ノ所新シク講座ヲ作ルト云フコトハ單ニ其立前バカリデナク、他ニ色々ノ問題ガ伴ヒマスルノデ、大イニ考ヘテ見タイト存ジテ居リマス、唯東京帝國大學ニ於キマシテハ、藥學科ノ第三講座ニ於キマシテ、漢藥ニ關スル研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、隨テ此點カラ考ヘマシテモ、全然皇漢醫學ヲ閑却シテ居ル譯デハナイノデアリマシテ、何レニ致シマシテモ御請願ノ御趣旨ニ付キマシテハ、大イニ考慮致シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマス

○信太委員長 次ニ御諮致シマスガ、此際日程ヲ變更シテ第五十二ヲ上程致シタイト思ヒマス、御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ上程致シマス、日程第五十二中津、下呂間鐵道速成ノ件文書表第七百七十六號——紹介員議牧野良三君

○大野伴睦君 牧野君ニ代ッテ私カラ趣旨ヲ辯明ヲ致シマス、高山線下呂驛ト中央線中津川驛トヲ繋グ鐵道路線ハ、鐵道敷設法ノ豫定線ニ編入サレテ、既ニ三十餘年經過致

シテ居リマス、是ガ速成ニ付キマシテハ、陳情、請願幾十回ニ及ブモ、尙ホ未ダ是ガ實現ヲ見ルニ至ッテ居リマセヌ、抑本路線ハ濃飛兩國山嶽地方ヲ横斷シ裏木會ノ大御料林、神宮備林トシテ皇國最大最美ノ檜材ヲ蓄積スル大森林地帶デアリマシテ、開發スベキ產物モ亦決シテ少クナイノデアリマス、而シテ本路線開通ノ曉ハ、木曾御嶽山ニ最モ近キ鐵道路線トシテ、御嶽登山ノ最短「コース」トナルハ洵ニ明瞭デアリマス、此鐵道ハ日本海ト中部日本トヲ繋グ軍事上極メテ必要ナ路線ト確信スル者デアリマス、早クカラ鐵道敷設法ノ豫定線ニ編入サレテ居リマスルコトハ、獨リ産業開發ノ爲メノミデハアリマセヌ、軍事上ノ必要ヲ考慮サレタ結果デアルト思フノデアリマス、中津カラ東海道線掛川驛ニ開通スルコトニ相成リマスレバ、滿洲國新京ヨリ北鮮ヲ經テ、越中伏木港カラ東京ニ至ル大幹線トナルベキ極メテ重要ナ路線デアリマス、地方開發上ヨリスルモ、軍事上ヨリ見ルモ、最大、

最急最要ノ鐵道路線デゴザイマス、何卒一日モ早く是ガ實現ヲ見マスルヤウ、政府當局ニ於カレマシテモ十分御理解ノ上、速ニ本路線ノ開通ヲ見ルヤウ切望スル者デアリマス、昨年鐵道省ハ此處ニ鑑ミル所アリマシテ、既ニ實地調査ガ終ッテ居ルノデアリマス、速ニ實施サレンコトヲ切望シテ已ミマセヌ、何卒政府ノ意見ヲ徵セラレ、委員會ニ依リマシテモ滿場一致御採擇アラシコトヲ懇願致シマス

○金井政府委員 只今ノ御請願ハ中津川、下呂間鐵道速成ニ關スル件デアリマスガ、此區間ハ敷設法別表ニ掲グル豫定線デアリマシテ、延長ハ約五十二「キロ」デアリマス、今仰セノ通り、當局ト致シマシテモ、一應現地ノ踏査ヲ致シマシテ、目下調査取纏メ中デアリマスガ、沿線ニハ相當林產、石材等ノ物資モアルヤウデアリマス、併シ飛驒、信濃ノ國境舞臺峠トカ、下付知ノ町村境ノ塞ノ神峠ニ長イ隧道ガ出來ル見込デアリマシテ、途中ノ中津川、下付知間ニ、北惠那鐵道ガ只今開通致シテ居リマスカラ、財政的關係、其他地形等ヲ考慮致シテ、今後善處致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマタ

○信太委員長 次ニ御諮リ致シタイノデアリマスガ、日程第二十九ト三十七ヲ繰上上程シテ、茲ニ議題トスルニ御異議アリマセヌカ

ヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ繰上上程致シマス、日程第二十九宮崎市綾町間ニ省營「バス」運輸開始ノ件文書表第七百七十九號——紹介議員伊東若男君

○伊東若男君 請願ノ要旨ハ、宮崎市綾町間ハ、縣下ニ於ケル交通最モ頻繁ナル路線デアリマシテ、農產物ノ移出、肥料其他ノ物資ノ移入從ッテ豐富ナルニ依リ、省營「バス」運輸開始ヲ願ヒタイノデアリマス、本件ニ關シマシテハ、昨年ノ議會ニ於テ建議案モ通過可決サレタノデアリマスガ、今簡單ニ理由ヲ述ベテ委員各位ノ御賛成ヲ得タイト思フノデアリマス、本路線ハ三十數年前ヨリ鐵道ノ開通ヲ熱望シ、屢、陳情シタ所デアリマシタガ、當時宮崎ヨリ都城、小林ヲ經テ吉松ニ通ズル鐵道ヲ建設セラレ、直接恩典ニ與ルコトヲ得ナカッタノデアリマス、爾來小林宮崎間線ヲ要望スルコト久シカッタノデアリマスガ、是レ亦遂ニ實現スルニ至ラズ、已ムヲ得ズ關係地方民ハ株式會社組織ニ依ッテ、電氣鐵道ノ開設ヲ企畫シ、宮崎市、瓜生野村、木脇村、本庄町、綾町間ニ於テ起工シタノデアリマスガ、本工程ハ中途ニシテ力及バズ挫折スルニ至ッタ

ノデアリマス、ソコ地方民ハ非常ニ交通上不便デアッタノデアリマス、現在宮崎・小林間ハ省營「バス」ヲ運輸セラレツ、アルケレドモ、該線ハ本件ノ請願スル路線トハ全然交通系統ヲ異ニシ、旅客貨物ノ移出入ニ何等ノ關係モ有シテ居リマセヌ、故ニ延長七里ニ渡リ沿道民ハ、其有スル農山產物ノ移出意ノ如クナラザルノミナラズ、過重ノ運賃ヲ支拂ハネバナライノデアリマス、且ツ肥料其他ノ移入物資ハ勢ヒ高價ニ當リ、産業進展上ノ障礙甚シク、更ニ民營「バス」ニ依リ旅客ノ運輸モ、其運輸ガ全クナイノデアリマスカラ、ドウカ本線ヲ省營「バス」トシテ運輸ヲ開始セラレテ、サウシテ本線日豐線等ノ連絡モ良クシテ行キタイト云フノデアリマス、ドウゾ各位ノ御賛成ヲ得タイノデアリマスガ、此場合ニ御當局ノ御意見ヲ承レバ幸デアリマス

○金井政府委員 只今ノ御請願ノ御主旨ハ宮崎綾町間ノ省營自動車運輸開始ノ件ト思ヒマスガ、此點ニ付キマシテハ先程モ御話ノ通り建議モアリマシテ、當局ト致シマシテハ非常ニ調査モ致シタノデアリマスガ、此區間ハ約三十「キロ」程アリマスガ、併シ此種ノ省營自動車運輸開始ニ付キマシテハ、多數ノ請願或ハ建議ガアリマシテ、他ノ振合

ノデアリマス、ソコ地方民ハ非常ニ交通上不便デアッタノデアリマス、現在宮崎・小林間ハ省營「バス」ヲ運輸セラレツ、アルケレドモ、該線ハ本件ノ請願スル路線トハ全然交通系統ヲ異ニシ、旅客貨物ノ移出入ニ何等ノ關係モ有シテ居リマセヌ、故ニ延長七里ニ渡リ沿道民ハ、其有スル農山產物ノ移出意ノ如クナラザルノミナラズ、過重ノ運賃ヲ支拂ハネバナライノデアリマス、且ツ肥料其他ノ移入物資ハ勢ヒ高價ニ當リ、産業進展上ノ障礙甚シク、更ニ民營「バス」ニ依リ旅客ノ運輸モ、其運輸ガ全クナイノデアリマスカラ、ドウカ本線ヲ省營「バス」トシテ運輸ヲ開始セラレテ、サウシテ本線日豐線等ノ連絡モ良クシテ行キタイト云フノデアリマス、ドウゾ各位ノ御賛成ヲ得タイノデアリマスガ、此場合ニ御當局ノ御意見ヲ承レバ幸デアリマス

ヒモ考ヘナケレバナラナイノデアリマス、
尙ホ十分ニ當局ト致シマシテ調査致シテ見
ル積リデ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シ
マシタ

○信太委員長 次ニ日程第三十七飢肥驛振
張ニ關スル件、文書表第七百八十號——紹
介議員伊東岩男君

○伊東岩男君

志布志内海線飢肥驛擴張及
ビ驛舎ノ構造ニ古風ヲ添ヘテ貫ヒタイト云
フ請願デアリマスルガ、簡單ニ趣旨辯明ヲ
致シマシテ、御賛成ヲ得タイト思フノデア
リマス、飢肥ハ藩主伊東子爵ノ居城、即チ
九州ニ於ケル三大城ノ一デ、熊本、竹田城
ト相並ンデ有名ナ歴史ヲ持ッテ居ル土地板
デアリマス、又近クハ世界的ノ大外交家小
村壽太郎先生ヲ生ンダ土地デアリマス、而
シテ此土地ハ私ノ郷里デモアルノデアリマ
ス、即チ鹿兒島縣志布志ヨリ、宮崎縣内海
ニ至ル鐵道志布志内海線ハ、熱誠ナル地方
民ノ數十年ニ互ル渴望デ、關係御當局ノ明
鑑ニ適ヒ、數年前カラ著工シテ漸次北上開
通シ、今ヤ油津ヨリ飢肥ヲ經テ北郷ニ至ル
路線設建中デアリマス、而シテ飢肥驛ノ位

第三類第一號 請願委員會議錄 第九回

置確定、近ク驛舎建築セラレ、開通汽笛ヲ
聞クモ本年秋頃ダト承ッテ居リマシテ、地方
民ハ非常ニ喜ンデ居ルヤウナ次第デアリマ
ス、此機會ニ際シ、更ニ交通、産業、觀光
其他ノ觀點ヨリ致シマシテ、停車場擴張並
ニ驛舎裝構ニ關シテ御願スル次第デアリ
マス、抑、飢肥、内海間ハ僅カ一里半餘デア
リマシテ、目下其中間ニ建設中デアリマス
ル資本金二千萬圓ノ、日本「バルブ」工業株式
會社ノ大工場ノ落成操業ト共ニ、多數ノ住
民ガ集合シ、期セスシテ市街化スベク、隨
テ將來ハ南九州第一ノ港灣油津ヲ物資ノ吞
吐口トシ、吾田、飢肥、油津ヲ合併シター
大市ガ現出シテ市制施行モ遠クハナイト考
ヘル次第デアリマス、交通關係ハ、東ハ海
ノ門戶油津港ヲ控ヘ、南ハ海軍ノ要港志布
志ニ通ジ、北ハ有名ナル飢肥杉ノ產地ヲ通
過シテ宮崎ニ至リ、西ハ將來鐵道敷設ニ改
良セラルベキ現省營自動車道ニ依リ、軍都
都城ニ通ズル、所謂重要ナル鐵道ノ交叉點
デアリマス、産業關係ハ、豐富ナル飢肥杉、
木炭其他林產物ノ搬出ノ中心ヲ爲シ、又年
二千疋以上ヲ生産目標トスル近代化學工業
ノ「バルブ」製造工場ガ、此附近ニアルノデア
リマス、觀光局關係ハ 神武天皇ノ父君 鵜
葺草葺不合命ヲ奉祀スル官幣大社、鵜戸神

昭和十三年三月十八日

宮ハ飢肥驛ヨリ三里、幽谷北郷ノ猪之八重
瀧、酒谷ノ古布瀨瀧又遠クハナイノデアリ
マス、霧島國立公園ノ觀光「コース」ニモ選
バレ、櫻ノ名所竹香園ハ驛ヨリ離レルコト
僅カ一丁、御城跡舞鶴城ハ驛ヨリ七丁位ノ
所ニアルノデアリマス、文化關係ハ舊藩都
ナル關係上封建時代ヨリ政治、經濟、教育
其他ノ文化ノ諸施設ヲ完備シ、隨テ郡ノ指
導的都邑デアアルノデアリマス、以上申上ゲ
タヤウナ將來性アル飢肥驛ガ、漏レ聞ク所
ニ依リマスルト、驛舎ノ規模等モ極メテ小
サイヤウデアリマス、建設後ノ改築擴張ハ
容易デナイノデアリマスカラ、既ニ熊本建
設事務所、門司鐵道局等ニモ、陳情申上ゲ
テ大體御諒解ハアルノデアリマスガ、併シ
本省ノ御諒解ガナイト、是ガ實現ハ到底出
來ナイノデアリマスカラ、鐵道當局モ此實
情ヲ能ク御含ミニナリ、御研究ニナッテ、此
願意ヲ御聽容レ下スッテ、飢肥驛ノ擴張ニ付
テ一段ノ御配慮ヲ得タイノデアリマス、此
場合當局ノ御意見ヲ承リ、各位ノ御賛成ヲ
仰ギタイノデアリマス

○金井政府委員

御請願ノ飢肥驛擴張ノ件
デアリマスガ、内海線ノ中デ、油津飢肥間
ハ昭和十年七月宮崎縣營鐵道ヲ買收シテ、
目下是ガ改築工事ヲ施行シテ居ル區間デア

リマス、此改築ノ結果、勿論飢肥驛ハ改築
セラレルコトニナリマシテ、現在ノ位置カ
ラハ多少變更セラレル豫定ニナッテ居リマ
シテ、其設備及ビ驛舎ノ大キサ等ニ關シマ
シテモ、旅客及ビ貨物ノ輸送數量ニ適應シ
タモノヲ、建築シタイト考ヘテ居ル次第デ
アリマス、尙ホ驛舎建築ノ様式ニ付テ古風
ヲ備ヘ、一目舊藩都ヲ認メシムル體裁ノヤ
ウナモノヲ、造ッテ呉レト云フ請願デアリ
マスガ、當局トシテノ驛舎ノ建築様式ハ從
來特殊ノ名所、舊跡地以外ハ其地方ニ適ス
ル普通一般ノ形式ヲ採ッテ居ル次第デアリ
マシテ、飢肥驛モ大體油津停車場程度ニ於
テ、改築致シタイト考ヘテ居ル次第デアリ
マス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シ
マシタ

○信太委員長 尙ホ御諮リ致シマスガ、日
程ヲ更ニ變更上程シタイト思ヒマス、日程
第三十三日程第三十一ヲ繰上ゲ上程シタイ
ト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ、左様決シ
マシタ、日程第三十三高原驛舎改築擴張ニ

關スル件文書表第六百十九號——紹介議員
陣軍吉君

○陣軍吉君 此高原驛舎擴張ニ關スル請願ノ要旨ハ文書表ニ其大體ハ記載シテアリマスガ、尙ホ簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、此高原驛ハ國立公園ニナリマシタ霧島山ノ東ノ麓ニ位シテ居リマスノデ、殊ニ此霧島靈峰ハ昔カラ「キリシマツ、ジ」ト云フ有名ナ花ガアツテ、非常ニ美觀ヲ呈シテ居ル所デアリマス、近來ハ觀光客其他登山スル客ガ非常ニ増加シテ參ツタノデアリマス、又丁度此驛カラ僅カナ所デアリマスガ、神武天皇ヲ祭神トシ奉ル官幣大社、宮崎神宮別宮狹野神社及ビ 神武天皇ノ御誕生地ト傳ヘラル、所ノ、皇子原神代ノ皇居、高千穗宮跡ト傳ヘラル所ノ宮ノ宇都ノ各聖地ガアルノデゴザイマス、ソレヲ參拜シ、或ハ觀光スル所ノ客ハ非常ニ近來殖エテ參ツタノデゴザイマス、尙ホ洵ニ畏多イコトデアリマスガ、畏クモ大正九年三月二十七日ニハ 今上陛下ノ皇太子殿下ニアラセラルル時ニ即チ此狹野神社ニモ御參拜サレマシテ此高原驛ニ御乗降遊バサレタノデゴザイマス、尙ホ大正十二年五月二十日ニハ久邇宮殿下、或ハ信子殿下、其他御二方ノ妃殿下、又大正十四年三月二十七日ニハ秩父宮殿下、大正十四

年三月八日ニハ伏見宮殿下、昭和六年十一月ニハ閑院宮殿下、昭和九年十月六日ニハ又再ビ秩父宮殿下ガ此狹野神社ニ御參拜サレマシテ、此高原驛ニ御車ヲ御停メアラセ賜ウタ所デアアルノデゴザイマス、然ルニサウ云フ貴賓ノ御方々モ出デニナリマシタガ、此高原驛ハ大正二年ノ五月ニ開始サレタ驛デゴザイマシテ、マダ昇降客モ極メテ少イ時代ニ出來タ驛デアアルノデゴザイマス、近來ニナツテ今申上ゲマスルガ如ク霧島山登山客、殊ニ又此戰時時代ニハ此狹野神社ニ參拜スル所ノ客ハ非常ニ澤山アルノデゴザイマス、隨テ高原驛ハ極メテ狹隘ヲ告ゲ、事務員ノ執務ヲ爲ス上ニ於テモ、或ハ手荷物ノ取扱ヲスル上ニ付テモ、或ハ旅客ノ控所ナドハ僅カ小サイ椅子ガ二三脚バカリシカナイト云フ有様デアツテ、サウシテ雨天ノ時ナドニハ外ニ出テ居ラレマセヌカラ、皆立チン坊シテ狹イ所ヘ入ッテ居ルト云フ有様デアアルノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ是非共此驛ヲ擴張セラル、コトヲ御願ヲスル次第デゴザイマス、之ヲ建築スル所ノ材料ナドハ山林局ノ方ニ御交渉ニナレバ幾ラデモ霧島山麓ニ此材料ナドハアルノデゴザイマスカラ、餘リ莫大ノ費用ヲ要ラズシテ相當擴張ガ出來得ルト思フノデゴ

ザイマス、ドウカ此點ハ速ニ實現スルヤウニ御願ヲ致シタイノデゴザイマス、幸ニ政府當局ノ御考ヲ一ツ承ッテ、サウシテ皆サンノ御同情ヲ得テ直チニ御採擇アランコトヲ御願ヒスル次第デゴザイマス

○金井政府委員 請願ノ御趣旨ハ高原驛改築擴張ノ件デアリマスガ、此點ニ付キマシテハ當局ト致シマシテモ調査ヲ致シタノデアリマス、其結果ハ大體此驛ノ本屋改築ノ必要ハ認メテ居ルノデアリマス、併ナガラ同様ノ本屋改築ノモノガ門鐵局管内ニ於テモ多數ニ上ッテ居リマスノデ、其順位ナドヲ考慮致シマシテ今後考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第三十一摺澤高田間ニ省營「バス」運輸開始ノ件文書表第八百十三號——紹介議員松川昌藏君

○泉國三郎君 松川君ガ居リマセヌノデ私カラ代ッテ説明致シマス、請願ノ趣旨ハ大船渡線摺澤驛ヨリ大原町矢作村氣仙町ヲ經由シテ陸中高田驛ニ至ル區間ニ省營自動車運轉ヲ御開設相成リタイ、斯ウ云フ請願デアリ

マス、大船渡線摺澤驛ヲ起點トシテ大原町矢作村氣仙町ヲ經由シテ高田町ニ至ル路線ハ同地方ニ於ケル運輸交通ノ現狀ニ照シマシテ其利用效果ガ著シク大ナルコトハ言フマデモナイノデアリマス、且ツ摺澤高田兩驛間ハ其距離ガ僅ニ三十軒内外ニ過ギマセヌノデ、之ヲ開設スルト致シマシテモ其費用ハ僅少デ足ルト思ハレマス、高田町ハ同地方ノ中心デアツテ、地方農產物、海產物ノ集散地デアリ、大船渡港、盛町トノ交通頻繁ナルノミナラズ、花巻釜石線遠野驛トノ間ニ將來省營自動車開設ノ議アルコトヲ漏レ聞イテ居リマス、其連繫愈々密ナルニ至ルベク、此地ヲ終點トナスハ洵ニ地方ノ實情ニ即スルモノト存ゼラレマス、摺澤高田兩驛間ニアリマス大原町矢作村等ハ農產、林產ニ富ミ、氣仙町ハ漁港長部港ヲ有シ海產物ノ水揚地デアリマシテ、取分ケ大原町ハ縣道ニ依ッテ岩手米ノ本場トシテ有名ナル所ノ江刺郡岩谷堂地方トノ連絡ガアリ、省營自動車路線ガ開設セラレマスナラバ米穀ト海產物ノ交易市場トシテ往年ノ繁榮ヲ見ルニ至ルノデアラウト思ハレマス、東北地方ハ交通其他ノ施設ニ於テモ中々ニ恵マレテ居リマセヌ、今ヤ東北振興ノ聲ト共ニ此地方ノ當路者民間相呼應ジテ產業ノ發展ニ

努力ヲシテ居ル次第アリマスカラ、是等ノ地方ニモ逐年色々ノ產物ガ増加シテ參リマシテ、運輸交通モ益々増加スル傾向トナツテ居リマス、又近時鑛山業ノ發展ガ特ニ著シク、此區間ニ數千町歩ノ官公林モ存シマシテ、幸ニ省營自動車ノ運轉開始ヲ見ルニ至リマスナラバ、當ニ搬出物資ノ増加ガ出來ルバカリデナク、當該地方ノ交易ガ非常ニ増大シ、關係地方ノ振興ヲ見ルベキハ固ヨリ當然ノコトト思フノデアリマス、何卒此區間ニ省營自動車ヲ運轉御開始相成ルヤウ御願スル次第デアリマス、此際政府ノ御意見ヲ承リ、各位ノ御贊同ヲ得テ御採擇ヲ御願スル次第デアリマス

○金井政府委員 御請願ノ區間ハ約二十六料程アリマシテ、其區間ニハ今御話ノヤウニ大原町、矢作村ノ都邑モアルヤウデアリマス、併シ先程申上ゲマシタヤウニ此種ノ請願ガ多數ニ上ツテ居リマスノデ、結局ト致シマシテハソレ等ノ振合並ニ地方ノ發展、並ニ道路運輸ノ狀態ニ付更ニ一應調査ヲ致シテ見タイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 尙ホ御諮リ致シマスガ、日程ノ繰上ゲ上程デアリマス、此際日程第三十四、日程第四十九ヲ繰上ゲ上程スルコトニ御異議アリマセスカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ左様決シマシタ、日程第三十四仙崎廻港線鐵道速成ノ件文書表第六百二十號——紹介議員西村茂生君

○西村茂生君 仙崎廻港線鐵道敷設速成ノ請願ニ付キマシテ要旨ヲ簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、仙崎驛ハ日本海屈指ノ良港タル仙崎港ニ臨ミ滿鮮連絡上最短至便ノ位置ニアリマシテ、軍事上ニ於テモ亦重要ナル使命ヲ有シテ居リマス、而シテ仙崎町及通村、見島村等各町村住民二萬餘人及ビ是等町村ニ來住スル十數萬人ガ門戸トスル乗降驛デアリマシテ、遠クハ東京、橫濱、大阪、京都、神戸、北九州、近クハ大津、阿武、美禰、厚狹、豐浦ノ五郡、下關市ニ供給スル物質ハ總テ同驛ヲ利用シ且ツ日本海沿岸ノ漁獲物ノ集散都市デアリマシテ、一箇年ノ取扱價格ハ三百餘萬圓ニ上ツテ居リマス、然ルニ仙崎驛ハ支線デアリマスルガ爲ニ、旅客ノ乗替、貨物ノ積替等ニ多大ノ時間ト手數ヲ無駄ニ費シテ居リマシテ、鮮魚其他

食料品等ハ品質ヲ傷ケ、其損害又鮮少ナラザルモノガアリマス、是レ廻港線ヲ要望スル所以デアリマス、仙崎驛ハ御承知ノヤウニ、圖上ニ於テ見マスルト、正明市驛、仙崎驛、長門三隅驛ノ關係ハ長方三角形ニ位シテ、恰モ仙崎驛ヲ迂迴シ、不利益ナル如クニ見エマスルケレドモ、實際ハ是ト反對デアリマシテ、即チ之ヲ比較對照致シテ見マスルト、正明市驛、長門三隅驛間ハ五料一デアリマス、正明市驛、仙崎驛、長門三隅驛間ハ七料アルノデアリマス、以上ノ如ク廻港線ハ二料延長トナリマスケレドモ、山陰線正明市驛ヲ通過スル各列車ノ乗客ノ動向ヲ調査スルト、約七割ノ旅客ハ正明市驛、仙崎驛間同一路線ヲ往復シテ居リマス、自然二料延長スル結果トナリマシテ、加フルニ待合セ時間及ビ運賃等モ多大ノ損失ヲ蒙ツテ居ルノデアリマス、是レ山陰線一般旅客ノ一大恨事ト致シテ居ル所デアリマシテ、廻港線ニ料ノ延長ハ旅客ニ何等苦痛ヲ感ゼシメズ、寧ろ是ガ實現ノ一日モ速カナラシコトヲ希望致シテ居ルノデアリマス、要スルニ仙崎港ハ昭和十四年ヨリ金三十五萬圓ヲ以テ漁港ノ修築ヲ行ヒ、海陸接續シ、滿鮮連絡上、將又軍事上最モ重要ナル使命ヲ有シテ居リマシテ、且ツ附近ノ物資集散都市ト致シマ

シテ、又天下ノ名勝觀光地トシテモ各方面ニ互ツテ認メラレテ居ルノデアリマス、廻港線完成ノ曉ハ地方産業ノ一大躍進ヲ見ルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスカラ、當局ニ於カレマシテモ尙ホ御調査ノ上、此地方民ノ熱望ヲ達シテ戴キタイト思ヒマス、此際當局ノ御意見ヲ承リマシテ、委員各位ニ於カレマシテモ御採擇アラシコトヲ希望致シマス

○金井政府委員 本件ハ仙崎驛ガ支線驛デアリマスルガ爲ニ、正明市驛デ旅客ノ乗替、貨物ノ積替ヲ要スルコトニナツテ、不便ガ非常ニ多イカラ、本線ニ連絡スル新線ヲ敷設シテ、山陰本線ニ編入シテ吳レト云フ御趣旨ト思ヒマスガ、之ニ付キマシテハ、省ニモ昭和六年來度々請願ガアリ、又反對ノ請願モアリマスノデ、取調ベタノデアリマス、其取調ノ結果ハ新線ヲ敷設シテ、之ヲ山陰本線ニ編入シマスルト、線路ガ約二料迂迴スルコトニナリマシテ、從來ニ比較シマスルト、一般直通貨客ガソレダケ運送時間ガ延長スルコトニナリマスシ、尙ホ運賃負擔モ加重セラレルコトニナリマスノデ、隨デ直通貨客ノ蒙ル影響ヲ考ヘマスルト、此廻港線ヲ作ツテ本線ニ編入スルト云フコトハ、多少困難カト考ヘテ居リマス

○坂東委員長 尙ホ十分ニ研究ヲ願フト云フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第四十九河原田、一身田間鐵道敷設ノ件文書表第七百二十二號——紹介議員片岡恒一君

○片岡恒一君 本請願ノ要旨ハ既設關西線河原田驛ヨリ分岐致シマシテ、河藝郡神戸町ヲ過ギ伊勢街道ヲ横切リマシテ、稻生榮、天名、黒田ノ主要地ヲ經テ、既設參宮線一身田驛ニ接続セントスルモノデアリマス、其理由ヲ簡單ニ申述べマスト、現在伊勢神宮所在地デアル宇治山田市ニ至リマスルニハ、大阪方面ヨリ致シマスル者モ、東京方面即チ名古屋方面ヨリ致シマスル者モ、共ニ龜山驛ヲ經テ山田驛ニ至ルノデアリマス、然ルニ龜山、一身田間ニハ千分ノ二十ノ急勾配ガアリマスノデ、連結車輛數ガ限定致サレテ居リマスルガ爲メ、十分ナル運輸能力ヲ擧ゲルコトガ困難ナ狀態ニ置カレテ居ルノデアリマス、加フルニ名古屋方面ヨリスル者ハ龜山驛ニテ一旦逆行ヲ致シマスルガ爲メ、機關車ヲ待機セシメテ常ニ其附替ヲ行ツテ居ル次第デアリマス、若シ本請願ノ

線路ヲ經由致シマスレバ、河原田、龜山、

一身田間ニ三角線ヲ形成致シマシテ、名古屋町間、名古屋山田間、湊町山田間ノ直通列車ヲソレノ専用線路上ニ走行セシメ得ラレマスルシ、且ツ東京、山田ヲ通ジマシテ、標準勾配ヲ千分ノ十以下ニ統一セラレ、而モ距離モ亦短縮セラレルノデアリマス、

地方ニ及ボス影響ト致シマシテハ、今回河藝郡白子町ノ西部ニ海軍大飛行場ガ設ケラレマスルノデ、軍事上ノ物資輸送ニ重大ナル關係ヲ及ボスコトハ勿論デアリマス、更ニ又三重縣ノ五市ヲ貫通スル捷路トナルノデアリマス、沿線各地ノ産業狀況ハ請願書ニ詳シク記載セラレテ居リマスルノデ、省略致シマス、尙ホ建設上ノ難易ト云フ點ヨリ致シマスレバ、沿線地帯ノ地形ハ全ク平坦其モノデ、地價又低廉デアリマスカラ、

工事ハ容易デアルト考ヘマス、只今政府ハ神都聖地計畫ヲ立テラレテ居リマスガ、其計畫ニ對應シテ、來ルベキ皇紀二千六百年祝典ニ活用シ得ルヤウ懇願スル次第デアリマス、此際政府委員ノ御意見ヲ拜聽シ、併セテ御賛同ヲ得テ御採擇アランコトヲ御願致シマス

○金井政府委員 此請願ノ區間ハマダ敷設法豫定線ニナツテ居リマセヌガ、此線路ト大

體並行シテ四日市カラ津ニ至ル間ニ參宮急

行電車ガ開業致シテ居リマスシ、尙ホ省線モ其附近ニアリマスルカラ、今後社線其他ノ振合モ考ヘナケレバナラスコトニナツテ居リマスルカラ、其點ヲ篤ト研究致シテ見ル積リデ居リマス

○坂東委員 更ニ研究ヲ願フト云フ意味ニ

於テ採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 尙ホ休憩前ニ今一ツ日程繰上ヲ御諮リ致シマスルガ、此際日程第四十七ヲ繰上ガ上程スルコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ左様ニ決シマシタ、日程第四十七江差、瀬棚間鐵道敷設ノ件文書表第六百八十四號、紹介議員大島寅吉君外一名——大島君

○大島委員 本請願ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲマスルガ、本鐵道ハ江差線ノ終點江差町カラ瀬棚線ノ終點瀬棚町ニ至リマスル間ヲ連結スル線デアリマス、此地方ハ古クカラ開ケテ居ル土地デアリマシテ、相當ニ農耕地モアリ、又開墾スベキ土地モアルノデアリ

マス、漁場ト致シマシテモ北海道デ有數ノ

漁場ガ多イノデ相當ノ漁獲物モアルノデアリマス、又最近ニ至リマシテ石炭等モ出テ居リマスルシ、日本海ニ向ヒマシテノ國防上必要ナ線ト思フノデアリマス、一昨年デアリマシタカ、此地ヲ御調査ニナツテ、測量ニナツタヤウニモ考ヘルノデアリマスルガ、成ベク速ニ本線ノ出來マスルヤウニ住民ノ熱望スル所デアリマスカラ、此際當局ノ御意見ヲ伺ヒマシテ、採擇アランコトヲ御願致シマス

○金井政府委員 此區間ハ第五十六議會ニ追加豫算トシテ提出致シタコトガアリマスガ、不幸ニシテ當時審議未了トナツタ、線路デアリマシテ、延長約八十八杆程アリマス、沿線ニハ乙部ノ都邑ガアリ、水産、林産物資ガ相當アル見込デ、尙ホ鑛產物資モアリ、又泊村地内ノ五厘澤ニハ溫泉モ湧出シテ居ルノデアリマス、當局ト致シマシテ一應現地ノ調査ヲ致シマシタガ、此區間ニ久遠、太櫓ノ境堺ニ相當長イ隧道ガ出來ル見込デアリマスノデ、今後地形其他ニ付テ考究シテ見タイト思ツテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決

マシタ

シマシタ、是ニテ一先ヅ休憩致シマシテ、午後二時正確ニ開始致シマス

午後零時四十三分休憩

午後二時二十分開議

○信太委員長 引續キ開會致シマス、此際日程ヲ繰上變更スルコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ繰上上程致シマス、日程第二十七號文書表第七百二十七號常陸太田、東館兩驛間ニ省營「バス」運輸開始ノ件、紹介議員川崎巳之太郎君外一名——川崎君

○川崎委員 本請願ハ星一君ト一緒ノ紹介ニナツテ居リマスガ、星君ガ見エマセヌカラ、私カラ簡單ニ其趣旨ヲ御説明申上ゲタイト思ヒマス、此省營「バス」運輸開始ノ請願ハ午前中ニ於テモ幾ツモゴザイマシテ、皆何レモ重要ナ理由ガアルノデゴザイマス、而シテ一様ニ採擇セラレタノデゴザイマス、此線路モ重要性ニ於テハ更ニ缺クル所ガアリマセヌガ、更ニソレニ加ヘテ特別ナ理由ガアリマスノデ、ソレヲ一寸申上ゲタイト思フノデゴザイマス

第一此常陸太田ヲ起點トシテ、福島縣ノ東館ニ通ズル道デゴザイマスガ、此線路ヲ

御願スルニ付テハ二ツノ特色ガアルノデゴザイマス、一ツハ常陸太田ト云フモノヲ大イニ生カシテ戴カナケレバナラス點ト、一ツハ此常陸太田ヲ生カス爲ニ、國家ガ既ニ二三百萬圓投ジテ、其處マデ通ズル線路ヲ拵ヘテ居ッタノヲ、其處デ止ッテ居ルノデ、折角何百萬圓投ジタノガ、甚ダ效能ガ薄クナツテ居ル、此點ヲ申上ゲタイト思フノデゴザイマス、サウシテ第一ニ常陸太田ト云フノハ、古クカラ開ケテ居リマシテ、維新前ニハ水戸ニ次グ大キナ所デアッタノデアリマス、ト申シマスノハ今ノ徳川家ガ水戸ヘ行キマス前ニ、水戸ニハ佐竹公ガ居ラレマシテ、其佐竹ノ枝藩ガ太田ニ城ヲ構ヘテ居ラレマシタノデ、重要ナ地點デゴザイマス、民政黨ノ總裁町田氏ノ如キモ其枝薩ノ家臣デゴザイマシテ、其近所ニ未ダニ町田ト云フ字ガアル位デゴザイマス、町田總裁ハ態ソレガ爲ニ先年其祖先發祥ノ地タル太田ヲ見舞ウタコトモアル位ノ所デゴザイマス、ソコデ彼處ニハ水戸義公ガ引籠リマシテ隠居ラセラレテ、西山莊ト云フ名高イモノガゴザイマスガ、是ニハ數百年ノ間佐竹氏ノ支配下ニアッタカラト云フノデ、新ニ水戸ノ徳川家ガ彼處ニ赴任シタニ付テハ、徳川ノ勢威ヲ知ラセル爲ニ御隠居ガ態、彼處ヘ引込

シタト云フヤウナ政治的ノ理由ガアルト云フノデ、昔カラ重要ナ處デゴザイマス、ソコデ途中ノ色々ナコトハ略シマシテ、此重要ナ地點ニハ水戸鐵道ヲ早ク敷設スルコトニナリマシテ、何十年カ餘程前ニ水戸鐵道株式會社ナルモノガ出來テ、水戸ヨリ先ニ日立マデ線路ヲ通ジテ居ッタノデゴザイマス、約十年バカリ前ニ其私設鐵道ヲ時ノ持主タル安田財閥カラ鐵道省ガ買受ケマシテ、其價ガ二百何十萬圓、約三百萬圓近クデアッタヤウニ記憶致シマス、左様ニシテ其國有鐵道ニシタ理由モ、太田カラ先ノ福島縣ノ會津ノ方マデ昔大街道ガゴザイマシタノデ、其運輸ノ便ヲ圖ッテ、太田町ヲ益盛ナラシメテヤラウ、斯ウ云フ積リデ當時買収ガアッタノデゴザイマス、然ルニ其後丁度ガ十數年前ニ水郡線、即チ水戸ト郡山トノ間ノ水郡線ガ國有鐵道デ以テ出來マシタノデ、ソレデ一寸横ヘ外レル所ノ太田ハ其儘ニナツテ、立往生ニナツテ居ルノデゴザイマス、ケレドモ太田自身ハ左様ナ歴史ノ處デアルノミナラズ、其邊ノ山村、農村カラ煙草其他ノ貨物ガ集中ヲ致シマシテ、段々繁昌スル處デアリマスガ、鐵道ノ便ニ後レマシタノデ、發達ヲ阻害サレマシタ、ケレドモ太田自身ハドントノ發達シテ參リマシテ、

只今ノ人口一万三千餘ゴザイマス、其隣ニアリマスル譽田村ハ四千六百デアリマシテ、今ソレハ町續キニナツテ居リマス、ソレカラ其隣ニアリマスル昔佐竹公ノ居ラレタ佐竹村ハ三千六百、是ガ隣接シテ居リマス、此譽田、佐竹ノ二村ヲ合セテ人口二萬何千カニナリマスノデ、來月其合併ノ式ガ行ハレヤウト云フヤウナコトデ、町自體ハ發達シテ居ルノデアリマスケレドモ、彼處デ止リニナツテシマッテ、先ノ會津街道ニ延ビル線路ガナイノデ、非常ニ懊惱苦吟シテ居ルト云フ狀態デアリマス、ソレカラ太田ノ町ニ於キマシテハ、郡役所所在地デアリマシタカラ、縣立ノ中學校、縣立ノ高等女學校、之ニ準ズル色々ノ學校ガゴザイマシテ、其先ノ會津街道ノ何里ト云フ山奥カラ大勢ノ學生ガ通學スル狀態デアルノデゴザイマスガ、之ニモ足ガナイ、交通機關ガナイノデ、非常ニ困ッテ居リマス、ソレカラ先ノ福島ノ棚倉マデ行キマスレバ大變結構デゴザイマスガ、少シ此距離ガ遠イノデ、此請願ハ一番近イ福島ノ南端デ茨城縣ト接スル所ノ、サウシテ水郡線ノ驛ノアリマス東館マデ繋イデ戴キタイト云フ請願デゴザイマスガ、ソレモ鐵道デナクテ、此頃ノ輕便ノ省營「バス」デ運輸ヲ開始シテ戴キタイト云フノデ

號、紹介議員土田莊助君、右二案ヲ繰上上
程シ、此際紹介議員ノ趣旨辯明ヲ求ムルコ
トニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ左様決シマ
ス——野村君

○野村嘉六君 公共圖書館費國庫補助法制
定ニ關スル請願デアリマス、國家ノ文化發
展ハ國民教育ノ充實ニアリマス、國民教育
ハ小學校ノ設備ト、ソレカラ圖書館ノ設備
ト是ガ兩々相俟ッテ文化普及ノ機關トシテ
進マナケレバナラスノデアリマス、所ガ私
ノ今請願致シマシタ圖書館ノ關係ニ於キマ
シテハ、洵ニ其ノ進歩ノ程度ガ遅々タルモ
ノガアリマシテ、之ヲ實際ニ見マスルト、
全國府縣中府縣立圖書館ヲ有シナイモノ
十、ソレカラ中央圖書館ヲ有シナイモノ十
四デアリマス、若シソレ市町村圖書館ニ至
リマシテハ、全國市町村數ノ半分ニモ達シ
ナイト云フ實情デアリマス、偕テ進ミマシ
テ圖書館ノ内容ニ至リマスと、概シテ申シ
タナラバ、全國圖書館ノ約七割ハ其藏書ニ於
テ、即チ圖書ノ數ニ於キマシテ千冊以下、
又經費ニ於キマシテモ百圓ニ充タナイト云
フ洵ニ圖書ノ數ト言ヒ、經費ト言ヒ貧弱極
マルノデアリマス、隨ヒマシテ其機能ノ發

揮ガ振ハナイ、ソコデドウシテモ圖書館ヲシテ盛ナラシメ、社會教育ヲ普及セシメナケレバナラヌ立場上、此圖書館ニ對スル方法ヲ改良改善シナケレバナラス、ソレニハ先ヅ圖書館ヲ管掌スル當局者、又ソレニ當ル職員、ソレカラ又藏書、此二ツヲ充實シナケレバナリマセヌガ、偕テソレニハ經費ガ伴フ次第デアリマス、所ガ今日ノ地方ノ財政ヲ見マスルト、地方ノ財政ヲ以テシテハ到底此足ラザル所ヲ財政的ニ補助スルト云フコトハ困難デアル、是ガ現時ノ實際デアリマス、サウ致シマス、學校教育ト圖書ガ兩々相俟タナケレバナラスガ、學校教育ニ於ケル國ノ補助ト云フモノハ、總テ學校トハ申上ガ兼ネマスガ、大體ニ於テ小學教育費、師範教育費、實業教育費、盲啞教育費、公立學校職員年功加俸、又更ニ青年教育費、青年學校專任教員俸給費、是等ニ對シテ年々總額一千万圓カラノ補助ガ計上サレテ居ルノデアリマス、重ネテ申シマシマスガ、教育ト相並ンデ圖書教育ヲ發達セシメナケレバナラス此圖書ニ對シマシテハ、今日マデ一錢一厘モ國庫ノ補助ト云フモノハナイノデアリマス、隨ヒマシテ是ガ萎靡振ハナイト云フ結果デアルノデアリマス、此權衡ヲ取ル上ニ於キマシテモ、亦十分ニ教

育ヲ發達セシムル上ニ於キマシテモ、此際公共圖書館費國庫補助法ヲ制定シテ、サウシテ國民文化ノ進展ヲ圖ルト云フコトハ、總テニ通ジテ最モ適切ナルモノナリト存ズル次第デアリマス、仍テ本請願ヲ紹介致シタ次第デアリマス、請願者ハ日本全國ノ圖書ニ關係スル人々デアリマシテ、一々名ハ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、其數ヲ申上ゲマス、二万三千八百五十九名デアリマス、是ガ即チ圖書ニ關係ヲ有シテ、圖書ニ依ッテ日本ノ國民教育ヲ充實スルト云フ精神カラ出テ居ル次第デアリマスカラ、此點ヲドウカ御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス、而シテ本請願ハ再三滿場一致デ通過シテ居ル次第デアリマシテ、政府當局ハ何時モ好意ヲ以テ迎ヘテ居リマスガ、實行ニ至ルト云フト、未ダニ其實行ノ運ビヲシテ呉レスト云フ次第デアリマスカラ、此段此趣旨ノ請願ヲ致ス次第デアリマス

第三類第一號 請願委員會議錄 第九回

昭和十三年三月十八日

請願ニナツタノデゴザイマシテ、是ハ御尤千萬ノ請願デゴザイマス、申上ゲル迄モナク國民ノ教育程度ヲ向上セシムル爲ニハ、圖書館ハ極メテ重要ナル使命ヲ有シテ居ルノデゴザイマスルカラ、文部省ニ於キマシテハ、昭和八年圖書館令、及ビ公立圖書館職員令等ノ改正ヲ行ヒマシタ、又中央圖書館ノ制度ヲ設ケ、或ハ職員ノ素質、待遇ノ向上ヲ圖ルナド致シマシテ、圖書館事業ノ整備、内容ノ充實ヲ期スルト共ニ優良圖書館ヲ薦賞シ、又中央圖書館ノ擴充ノ爲ニ幾分か獎勵金ヲ交付致シタリマシテ、銳意是ガ發達改善ヲ圖リツツアルノデアリマス、併ナガラ十分ナコトノ出來ナイノハ甚ダ遺憾デゴザイマシテ、殊ニ皆様御承知ノ如ク上野ノ帝國圖書館ノ如キハ、其ノ有スル名稱カラ致シマシテモ、疾ウニ是ハ改築、増築若クハ新築ヲシテ、日本文化ノ偉容ヲ示サナケレバナナイト思ウテ居ルノデゴザイマスルガ、帝國圖書館ガ現状ノヤウナ譯デゴザイマシテ、地方ノ圖書館或ハ村落ノ圖書館等ニ至リマスレバ、設備ガ極メテ不完全デアリ、又圖書ノ數モ甚ダ少イト云フコトハ、只今御説明ノ通りデゴザイマシテ、何トカ致サナケレバナナイノデアリマス、然ルニ此圖書館ノ振興方策トシテ、公立圖書館國庫補助法

ヲ制定スルト云フ請願デアリマシテ、是ハ極メテ有效ナ手段トハ考ヘルノデアリマシマスガ、國家財政ノ關係モアリマス爲ニ、當局トシテハ特ニ考究致シタイト思フノデアリマス、尙ホ私一己ノ私見ヲ附加ヘルコトノ御許ヲ得マスルナラバ、支那事變ノ戰後經營トシテハ、色々積極的ニ文化政策ヲ樹立致サナケレバナナイト思ヒマスカラ、サウ云フ時ニ機會ガアレバ此請願ノ趣旨ガ貫徹セラル、コトガ出來ルノデアルマイカトモ思フノデゴザイマシテ、唯是ハ私一己ノ私見デゴザイマスガ、紹介議員ノ野村代議士モ曾テハ文教ノ府ニ居ラレマシテ、ヤハリ此問題ニ付テハ心膽ヲ碎カレタノデゴザイマシテ、ドウカ各位ノ御協力ニ依リマシテ、此大キナ理想ガ實現スル日ノ遠カラザランコトヲ希望スル次第デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 本案ハ非常ニ重要性ヲ帶ビテ居ルモノデ、文化ノ促進發展ニ付キマシテ一日モ忽諸ニ付シ得ナイ問題ト思ヒマスカラ、政府ニ於カレマシテモ、十分是ガ實現ニ邁進セラレンコトヲ希望致シマシテ、採擇ニ決シマス

○信太委員長 次ニ追加日程ノ矢島鐵道補

償ニ關スル件文書表第五百三十六號——紹介議員土田莊助君

○土田莊助君 簡單ニ請願ノ理由ヲ申上ゲタイト思ヒマス、此秋田縣ノ矢島鐵道ハ大正十年ニ鐵道敷設ニ關スル認可ヲ受ケマシテ、大正十三年ニ會社ノ設立ト相成リ、爾來工事ヲ繼續致シマシテ、昭和十年ニ於キマシテハ、既ニ土木ノ大半ノ工事ガ完了致シタノデアリマス、然ルニ時恰モ東北ノ冷害ニ遭ヒマシテ、政府ハ內務省ト云ハズ、或ハ農林省ト云ハズ、遞信省ト云ハズ、鐵道省ト云ハズ、此冷害對策トシテ、失業救濟ノ巨款土木事業ヲ起シ次第デアリマス、而シテ最モ冷害ノ被害ヲ受ケマシタ、東北第一ノ高山デアリマスル島海山麓ノ矢島附近ハ、殆ド收穫皆無ノ狀態デアル理由カラ致シマシテ、政府ハ其處ニ政府線ト致シマシテ、矢島鐵道ノ建設ヲ計畫致シタノデアリマス、仍テ政府ハ昭和十年ニ矢島鐵道ノ建設計畫ヲ起シマシテ、工事ニ著手致シタノデアリマスルガ、一面此特許ヲ受ケマシタ矢島鐵道ハ、特許ノ取消ト相成ツ次第デアリマス、斯ル理由ニ於キマシテ、以前ニ特許ヲ受ケマシタ鐵道會社ハ、當然政府ノ補償ヲ受クベキ筋合デアッタノデアリマスルガ、政府ハ其間ノ調査ノ徹底ヲ缺キマシ

テ、遂ニ現在ニ至ルマデ其補償ヲ致サスノデアリマス、仍テ政府ニ於キマシテハ、同軌道會社ガ過去ニ於テ施行致シマシタル土木工事ノ現在ノ出來高ヲ基準ト致シマシテ、適當ナル補償ヲ與ヘテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアアルノデアリマス、地方ノ斯ノ如キ財政上ノ衰頹ヲ見ルト云フコトハ、洵ニ忍ビ得ヌコトデアリマスカラ、何卒適當ニ善處セラレンコトヲ切望致シマス

○坂東委員 政府ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○金井政府委員 只今ノ矢島鐵道補償ニ關スル件デアリマスガ、是ハ本日ノ日程ニ載ツテ居リマセズ、只今追加セラレタ件デアリマス、當局ト致シテ十分ノ調査ヲ今致シテ居リマセスガ、若シ當局ノ御意見ヲ求メラレルナラバ、後程調査致シテ御報告申上ゲタイト思ヒマス

○坂東委員 政府ノ御答辯ヲ聽キマシテ、其時ニ採決シタイト思ヒマスガ、如何デスカ

○信太委員長 坂東君ニ御伺シマスガ、之ヲ後廻シト云フノデスカ、説明ヲ後廻シト云フノデスカ

○坂東委員 説明ヲ聽イテカラ決メタラドウカト思ヒマス

○土田莊助君 議事進行ニ付テ申上ゲマスガ、此矢島鐵道補償ノ問題ハ、先般十五日ニ提案ニナツテ居ル次第デアリマス、政府ハ既ニ其際ニ當然御調査アッタコトト私ハ考ヘルノデアリマス、本日線上ゲ上程ニナツタト云フコトハ、先般説明ノ際説明者ニ於テ要項ニ不備ナ點ガアッタ結果後廻シニナツタノデ、既ニ是ハ十五日ノ日程ニ上ツテ居ル次第デアリマスルカラシテ、政府ハ其際ニ既ニ御調査ガアッタモノト確信スルノデアリマス

○金井政府委員 勿論只今御説明ノ通り十分調査致シテ居リマス、併シ今日此問題ガ上程致サレテ居リマセス爲ニ、關係ノ監督局ガ來テ居リマセス、何レ監督局ノ係ガ見エマシタラ、後刻御説明スルコトニナツテ居リマス

○信太委員長 鐵道ニ關スル今ノ請願ハ、係ノ政府委員ガ御見エニナツデカラ、懇切ナ御説明ヲ聽クコトニ致シマシテ、坂東君ノ御意見ノ通り後廻シニ致シマス——次ニ日程ハ戻リマシテ、日程第二十三、澱粉鐵道運賃引下ニ關スル件、文書表第六百四十一號、紹介議員東條貞君外一名

○松尾委員 是ハ文書表ニ明ニナツテ居リマス通り、澱粉ノ鐵道運賃ガ割合ニ高イカラ、之ヲ引下ゲテ戴キタイ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマスガ、之ニ對シテ政府ノ意見ヲ承ツテ、是非御採擇ヲ希望致シマス

○金井政府委員 御答致シマス、輸出貨物中重要ナ特別貨物ニ付キマシテハ、從來當局ト致シマシテ、運賃割戻制度ガ設ケラレテ居リマスガ、併シ總テノ輸出貨物ニ對シマシテ本制度ヲ適用致スト云フコトハ、中困難ノ事情ガアルノデアリマス、澱粉ニ致シマシテモ、他ノ貨物トノ振合上モアリマシテ、直チニ此運賃割戻ノ制度ヲ適用致スト云フコトハ、至難ノ事情ニアルノデアリマス、併シ現在此甘藷澱粉及ビ馬鈴薯澱粉ニ對シマシテハ、其他ノ穀粉澱粉ト共ニ一般的ノ運賃ノ率カラ申シマスルト、非常ニ低率ニナツテ居ル次第デアリマス、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第二十四、横黑線列車運行一部改正其ノ他ノ件、文書表第六百四十五號、紹介議員土田莊助君外一名

○土田莊助君 簡單ニ理由ヲ説明致シマス、東北方面ノ交通運輸ノ問題ハ、冬季降雪ガ

多イ爲ニ、如何ニシテモ鐵道系統ノ便ニ依リマシテ、物資ノ輸送ヲ致スヨリ外ナイノデアリマス、然ルニ政府ニ於キマシテハ、此東北ノ鐵道系統ノ點ニ對シマシテ、閑却致シテ居ル點が多アルノデアリマス、私ハ洵ニ遺憾ト思ッテ居ル次第デアリマス、殊ニ岩手縣ノ黑澤尻ト秋田縣ノ横手町ヲ連絡致シマス、横黒線ノ系統運輸ノ狀況ヲ見マシテモ、實ニ不徹底極マル列車ノ運行ヲ致シテ居ルノデアリマス、例ヘバ横手カラ致シマシテ、奥羽本線ニ依リマシテ急行列車ニ乘リマス、約十三時間ヲ要スルノデアリマス、午後六時ニ乗ッテ汽車、午前ノ七時五十何分ニ上野驛ニ到着スルヤウナ状態ニナッテ居ルノデアリマス、併ナガラ横黒線ヲ利用致シマシテ、東北本線ニ乗換ヘマシタ際ニハ、十一時間ニシテ東京ニ達シ得ルノデアリマス、即チ急行列車ガ二時間遅延シマシテ、普通列車ガ十一時間東京マデ連繫シ得ル、斯ウ云フ實際ノ實情ニアルノデアリマス、斯ノ如ク急行列車ヨリモ二時間モ早く目的地點ニ到達シ得ルノニ、連絡系統ガ惡イ爲ニ、依然トシテ長イ時間ヲ費シテ旅行シナケレバナラスト云フコトハ、實ニ鐵道系統ノ不徹底ト不親切ト云フモノガ、茲ニ明ニ判明シテ居ル次第デアリマス、

仍テ政府ニ於キマシテハ、先ヅ以テ此縱貫線ヲ横斷スル鐵道ノ連絡系統ヲ整備致シマシテ、其地方ノ鐵道系統ニ對シマシテ、格段ノ進歩的改正ヲシテ戴キタイト云フノガ、請願ノ趣旨アルノデアリマス、之ヲ具體的ニ申シマス、上野驛ヲ午前十時ニ發シマスル汽車ヲ、黑澤尻ニ於テ横手ト連絡スルヤウニ、横黒線ノ汽車ノ改正ヲ願ヒタイ、同時ニ又午後七時ニ發スル常磐線ノ急行ニ依リマシテ、黑澤尻ト横手間ノ系統運輸ヲ完備シテ戴キタイ、此二點ニ重點ヲ置キマシテ、政府ハ速ニ此横黒線ノ系統ノ時間ノ改正ヲセラレンコトヲ要望スル次第デアリマス、此際若シ政府ノ御所見ヲ承ルコトヲ得マスレバ、洵ニ幸ト思フ次第デアリマス

○金井政府委員 只今ノ御請願ノ御趣旨ハ、横黒線列車増發ト、黑澤尻驛ニ急行列車停車ノ件デアルト思ヒマス、先ヅ第一ノ横黒線列車増發ノ件ニ付デアリマスガ、只今御説明ニアリマシタ三箇列車ニ連絡スル爲ニ、適當ニ一列車ヲ増加シテ吳レト云フ件デアリマスガ、是ハ御尤ノ點トハ思フノデアリマス、併シ何分事變下ニ於キマシテ、非常ニ車輛ニ不足ヲ致シテ居リマス關係、又其他ノ事情モアリマスノデ、今直チニト

言フコトハ出來マセスガ、併シ此點ニ對シテハ、篤ト今後考究致ス積リデ居リマス、第二點ノ、此黑澤尻驛ニ急行列車ヲ停車シテ吳レト云フ件デアリマスガ、是ハ御承知ノ通り、上野驛發午後七時青森行急行列車ガ、黑澤尻驛ヲ通過致シテ居ルノハ、午前三時二十二分デアリマスノデ、此時間ノ關係ガ、非常ニ惡イ關係ニナッテ居ルノデアリマス、又他ノ驛ニモ同ジヤウナ意味ニ於テ、急行列車ヲ停車シテ吳レト云フヤウナ請願モアリマスノデ、是等ノ振合上今直チニト云フコトハ、困難ナ事情ニアルノデアリマス、何卒左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○土田莊助君 只今最モ親切ナル御答辯ヲ承リマシテ、有難ク感謝致ス次第デアリマス、尙ホ後段ノ急行列車停車ノ件ニ付キマシテハ、上野發午後七時ノ急行列車ハ、平泉ト一ノ關ニ停車致スノデアリマス、一ノ關ニハ午前二時四十分、平泉ニハ三時十云フ風ニナッテ居リマシテ、黑澤尻ハ三時十分頃ニ通過致スノデアリマス、段々春ニナリマス、モウ三時ヲ過ギマス、東ノ天地ハ全ク明ルクナルノデアリマス、而モ黑澤尻ヲ發車スル一番ノ汽車ハ、午前四時二十分ト云フ汽車ガアルノデアリマス、假ニ三時十分ノ汽車ガ、一寸ナリトモ停車致シマスレバ、朝ノ一番ト連絡ガ出來マシテ、此連絡ニ依リマシテ、奥羽本線並ニ羽越本線トノ系統ノ點ガ、非常ニ好クナルノデアリマスルカラシテ、別ニ私ハ質問ヲ致スノデアリマセスガ、斯ウ云フ何等地方支線ナキ平泉、一ノ關ニモ、停車致シテ居ル次第デアリマスカラ、アノ主要ナル驛デアリマスル黑澤尻ニ、一寸ナリトモ停車致シテ戴キマスルヤウ、當局ノ深甚ナル御配慮ヲ御願致シマシテ、何卒御採擇アラントヲ希望スル次第デアリマス

○坂東委員 採擇願ヒマス

○信太委員長 此際政府ニ御伺シタイノデスガ、昨今燃料ノ節約等ニ依リマシテ、全國的ニ列車並ニ「ガソリン・カー」ナドノ運行ヲ、休止シテ居ルヤウナ状態デアリマスルガ、アレハヤハリ季節的ニヤラレルノデアルカ、或ハ全然運行ヲ停止シテ、飽マデ鐵道ノ方ノ意思ヲ貫徹セントスルノデアリカ、斯ウ云フ例ハ、學生ノ通學上ニモ非常ニ支障ヲ來シテ居ルノデモアリ、又現ニ東京アタリデモ、新宿カラ長野縣ノ霧ヶ峰アタリニ、「ウインター・スポーツ」デ「スキー」ヲ持ッテ行く學生ナドハ、朝八時ノ急行急行列車券モ買ハズニ日歸リ出來ルノデ、私ハ非常ニ平民的ナ、民衆のナ宜イ列車ダト

思ッテ居リマシタガ、アレハ今甲府デ以テ打切リニナッテ居リマス、随テ日歸リト云フコトハ全然出来マセヌ、或ハ又北ノ方ヲ考ヘテ見マスルト、上野カラ新潟、或ハ秋田ト云フヤウナ所モ、新潟ノ新津デ打切リニナッテ居リマス、斯ウ云フヤウナコトハ、非常ニ文化ノ向上ニ對シマシテ、逆行スルノデヤナカラウカトモ思フノデアリマスガ、其邊ニ付テノ政府ノ御意向ヲ一ツ伺ッテ見タイト思ヒマス

○金井政府委員 只今ノ委員長ノ御尋ノ點デアリマスルガ、時局ニ依リマシテ、車輛ニ不足ヲ生ジマシタ關係カラシテ、一時急行列車ノ停止サレタ所モアリマスルシ、又「ガソリン・カー」ガ停止サレタ所モアリマスノデ、非常ニ其地方々々ニ依ッテハ、不便ヲ感ゼラレテ居ル所モアルダラウト思ヒマシテ、此點ニ對シテハ御同情申上ゲテ居ル次第デアリマス、併ナガラ今議會ニ鐵道省ト致シマシテハ、車輛ノ増設、計畫ヲ致シテ、豫算ヲ計上致シテ居リマスカラ、何レ此豫算ノ通過後ニ於テ、此計畫ガ進ムコトニナリマスルナラバ、今マデノ急行列車ガ一時停止サレタ所モ復活セラレ、サウシテ多少御不便ヲナクスルコトガ出来ルダラウト思フノデアリマス、決シテ是ハ永久のデ

ハナクシテ、此事變下ニ於ケル一時的ノ現象デアルト云フコトヲ、御諒承ヲ願ヒタイト存ズル次第デアリマス

○信太委員長 私ハ敢テ自分ノ意見ヲ固執スルノデハアリマセヌガ、自分ノ考トシテハ、非常時デアルカラ私ハ之ヲヤリタイト思ヒマス、御承知ノ通り、今國民ノ體位ノ向上ヲ圖ル爲ニ、厚生省ト云フ獨立ノ省マデ政府ガ作ッテ、國民ノ心身ノ發達ヲ期待シテ居ルヤウナ譯デアリマスルカラ、斯ウ云フヤウナコトニ於キマシテハ、十分ニ御考ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、本案ハ此程度デ採擇ニ決シマシタ

○金井政府委員 先刻土田サンノ御説明ニナリマシタ矢島鐵道補償ノ件ニ付キマシテ、御答辯申上ゲタイト存ジマス、本軌道ハ大正十年九月敷設特許ヲ受ケマシテ、延長約十軒ノ軌道デアリマスガ、爾來同會社ニ於テハ、資金ノ調達ガ意ノ如クナラズ、尙ホ工事ノ一部分ニ著手サレテカラ、又々資金難ニ陥ラレタリ致シマシテ、此工事竣工期限ノ延長ヲ重ネラレタコトガ、八回ニ及ンデ居ルノデアリマス、ソコデ敷設特許以來、今日マデ十四箇年ヲ費シテ居リマスルケレドモ、尙ホ工事ノ進捗ヲ見ルコトガ出来ナイト云フ状態ニアルノデアリマス、且ツ沿

線ニハ是ト並行致シマシテ、乗合自動車ノ經營モアリマスル爲ニ、會社ノ財政上カラ見マスルナラバ、全ク覺束ナイモノト認メラレマスノデ、遺憾ナガラ、當局トシテハ昭和十年八月特許ヲ取消致シテ、尙ホ延期願却下ノ處分モ行ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、斯様ナ現状ニアリマスル爲ニ、遺憾ナガラ法規上補償スルト云フコトハ、出来兼ネル次第デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○坂東委員 本請願ハ政府參考送付ニ致シタイト思ヒマス

○信太委員長 政府參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ左様ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ御諮リ致シマスガ、此

際日程ヲ繰上ゲ上程シ、即チ浦和驛ニ列車停車ノ件、文書表第七百八十七號、紹介議員坂本宗太郎君外一名、右案ヲ上程シテ審議ヲ進メタイト思ヒマスガ、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ左様繰上ゲ上程致スコトニ決定致シマシタ——坂本宗

太郎君

○坂本宗太郎君 本請願ノ要旨ハ、御承知ノ通り、浦和市ハ埼玉縣廳ノ所在地デアリマシテ、埼玉縣ノ中樞、即チ心臟デゴザイマス、人口ハ請願書ニハ四万トゴザイマスガ、既ニ五万ニ垂ント致シテ居リマス、從來ハ此驛ニ降りマス人ガ、比較的少カッタヤウニモ考ヘマスガ、震災直後非常ナル發展ヲ致シマシテ、經濟上、又勿論政治上ノ中樞部デアリマスノデ、其處ニ下車致シマスル人ガ、一日ニ約二万ヲ超シテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ、一日ニ上下致シマスル東北本線ノ數ハ、四十八本通過致シテ居ルノデアリマス、今日マデ如何ナル理由デ此處ニ停車シナイカト云フコトヲ、寧ろ怪シムノデゴザイマス、約七年前ハ此處ニ停車ヲ致シタノデアリマスケレドモ、最近ハ此處ニ電車ガ、之ニ並行致シマシテ數カレテ居ルノデアリマシテ、其關係カトモ思ヒマスケレドモ、併シ浦和ニ下車致サウト致シマスニハ、ドウシテモ電車ニ乗換ヘナケレバナラヌト云フヤウナコトデ、非常ニ不便ナ所デアリマス、事實ニ於キマシテ、以上申述べマシタヤウナ次第デ、寧ろ此處ニ停車シナイト云フ、其理由ヲ發見スルニ苦シムノデアリマス、ドウ

ゾ以上ノ理由ニ依リマシテ御採擇ヲ願ヒタ
ク、茲ニ本請願ヲ提出致シタ次第デゴザイ
マス、何卒満場ノ皆様ニ於カレマシテモ、
御賛成ノ上本案ガ通過致シマヌヤウニ御同
情ヲ願ヒマス

○坂東委員 政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○金井政府委員 只今ノ御請願ハ、東北本
線浦和驛ニ列車停車方ノ件デアリマスガ、
浦和驛ニハ現在東北本線旅客列車、下リガ
一列車、上リガ二列車、及ビ高崎線旅客列
車、下リ二列車、上リ二列車停車致シテ居
リマスガ、是以上ニ停車列車數ヲ増加セシ
メマスコトハ、上野大宮間ノ列車、竝ニ櫻
木町大宮間ノ電車其他ニモ運轉上影響ガア
リマスノデ、只今ノ所當局ト致シマシテハ、
實行困難カト考ヘテ居リマスガ、將來事情
ノ變更デモアリマシテ、若シ出來マスヤウ
ナラバ、其時ニ於テハ特ニ又考慮致サウト
考ヘテ居リマス

○松尾委員 今金井參與官ノ御話ニナツタ、
列車ガ幾ツカ停車シテ居ルト云フノハ、ソ
レハ普通列車ノヤウデスガ、普通列車ナラ
バ、寧ロ電車モ通ッテ居ルノデスカラ、サウ
大シタ必要ヲ認メナイノデスガ、此場合普
通列車ヲ止メテモ、急行列車ノ上リ下リ一
ツ位ヲ、停車サセルコトハ出來ナイモノデ

セウカ、縣廳ガアリ、地方裁判所ガアリ、
高等學校ガアル、斯ウ云フヤウナ相當ナ都
市ニ、今ノヤウナ工合デ、上リ下リノ列車
ニ乗ル時ニ、上野マデ出ルカ、或ハ大宮マ
デ乗換ルカト云フヤウナ、非常ニ不便ヲ感ジ
テ居ル譯デスガ、此點ニ付テ急行列車ヲ停
メルコトガ困難デアルカドウカ、是モ一ツ
伺ヒタイノデス、ソレカラモウ一ツハ、櫻
木町ト大宮間ノ電車ガ、二等車ガ上野マデ切
レテ居リマスガ、アレヲ二等車ヲ、少クト
モ浦和マデ連結スルヤウナ方法ヲ考ヘルコ
トハ出來マセスカ、ソレカラ此機會ニ一ツ
鐵道當局ニ御尋シタイノハ、御承知ノ通り、
先年カラ上野ヲ發スル汽車ハ、全部一等車
ガ廢サレテ居リマス、我國ノ一等車ノ連結
シテアルノハ、東京、下關間ノ特急ノミデ
アッテ、其他上野カラ青森間ハ勿論、北海道
ニシテモ、九州ニシテモ、ナイヤウニ記憶
シテ居リマス、日本ノ國有鐵道ガ本州ヲ一
貫シテ一等車ヲ連結スルト云フコトハ、是
ハ國際的ニ考ヘテモ必要デヤナイカ、殊ニ再
來年ハ「オリムピック」大會モアリ、色々ナ催
シモアルヤウナ際ニ、外國人モ大分入ルダ
ラウト思ヒマス、鐵道當局ハ上野カラ發シ
テ青森、竝ニ函館ヲ經テ稚内ナリ、根室ニ
通ズル、一等車ヲ連結スルコトニ付テ考慮

ヲサレナイカ、先年當議會ニ於キマシテモ、
其事ヲ質問致シマシタ時ニ、考ヘテ置クト
云フヤウニ、當時ノ鐵道當局ハ答辯サレマ
シタガ、爾來何等ノ御考モナイヤウデスカ
ラ、此機會ニ御聽キシタイト思ヒマス

○金井政府委員 御答致シマス、只今ノ第
一點デアリマスガ、是ハ浦和驛ニ急行列車
ヲ停車セシムル意思ハナイカト云フ御尋ト
思ヒマスガ、是モ先程申上ゲシタヤウニ、
只今ノ普通列車ノ運轉上ニ於テモ影響致シ
テ居ル關係カラ致シマシテ、今直チニ急行
列車ヲ停車セシムルト云フヤウナコトハ、
困難ヲ感ジテ居ルノデアリマス、第二點ハ、
櫻木町、大宮間ノ電車ノ二等車ガ、上野驛
デ止メラレテ居ルノヲ、浦和驛マデ之ヲ運
轉セシムルコトハ出來ナイカト云フ御尋ト
思ヒマスガ、電車ハ元來三等ヲ以テ原則ト
致シテ居リマシテ、特別ナ場合ニ二等ヲ設
ケテ居ル次第デアリマスノデ、又其乘客ノ
數ト云フヤウナ關係モ考ヘナケレバナラナ
イヤウナ譯デ、只今浦和驛マデ二等電車ヲ
運轉セシムルト云フヤウナコトハ、是亦困
難ヲ感ジテ居ル次第デアリマス、ソレカラ
上野カラ青森ニ至ル東北線ニ、一等列車ヲ
何故置カナイカト云フ點デアリマスガ、此
點モヤハリ乘客數ガ少イト云フ關係カラ、

實ハ廢止ヲ致シテ居リマシテ、只今下關、
東京間ニ於テハ相當外國人ヤ其他ノ乘客數
ガ多イ爲ニ、一等列車ガ運轉サレテ居ルヤ
ウナ譯デアリマシテ、若シ今後東北線ニ於
テモ、一等車ノ利用者ガ非常ニ多イト云フ
ヤウナ場合ニ於テハ、當然當局トシテモ考
ヘナケレバナラヌグラウト思ヒマスガ、差
當リ一等列車ヲ運轉セシムルト云フヤウナ
考ハ持ッテ居ナイノデアリマス

○坂東委員 本請願ハ採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇
ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ御諮リ致シマス、日程
第五十三、日程第五十六、右二案ヲ繰上ゲ
上程シテ、順次其審議ヲ進メテ行キタイト
思ヒマスガ如何デセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○信太委員長 御異議ガナケレバ繰上ゲ上
程ニ決シマシタ、日程第五十三、荒海村內
三箇所ニ停車場設置ノ件、文書表第七百十
十一號——紹介議員中野寅吉君

○中野寅吉君 本請願ハ建設線田島、今市
線ノ荒海村外三箇所ニ、停車場ノ設置ヲ御
願シタイト云フ趣旨デアリマス、田島、今
市間ノ鐵道ハ、ソノ沿線ノ豐富ナル産業資

源ヲ世ニ出シテ國益ヲ廣メントスル大使命

擇ト決シマシタ

ヲ有シテ居リマス、荒海村ハ細長ク延長實ニ三里餘、大字中荒井、糸澤、羽鹽、瀧ノ原等ハ、其經濟圈內相當ニ廣ク、其物資ノ搬出上是非共停車場ノ設置ヲ必要トスルノデアリマス、即チ沿線村落ニハ酒、醬油、味噌製造業、製絲場、製材業、製炭業等多ク、且ツ質實剛健ノ士ヲ養フ日本ニ唯一ツノ山林道場アリ、又館岩村、松枝岐村ニ跨ル日光山ヲ中心トスル國立公園ノ圈內ニアリ、交通運輸ノ活潑ナル働キヲ要スル地方ニ付キ、是非此荒海村ニ三箇所ノ停車場ノ設置ヲ御願致シマス、本委員會ニ於カセラレマシテモ、公正ナル御判定ノ下ニ、是非御採擇アラシコトヲ御願致シマス

○信田委員長 次ハ日程第五十六、伊北村大字石伏ニ停車場設置ノ件、文書表第八百九號——紹介議員中野寅吉君

○坂東委員 政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○中野寅吉君 本請願ハ小出、只見間鐵道線ノ伊北村大字石伏ニ、停車場ヲ設ケテ貫ヒタイト云フ趣旨デアリマス、同地ハ戸數四十五戸アリ、新潟、福島、兩縣界ニ近キ村落デ、積雪深ク實ニ不便ナ地デアリマス、去ル二月十八日以來行方不明トナリ八方捜査中デアッタ、所澤飛行學校熊谷分教場ノ高木機、即チ高木大尉以下七名乗組ノ飛行機ハ、一昨十六日約一箇月ニシテ、此部落ノ奥波拜附近デ、平野、星、二人ノ獵師ニ發見サレマシタ、兩翼ヲ滅茶々々ニ破壊サレタ飛行機ガ、森林ノ上ニ引掛シテ居リ、更ニ約三百間位下方ニ死體一個アルヲ發見シテ、新潟縣小出警察署、福島縣田島警察署指揮ノ下ニ、其捜査ニ力ヲ盡シテ居リマスガ、乗組員ハ全部死亡シタ見込デアリマス、何分目下ト雖モ丈餘ノ積雪デアリマスカラ、其捜査ニハ消防組、青年團、在郷軍人等ノ非常ナ骨折デアリマス、以上ノ如ク雪ガ深ク、其前後ニ設置セラル、田子倉ト只見兩停車場マデハ八軒餘アリ、同部落ノ小學兒童六十餘名ノ通學ハ、更ニ難儀ヲシマスカ

ラ、是非共此驛ノ設置ヲ必要トスルノデアリマス、又此部落ノ周圍ニハ、木材、礦物及ビ林産物ガ、夥シイ數量ニ上リマスカラ、停車場ハ是非共必要ナノデアリマス、何卒本請願ノ趣旨ヲ御採擇下サレンコトヲ謹ンデ御願申上ゲマス

○田中委員 本請願ハ總武本線小岩驛及ビ新小岩驛ノ中間江戸川區上一色町ニ停車場ヲ設置セラレタイト云フ請願デアリマスカ、此兩驛ノ間ノ距離ハ約二哩八分餘デアリマシテ、東京ノ近郊地トシテ、且ツ本線ノ電化ヲ見タ今日、其距離餘リニ遠ク、不便不利洵ニ甚大ナルモノガアリマス、新小岩驛ヨリ總武本線ニ沿ヒテ千葉方面ニ向ヒ、約一哩餘ヲ東進致シマシタ所ニ於テ、常磐線ノ金町驛ニ至ル貨物線ノ分岐點ガアリマス、此場所ハ既ニ省線ノ變電所ガ設置セラレテ居リマスルノミナラズ、將來東京市計畫ノ大環狀線、及ビ放射線ノ貫通ヲスベキ所デアリマシテ、隨テ葛飾區、江戸川區、兩區ノ交通上重要ナル地點トナルコトハ勿論、更ニ千住方面カラ環狀線ニ沿ヒマシテノ河畔、即チ砂町ノ海岸地帶ヲ經テ越中島ヨリ汐留ニ至リ連絡スル所ノ、理想的省線ガ出來マスレバ、其交叉點トシテ洵ニ樞要ナル地點トナルト、思フノデアリマス、同町ノ附近ハ比較的都心ニ近ク、健康住宅地トシテ囑目セラレ、移住者ノ激増ト共ニ著シキ發展ヲ示シテ居リマス、今回同町ニ

○金井政府委員 只今ノ御請願ノ野岩線ハ、福島縣南會津郡荒海村地内ヲ通過スル豫定線デアリマスガ、目下其線路ノ經過地點ニ付テ調査研究中デアリマスカラシテ、其決定ヲ俟チマシテ、停車場ノ位置ヲ決定致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 政府ニ御調查ヲ願フト云フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 次ニ日程ハ元ヘ戻リマシテ、

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

於テハ區劃整理ニ著手セントスル際デアリマスノデ、停車場敷地ノ二割、寄附金等ニ於テモ、今絶好ノ機會デアルト思ヒマシテ、本請願ヲ出シマシタ次第デアリマス、此際政府ノ御所見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス、何卒各位ノ御配慮ノ上、御採擇ニナリマスルヤウ御願致シテ置キマス

○金井政府委員 本件ハ總武本線新小岩及ビ小岩間ニ驛ヲ設置セラレタイト云フノデアリマスルガ、御希望ノ地點ガ果シテ驛設置ニ適スルヤ否ヤ、及ビ其收支關係、工事費等ニ關シマシテ、調査ヲ致シマシタ上デ、何分ノ決定ヲ致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 御調査ヲ願フト云フ意味ニ於テ、採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ日程第二十六俱知安驛ヲ基點トシ定山溪、洞爺湖兩溫泉ニ至ル區間ニ省營バス運轉開始ノ件文書表第六百六十四號——紹介議員板谷順助君

○松尾委員 私が代ッテ説明致シマスガ、請願ノ趣旨ハ文書表ニアリマスカラ省略致シマス、併シ此地方ハ有名ナ定山溪溫泉ガアリ、又洞爺湖溫泉ガアッテ、相當ニ人ガ入り

込シテ居ル所デアリマスガ、政府ニ於テハ、ドウ云フ風ナ御考デアリマスカ、ソレヲ御聽シテ御採擇ヲ希望シマス

○金井政府委員 本線路ニ付キマシテハ、沿線ノ狀況竝ニ物資ノ移動狀況ニ付キマシテ、一應ノ取調ハ致シマシタガ、尙ホ足りナイ所ガアリマスノデ、今後詳細調査研究ノ上、適當ニ考慮致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 此際尙ホ政府ニ御伺シテ置キタイトコトガゴザイマスガ、此土地ハ私モ曾テ見タコトガアリマシテ、是ハ非常ニ將來觀光地帶トシテモ宜イ所ト思ッテ居ルノデアリマスルガ、御承知ノ今度ノ國際「オリムピック」モ、愈、北海道ト決定致シマシテ、「スキー」ノ時ニハ外來客ガ殺到スルコトト

思ヒマス、殊ニ又夏デモ色々國際の面白イ設備ヤ何カモ致スコトトハ思ヒマスケレドモ、是等ニ對スル鐵道ナドノ御準備ガ、果シテ出來テ居ルヤ否ヤト云フコトニ付テハ、杞憂ニ堪ヘナイ次第デアリマス、今歐羅巴ニ居ル私ノ友人カラ此間、日本ニ果シテ「オリムピック」ノ外來客ヲ招致スル位ノ完全ナ準備ガ出來テ居ルカドウカ、斯ウ云フコトガ心配ノ餘リ云々ト云フ手紙ガ來タノデア

リマスガ、吾々モ其心配ニ付テハ決シテ人後ニ落チマセヌ、勿論御手拔カリハナイコト思ヒマスケレドモ、雪ノ國ノ者ハ頗ル雪ヲ恐レマシテ、雪害ト云フ聲ガ非常ニ高唱セラレテ居リマス、無論雪害ハ除却シナケレバナリマセヌケレドモ、是ハ寧ロ其雪ヲ利用シ、雪ヲ征服スルト云フコトガ、文明人ノ執ルベキ使命デハナカラウカト私ハ考ヘテ居リマス、唯不明朗ナル所ノ東北ノ天地ニ、朦朧トアノ雪ノ中ニ暮シテ、何等爲ス所ナクシテ過スト云フコトハ、全ク吾

吾國民トシテ忍ビ得ナイコトデゴザイマス、斯ウ云フヤウナ國際的ノ催シモアル場合デアリマスカラ、今カラ其準備ヲ致サレルヤウナコトニハナッテ居ルダラウト思ヒマスガ、其邊ハドウ云フ御意嚮デアルカ、一寸伺ッテ見タイト思ヒマス

○金井政府委員 只今委員長ノ御話ノ點ハ御尤ナ點ト思ッテ居ルノデアリマス、當局ト致シマシテモ、此「オリムピック」ニ際シマシテノ外來客誘致ノ點ニ付テハ、色々調査シ、準備ヲ致シテ居ルノデアリマス、只今御話ノ雪ヲ征服スルト云フヤウナ點ニ於テ、外來客ヲ誘致スルト云フ御趣旨ハ、御尤ナコトト考ヘマスノデ、尙ホ其點ヲ考慮致シマシテ、十分ニ御期待ニ副フヤウニ致シタ

イト考ヘテ居ル次第デアリマス
○信太委員長 採決ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第二十八北千住驛ニ列車停車ノ件、文書表第七百二十一號紹介議員、中村梅吉君

○坂東委員 私が代ッテ申上ゲマス、東京市足立區常磐線北千住驛ハ東武鐵道トノ乗替驛ナルニ拘ラズ、上野松戸兩驛間電化ト共ニ列車ヲ停車セシメザルコトナリタル爲、同驛以北ノ足立、葛飾兩區方面ノ住民ノ不利不便少クアリマセヌ、仍テ速ニ同驛ニ汽車ヲ停車セシメラレタイト云フノデアリマス、尙ホ政府委員ノ所見ヲ伺ヒマス

○金井政府委員 此北千住驛ニハ現在旅客列車ハ午前中三個列車停車シテ居リマスガ、是レ以上停車スルヤウニ云フ御請願ニ付キマシテハ、上野松戸間列車運轉ノ都合ガアリマシテ、之ニ非常ニ支障ヲ來ス虞ガアリマスノデ、今直チニ實現ト云フコトニ付テハ困難ノヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員 更ニ御調査ヲ願フト云フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔御異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決

シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第三十坂出、丸龜兩驛吹驛間ニ省營「バス」運輸開始ノ件、文書表第七百九十六號——紹介議員松浦伊平君

○川崎委員 是ハ先刻松浦君ガ他ノ委員會ヘ出マスノデ、私依頼ヲ受ケテ居ルノデアリマスガ、此文書表ニ大分詳シク省營「バス」運輸開始ノ御願ノ筋ヲ書イテアリマスノデ、政府ノ御考ヲ伺ヒマシテ御採擇ヲ願ヒタイト思ヒマス

○金井政府委員 此請願ノ本線ニ付キマシテハ、一應當局ト致シマシテ調査ニ著手シテ居リマスガ、此區間ハ約六十五「キロ」程アリマシテ、相當ノ費用ヲ要スル見込デアリマス、尙ホ現地ノ發展竝ニ道路運輸ノ狀態等ニ付テ、更ニ詳細取調ベテ見タイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 ドウカ御調査ヲ願フト云フ意味ニ於テ、採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第三十五上富良野驛ニ跨線橋設置ノ件文書表第六百七十五號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本請願ノ要旨ハ、北海道空知郡上富良野村ハ近時産業大ニ興リ、且ツ大雪山國立公園地帯ニ屬シ、風光明媚ナル十勝岳ニ近キヲ以テ、同村所在富良野線上上富良野驛ハ其乗降者極メテ多イノデアリマス、然ルニ同驛ハ跨線橋ノ設備ナキ爲乗降者ノ不便危険大ナルモノガアリマス、仍テ速ニ同驛ニ跨線橋ヲ設置セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○金井政府委員 上富良野驛跨線橋架設ニ付キマシテハ、省ト致シマシテ調査致シマシテ、其必要ヲ認メテ居ルノデアリマスルガ、何分他ノ同種工事トノ振合モアリマスノデ、只今ノ所マダ實施ト云フ所マデハ立至ツテ居ナイノデアリマス

○坂東委員 此上富良野驛カラ行キマス國立公園中ノ十勝岳ハ「スキー」地トシテ東洋一ノ所ナノデスガ、現在其中腹吹上温泉マデハ「バス」ガ通ツテ居ル、非常ニ重要ナ驛デアリマスノデ、ドウカ其實現ヲ希望シテ、採擇ヲ御願致シマス

○信太委員長 私モ之ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、跨線橋ノ施設ト言ヒマスカ、何カ設置ノ順位ガアルサウデアリマス、其順位ニ達シナケレバ幾ラ請願シテモ、建議シテモイケナイト云フコトヲ聞イテ居リマスル

ガ、無論何カアタ方ノ方ノ基本調査ニ依リマシテデアリマセウケレドモ、若シ其地方ノ跨線橋ノ費用ノ一部或ハ大部分ヲ寄附シテソレヲ欲シイト云フヤウナ意向ニ向テハ、ドウ云フヤウナ御方針デアリマセウカ、ソレヲチョット伺ッテ見タイト思ヒマス

○金井政府委員 只今ノ委員長ノ御尋ニ對シテ「アリマスガ、此跨線橋設置ニ關シマシテハ、地方々々ニ依ッテ異ナルノデアリマシテ、一概ニ申上ゲルコトハドウカト思ヒマスガ、大體一日乗降人員ガ二千人以上ノ所ヲ目標ニシテ居ルノデアリマス、更ニ第二トシテノ御尋ノ若シ其地方民ガ此跨線橋ノ設置ニ對シテ其費用ノ一部分ヲ寄附シタ場合ニ於テハ、順位ニ拘ラズ設置スルカドウカト云フ點ニ付キマシテハ、マダ寄附ニ依ッテ設置ヲ致シタ所ハナイノデアリマス、ソコデ只今ノ所寄附シタカラトテ順位ヲ繰上ゲテ設置スルト云フコトハ、遺憾ナガラ御明答致シ兼ねル次第デアリマス

○信太委員長 分リマシタ——採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第三十六砂川旭川複線施設ノ件文書表第七百十四號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本請願ノ要旨ハ旭川市ハ北海道ノ中部トシテ近時人ノ往來諸物資ノ輸送噸ニ増加スルニ至リマシタガ、殊ニ昨夏日支事變以來軍需品ノ輸送ガ輻輳致シマシテ、客貨車共ニ不足ヲ告グル狀況デアリマス、依テ輸送ノ迅速圓滑ヲ圖ル爲メ函館本線砂川以北ノ單線ヲ複線ト爲シ、旭川マデ延長セラレタイト云フノデアリマス、現在ハ札幌方面カラ砂川マデハ複線デアリマス、ソレヲ旭川マデ延長シテ貫ヒタイノデアリマス、是ハ軍事上極メテ必要デアリマス、尙ホ政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○金井政府委員 砂川驛旭川驛間ノ單線ヲ複線ニセラレタイト云フ御希望デアリマスガ、此區間中、砂川、上川間ノ複線敷設ニ付キマシテハ、從來屢、請願ガアリマシテ詳細調査ヲ致シテ居リマスガ、何分巨額ノ工事費ヲ要シマスノト、別途北海道廳ノ計畫ニ掛ツテ居リマス石狩川治水工事トノ關係モアリマスノデ、目下ノ所財政竝ニ運輸力トノ關係カラ致シマシテ實施ノ運ビニ至ラナイノデアリマス、又瀧川カラ旭川ニ至ル間ハ前區間ニ比ベマシテ輸送力ニ於テ餘裕ガ

アリマスノデ、マダ計畫ヲ立テタコトハアリマセスガ、此點ニ付キマシテハ今後篤ト考究致シタイト思ッテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採擇ニ決定致シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第三十八千葉、銚子間電化促進ノ件文書表第八百十五號——紹介議員今井建彦君外四名

○坂東委員 此請願ハ既ニ採擇ニナツタコトモアリマスカラ、政府ノ意見ヲ徴シテ決メタイト思ヒマス

○金井政府委員 總武本線千葉、銚子間ヲ電化セラレタイト云フ希望デアリマシテ、省ヘモ度々請願ガ參ッテ居リマスガ、只今ノ所是ト云フ具體的計畫ハ致シテ居リマセヌガ、今後十分考慮致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 十分御調査ヲ願フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第三十九上越西線鐵道敷設ノ件文書表第六百十三號——紹介議員武田德三郎君

○川崎委員 武田君カラ依頼ヲ受ケマシテ、私カラ請願ノ要旨ヲ申上ゲマス、是ハ文書表ニモ詳シクゴザイマスガ、要スルニ信越線高田驛ヨリ、新潟縣ノ東頸城ト中魚沼ノ二郡ヲ經テ、南魚沼郡ノ六日町ニ至リ、六日町驛デ以テ上越線ニ繋ガルト云フノデアリマス、サウスルト高田カラ上野ヘ著ク時

間ガ大層早ク行クト云フ趣意ナノデゴザイマス、高田ニハ兵營ナドモゴザイマスシ、又此處ハ鐵道線路ノ集マル所デゴザイマシテ、貨物及ビ乘客等ノ非常ニ多イ所デゴザイマスカラ、一便法トシテ上越線ノ方ヘ繋イデ下サルコトガ大層便宜ダト云フ趣旨デゴザイマス、當局ノ御意見ヲ伺ヒマシテ御採擇ヲ願ヒマス

○金井政府委員 本區間ノ中、直江津、高田間約七「キロ」ガ既成線デアリマシテ、高田、六日町間ハ敷設法豫定線ニ編入セラレテ居ナイ線路デアリマス、併シ沿線ニハ安塚、松代、千手、十日町等ノ都邑ガアリマスル外、林産、農産、鑛産等ノ物資モ相當アルヤウデアリマス、一應當局ニ於キマシテハ現地ノ踏査ヲ致シマシテ、目下調査取纏メ中デアリマスガ、途中ノ十日町、六日町間及ビ安塚附近ニ相當長キ隧道ガ出來ル見込デアリマス、此線路ニ付キマシテ、多

少經過地ヲ異ニスル比較線モアリマスノデ、地形其他ニ付テ今後尙ホ考究シテ見タイト思ッテ居ル次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第四十木原線全通工事促進ノ件文書表第六百二十七號——紹介議員土屋清三郎君

○坂東委員 是モ既ニ採擇ニナツテ居ルコトデアリマスカラ、政府ノ意見ヲ徴シマシテ審議シタイト思ヒマス

○金井政府委員 龜山中野間ハ第四十六議會ニ於キマシテ建設線ニ編入致シマシタ、木更津、大原間鐵道ノ一部デアリマシテ、第六十四議會デ豫算面カラ削除ニナツタ線デアリマス、一應現地ノ踏査ヲ致シマシタガ、途中山嶽地帶デ隧道ノ費用モ相當嵩ム次第デアリマス、今後小湊鐵道既成線及ビ其他比較線モアリマスノデ、是等トノ關係モ考慮致シマシテ研究致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第四十一南部鐵道速成ノ件文書表第六百五十五號——紹介議員小笠原八十美君

○坂東委員 本案モ既ニ採擇ニナツテ居リマスカラ、政府ノ所見ヲ質シマシテ審議シタイト思ヒマス

○金井政府委員 本區間ハ延長約五十五「キロ」デアリマシテ、敷設法別表第四號ノ豫定線路デアリマス、沿線ニハ五戸、三本木、七戸等ノ都邑ガアリマシテ、經過地一帯ハ牧畜ガ盛ンニ行ハレテ居ル所デ、陸軍ノ軍馬補充部ガアリマスシ、又農山物資モ相當ニアルヤウニ見受ケテ居リマス、尙ホ三戸、千曳間ニ於キマシテ、既成線ニ比シテ距離約十二「キロ」ヲ短縮シ得ル見込デアリマスガ、最近一應ノ調査ヲ致シタ次第デアリマスノデ、更ニ今後研究ヲ進メテ見タイト存ジテ居ル次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇致シマス

○信太委員長 次ハ日程第四十二俱知安、南小樽間鐵道敷設ノ件文書表第六百六十三號——紹介議員板谷順助君外一名

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第四十二俱知安、南小樽間鐵道敷設ノ件文書表第六百六十三號——紹介議員板谷順助君外一名

○松尾委員 此請願ハ俱知安驛カラ余市郡

ノ赤井川村明治嶺山ヲ經テ函館本線南小樽驛ニ連絡スル鐵道ヲ敷イテ戴キタイト云フ

請願デアリマス、其沿線ハ地方資源開發上

洵ニ緊要ナモノガアリマスカラ是非御願シ

タイト云フノデアリマスガ、政府ノ意見ヲ

徴シテ御採擇ヲ希望シマス

○金井政府委員 本區間ハ敷設法豫定線ニ

計上セラレテナイノデアリマシテ、延長約

四十八「キロ」デアリマス、沿線ニハ鑛産林

產物資ガ相當アリマシテ、一應現地ノ調査

ヲ致シマシタガ、途中ノ三角山ト小樽峠ノ

山脈ニ長イ隧道ガ出來ル見込デアリマス、

尙ホ本區間ヲ現在ノ小樽經由ノ既成線ニ比

較致シマスルト、距離ハ少シク短縮セラレ

ルコトニナルノデアリマスルガ、勾配ガ非

常ニ急ニナル見込デアリマスノデ、今後地

形其他ニ付キ攻究致シテ見タイト思ッテ居

リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇

ニ決シマシタ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 次ハ日程第四十三本會福島

久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ件文書表第

六百七十八號——紹介議員今井新造君

○坂東委員 本請願モ既ニ採擇ニナツタコ

トガアリマスカラ、政府ノ意見ヲ徴シテ審

議シタイト思ヒマス

○金井政府委員 此請願ノ區間ハ中央線ト

高山線ヲ連絡スル線路デアリマシテ、此中

久々野カラ縣界附近迄ハ敷設法豫定線松本

高山間鐵道ノ一部デアリマス、残りノ區間

ハマダ豫定線ニナツテ居ナイノデアリマス、

沿線ニハ御嶽山及ビ中部山嶽國立公園モア

リマシテ、溫泉モ湧出致シテ、最近登山遊

覽溫泉遊客等ガ増加致シテ居ルヤウデアリ

マス、又林產物資ガ特ニ多イ線路デアリマ

スガ、本線路ノ途中長野岐阜ノ縣界附近ハ

地形ガ相當複雑致シテ居リマシテ、長イ隧

道ガ二箇所程出來ル見込デアリマス、今後

豫定線ノ松本高山間線路トノ關係モアリマ

スルカラシテ、此點モ攻究シテ敷設法豫定

線ニ編入ノ可否ヲ決定致シタイト思ッテ居

リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇

ニ決シマシタ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 次ハ日程第四十四ハ紹介議

員ガ御出席ナイノヲ以テ延期ト致シマス

次ハ日程第四十五占冠、清水澤間鐵道敷設

ノ件文書表第六百八十二號——紹介議員松

尾孝之君

○松尾委員 此請願ハ既ニ建設豫定線トシ

テ決定サレテ先年來工事ニ著手サレテ居リ

マシタガ、一時中絶サレテ又昭和十三年度

カラ工事ヲ開始セラレルト云フ十勝國御影

附近カラ日高國右左府ヲ經テ膽振國邊富内

ニ通ズル所謂邊富内線ノ中間デ占冠ト云フ

處カラ分岐シテ、サウシテ北海道ノ中部ヲ

横ニ貫通シテタ張線ノ清水澤驛ニ通ズルヤ

ウニ鐵道ヲ敷設セラレンコトヲ請願シタモ

ノデアリマスガ、此關係上若シ此線ガ出來

ルト致シマス、十勝、帶廣方面カラ札幌、

小樽ニ通ズル現在ノ瀧川驛經由ニ比較致シ

マス、ソレカラ又室蘭ニ通ズルノヲ現在

ノ瀧川岩見澤ヲ經由シテ行クノニ比較スル

ト百十七「キロ」カラ短縮スルコトニナリマ

ス、而モ此線ガ出來ルトスレバ、其沿線ニ

ハ廣大ナ未開地ガアリマス、又木材モアリ、

ソレカラ地下ニハ色々ナ鑛物ナドモ無限ニ

アルコトガ既ニ鑛區ノ設定其他ニ依ッテ分ッ

テ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、是非此

線路ヲ御調査ノ上上述ニ豫定線ニ編入シテ、

サウシテ敷設セラレンコトヲ此請願者ハ希

望シテ居ルノデアリマスガ、此請願ニ付テ

ハ既ニ二回程貴衆兩院デ採擇サレテ居ルト

思ヒマス、又鐵道當局ニ於キマシテモ二回

カ三回實地ニ御調査ニナツタト云フコトヲ

伺ッテ居リマスガ、其後鐵道當局御意見ハド

ウ云フ風ニナツテ居リマスガ、此場合承リマ

シテ、是非此願意ハ早く達成スルヤウニ御

願致シタイト思イマス

○金井政府委員 本區間ハ敷設法豫定線ニ

マダ計上致サレテ居リマセセスガ、延長ハ

約五十五「キロ」デアリマス、只今御話ノ通

リ請願モアリマシテ當局ト致シマシテ現地

ノ調査モ致シテ、見タノデアリマス、其結

果、沿線ニハ石炭及ビ林產物資ガ澤山アル

ヤウデアリマスガ、併シ途中ノ石狩、膽振

ノ國境ニ相當長イ隧道ガ出來ル見込デアリ

マス、建設線ノ御影邊富内間鐵道ガ目下工

事中デアリマスノデ、此鐵道ノ工事進捗後

ノ模様ヲ見、又附近ニ豫定線モアリマスカ

ラ、此豫定線トノ關係モ考慮シテ研究致シ

テ見タイト思ウテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇

ニ決シマシタ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 次ハ日程第四十六一關十文

字間鐵道速成ノ件文書表第六百八十三號、

紹介議員松川昌藏君、居リマセヌケレバ後廻シニ致シマス——次ニ日程第四十八越美南線速成ノ件文書表第六百八十六號——紹介議員猪野毛利榮君

○坂東委員 本請願ハ既ニ採擇ニナツテ居ルノデアリマスカラ、政府ノ所見ヲ質シマシテ審議シタイト思ヒマス

○金井政府委員 越美線ハ北濃マデハ開通致シテ居リマスガ、北濃驛カラ福井縣大野郡下穴馬村字朝日ニ至リマス間ハ、線路ノ經過ニ付テ目下測量調査中デアリマシテ、マダ發表ノ域ニ達シテ居リマセヌガ、近ク經過地ヲ決定致シテ工事ニ著手シタ上ニ、十七年度マデニ全線ヲ完成スル計畫ニナツテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第五十山川、枕崎間鐵道速成ノ件文書表第七百二十五號——紹介議員井上知治君

○井上知治君 本請願ノ路線ハ、既ニ大正十二年鐵道ノ豫定線ニ編入セラレマシテ、爾來今日マデ數回以上是ト同様ナル請願、若クハ建議案ガ議場ニ現レマシテ、其都度萬場一

致ヲ以テ御採擇ヲ得テ居ルノデアリマスカラ、私ハ今簡單ニ其理由ヲ申上ゲタイト思フノデアリマス、鹿兒島市カラ薩摩半島ノ東海岸ヲ南下シテ走リマス省線指宿線ハ、既ニ其東海岸ノ終點デアリマス山川港マデ三年前竣工セラレテ居リマスガ、此指宿線ハ地方ノ一支線トシマシテハ、稀ニ見ル有利線ダト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマス、ソレカラ又他方國鐵鹿兒島本線伊集院驛カラ分岐致シテ居リマシテ、薩摩半島ノ西ノ海岸ヲ南下シテ走リマス南薩摩鐵道ハ、此薩摩半島ノ西海岸ノ終點デアリマス枕崎ト云フ港マデ開通サレテ居リマスガ、此南薩摩鐵道ハ又全國ニ於キマシテモ地方鐵道トシマシテハ、最モ利益ヲ擧ゲテ居ル鐵道デゴザイマス、而シテ今回御願ノ此鐵道路線ハ只今申上ゲマシタ山川港、是ハ人口一萬ヲ有スル町デアリマス、サウシテ其山川港ト、西海岸ノ枕崎港、是モ人口三萬アル町デアリマスガ、其兩地點ヲ連絡致シマス路線デアリマス、數年前カラ此兩地點間ニハ省營「バス」ガ運行セラレテ居リマシテ、沿線民ハ今其恩典ヲ蒙ムッテハ居リマスケレドモ、其省營「バス」ハ一時間毎ニ大型「バス」ヲ發車シテ居リマスケレドモ、其「バス」毎ニ皆滿員デアリマシテ、迎モ廣ク乗客ノ收

容ハ出來テ居リマセヌ、恐ラク此省營「バス」モ九州ニ於キマシテハ一二ト云フヤウナ有利線ダト云フコトヲ承ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ只今申シマシタヤウニ、此沿線民ハ非常ニ人口ノ密度モ稠密デアル、サウシテ農産物ニシマシテモ、水産物ニシマシテモ其他林産物ニシマシテモ、非常ニ富ンデ居ル所デアリマス、サウシテ此地帯ハ溫泉地帯デアリマスシ、又觀光地帯デモアリマスカラ、此邊ノ交通量ハ非常ニ大デアリマス、ソレデアリマスカラドウシテモ鐵道ニ依ラナケレバ、僅ニ其省營「バス」位デハ貨物ノ運搬ハ勿論ノコト、乗客ノ運搬モ其需要ニ應ジ得ルコトガ出來ナイノデアリマスカラ、折角「バス」ヲ通シテ貰ヒマシテ有難イノデアリマスケレドモ、其地方ノ人ハ鐵道々々ト云フヤウナコトヲ常ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、其鐵道ニ對スル所ノ御願ハ日ニ／＼高マッテ居ルヤウナ、狀態デアリマス、只今申上ゲマシタ此鐵道路線ヲ架ケテ載キマシテ、初メテ薩摩半島ノ循環線ハ出來上ルノデアリマスカラ、沿線民ハ此鐵道ノ完成ヲ熱心ニ希望スル餘リ、數年前鹿兒島南海鐵道株式會社ト云フモノヲ作リマシテ、其敷設ヲ圖ツタノデアリマスケレドモ、何シロアノ數年前ノ財界ノ不況ノ

爲ニ、會社ハ遂ニ解散ヲ致シタノデアリマス、デアリマスカラ政府ハ是等ノ事情ヲ篤ト御察シノ上、國家財政ノ許ス限リ一日モ早く本鐵道ヲ架ケテ載キタイト云フコトノ請願デアリマス、茲ニ沿線民二十萬ノ代表者デアリマス十三名ノ町村長ノ請願ノ意ノアル所ヲ御紹介致シマシテ、皆サンノ滿場一致ノ御採擇ヲバ御願致シタイト思フノデアリマス

○金井政府委員 只今ノ井上サンノ御紹介ノ請願ノ趣旨ハ、山川、枕崎間鐵道速成ノ件デアリマスガ、此區間ハ敷地法豫定線デアリマシテ、一應現地ノ調査ヲ致シテ見タノデアリマス、御話ノ通り山川、枕崎ノ人口モ稠密ノヤウデアリマシテ、沿線ニハ溫泉及ビ開聞嶽、池田湖等ノ名所ガアリマシテ、遊覽客、溫泉浴客ガ逐年増加ノ傾向ニアリマシテ、又鑛産物、農産物資モ相當ニアルコトハ認メテ居リマス、尙ホ山川、枕崎間ニ省營「バス」ガ運轉シテ居リマシテ、今御話ノヤウニ此省營自動車ガ非常ニ好成績ヲ擧ゲテ居ルコトモ認メテ居ルノデアリマスガ、自動車營業費續其他ニ付キマシテ、今後國家財政ノ許ス限リノ範圍ニ於テ、十分ト考慮致ス積リデ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第五十一釜石、盛間鐵道速成ノ件文書表第七百三十號——紹介議員志賀和多利君

○坂東委員 本請願モ既ニ採擇シタコトモアリマスカラ、政府ノ所見ヲ質シマシテ、審議致シタイト思ヒマス

○金井政府委員 本區間ハ敷設法豫定線デアリマシテ、三陸沿岸線ノ一部ニナッテ居リマス、當局ト致シマシテ一應現地ノ調査ヲ致シマシタガ、地勢ガ相當複雑ヲ致シテ居リマシテ、途中ニハ相當長イ隧道ガ三箇所程出來ル見込デアリマス、此線路ニハ途中ニ比較區間ガアリマスノデ、今後は等ノ點ニ付テ更ニ考究シテ見タイト思ッテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第五十四高松、宇多津間海岸線鐵道敷設ノ件文書表第七百九十五號——紹介議員松浦伊平君

○川崎委員 是ハ簡單明瞭ニ文書表ニ載ッ

テ居リマスルカラ、一ツ政府委員ノ御所見ヲ承リマシテ御採擇ヲ御願致シマス

○金井政府委員 本區間ノ延長ハ約二十六軒デアリマシテ、マダ敷設法豫定線ニ計上致サレテ居ナイノデアリマス、ソコデ當局ト致シマシテモマダ十分ニ調査ヲ致シテ居リマセスノデ、今後十分ト攻究シテ見タイト思ッテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第五十五邊富内線工事促進並ニ東口分岐點ヲ清水驛ニ決定ノ件文書表第八百八號——紹介議員遠山房吉君

○坂東委員 御依頼ニ依リマシテ私カラ御紹介致シマス、本請願ノ要旨ハ、北海道十勝國河西郡根室本線御影驛附近ヨリ、沙流郡右左府ヲ經テ、勇拂郡邊富内ニ至ル鐵道未成線ハ昭和十二年度ヨリ工事ニ著手セラレタルモ、昨秋突如工事ヲ中止セラレ同地方産業開發上洵ニ遺憾ニ堪ヘザルモノガアリマス、仍テ同鐵道工事ヲ促進セラレタク、尙

ホ同鐵道東口分岐點ハ同地方ノ交通産業上ヨリ考慮スル時、十勝國上川郡清水町根室本線清水驛ト爲スヲ以テ最モ適當ナリト信ジマス、仍テ前記建設線東口分岐點ヲ清水

驛ニ決定セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ御伺シテ審議セラレタイト思ヒマス

○金井政府委員 十二年度ニ邊富内線ノ工事著手ヲ繰延ベマシタノハ、事變ニ關スル豫算關係カラデアリマシテ、當局ト致シマシテハ甚ダ遺憾ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ十三年度カラ引續キ工事ニ著手致シマシテ十八年度マデニハ全線ヲ完成スル計畫ニナッテ居ルノデアリマス、尙ホ東口ノ分岐點ニ關シマシテハ、地方ニ色々要望ガアリマスノデ、目下調査致シテ居リマスルガ、尙ホ決定ニハ立至ッテ居ナイノデアリマス

○坂東委員 此請願ハ二ツニ分ケマシテ、鐵道ノ速成ト云フ件ハ採擇トシ、東口ノ分岐點、此點ハ參考送付トセラレンコトヲ希望致シマス

○信太委員長 ソレデハ只今坂東君ノ仰シヤイマシタ通り、促進ノ方ハ採擇ニ、分岐ノ方ハ參考送付ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ左様決シマシタ

○信太委員長 次ニ日程第五十七赤穂線敷設實施促進ニ關スル件文書表第八百十號——紹介議員玉野知義君

○坂東委員 御依頼ニ依リマシテ私カラ申上ゲマス、岡山縣上道郡山陽本線西大寺驛附近ヨリ和氣郡鶴山村日生町兵庫縣赤穂郡赤穂町ヲ經テ那波町同線那波驛附近ニ至ル建設線赤穂線ノ速成ハ沿線地方ノ産業開發、殊ニ重工業ノ基礎タル耐火煉瓦工場ノ勃興ト重大關係ヲ有シ、軍事的ニモ緊急ヲ要シマスルモノデアルト信ジマス、仍テ政府ハ前記赤穂線ヲ速ニ完成セラレタイト云フコトデアリマスガ、一應政府ノ所見ヲ御伺致シマス

○金井政府委員 赤穂線ヲ速成スルヤウニト云フ請願デアリマスガ、本線ニ付キマシテハ目下全線ニ互ッテ測量調査中デアリマシテ、十三年度ニ工事ニ著手シテ十七年度マデニ全線ヲ完成スル計畫ニナッテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ第三分科ニ移リマス、日程第一宇治村ニ助成金交付ノ件文書表第七百六十六號——紹介議員池本甚四郎君

○池本甚四郎君 本請願ノ趣旨ハ要シマスルニ火藥製造所、ソレニ伴ヒマスル火藥庫、別ニ工兵作業所ト申スガ如キ廣大ナル陸軍ノ設備ガゴザイマシテ、其爲ニ其所在村ガ

財政上多大ノ負擔ヲ忍バナケレバナリマセ
ス、一面ニ甚ダ申ニクイコトデハアリマス
ガ、其設備ガアリマシテモ別段ソレニ潤フ
コトガナイト云フヤウナ實情デアリマシ
テ、其爲ニ其所在村ノ財政ガ現ニ疲弊スル
コトニ相成リマス、仍テ補助助成ノ道ヲ講
ゼラレタイト云フノガ其趣旨デアアルノデア
リマス、少シク其實情ニ付キマシテ御聽取
ヲ願ヒマスレバ、同村ノ田ニ付キマシテ全
面積ハ二百四十町歩デアアルノデアリマスガ、
其中ニ是等ノ施設ニ依リマシテ失ヒマシタ
ル面積ガ八十六町五段、約三割六分ニ及ン
デ居ルヤウナ譯デアリマス、田以外ノ畑、
山林ヲ合セマスト喪失面積ハ一村内ニ百六
十六町歩ニ及ンデ居ルト云フヤウナ譯デア
リマス、其爲ニ減收ニナリマシタモノヲ計
算致シマス、村財政ノ現實ノ減收ト致シ
マシテ、地租附加税、農會費、協議費ト云
フヤウナモノガ合セテ約二千圓、ソレカラ
其潰レ地ヨリ生ズベカリシ所得ヲ想定致シ
マス、約九萬圓、合計九萬二千圓ト云フ計
算ニ相成リマス、所ガ此火藥製造所ノ方面
ニハ消費組合ガゴザイマシテ、先程申上ゲ
マシタ如ク、別段ソレガ爲ニ村内ノ營業者
ガ潤フ所ガナイ、然ルニ村費ノ増加ヲ見マ
スト、多數ノ職工ノ子弟ノ入學ニ依リマシ

テ學級増、或ハ校舍ノ増築等ヲ行ハナケレ
バナラナイト云フヤウナ實情ニアルノデア
リマス、其外道路ノ改修維持ト云フヤウナ
モノモ増加シナケレバナラナイ、又最近ニ
ハ防空法ノ實施ニ伴ヒマシテ、同村ハ防空
區域ニ指定セラレマシタ、其爲ニ水槽ノ設
置其他ノ費用ヲ要スルト云フヤウナコトニ
相成ッテ居ルノデアリマス、以上ノ次第デア
リマスルガ、海軍ニ於キマシテハ、是ト類
似ノ事情ニ依リマシテ、吳或ハ舞鶴等ニ相
當多額ノ助成金ヲ交付セラレテ居ル事實ガ
アルノデアリマス、參考ニ申シマスレバ、
吳市ニ對シマシテハ約十七萬圓、一戸當リ
三圓六十錢、舞鶴要港關係ノ中舞鶴ニハ一
萬六千圓、一戸當リ七圓ニナリマス、新舞
鶴町ハ一萬六千圓、一戸當リ四圓、斯ウ
云フ風ナ助成金ガ出テ居ルノデアリマスル
カラ、時局多端ノ折柄、固ヨリ其施設其モ
ノニ付キマシテ、何等ノ異論ガアル譯デモ
ナク、又國家ニ對スル忠誠ヲ忘ル、譯デハ
ナイノデアリマスルガ、願クバ此地元ノ實
情ニ鑑ミマシテ、然ルベキ助成金ヲ交付セ
ラレタイト云フノデアリマス、願クバ此請
願ノ趣旨ヲ御諒承下サイマシテ、本委員會
ニ於キマシテモ、御採擇アラントヲ御願
ヲ致シ、且ツ併セテ此際ニ陸軍當局ノ御意

向ヲ承レ、バ、洵ニ仕合セニ存ズル次第デ
アリマス

○坂東委員 政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○比佐政府委員 御承知ノ如ク陸軍ハ、全

國各地ニ互リマシテ造兵廠、兵器廠或ハ演

習場、練兵場等、廣大ナル地積ヲ占ムルモ

ノヲ持ッテ居リマス、又各地ニ於キマシテ影

響スル經濟上ノ關係モ各種各様デアリマス、

本請願モ確ニ御尤ノ點モアルト存ジマスル

ガ、此問題ハ全般ニ互ッテ考究ヲ要スルノデ

アリマシテ、御趣旨ハ篤ト承リマシテ研究

ヲ致シマス

○坂東委員 此火藥庫ガ出來タ時分ニ、土

地ヲ買ッタノハ公用徵收デスカ、又隨意契約

デスカ、又其價格ハ普通ノ地價ト比ベテ高

イカ安イカ、其點ヲ御伺致シマス

○比佐政府委員 價格ノ點ニ付テハ、地元

町村ト能ク折合ヒマシテ、適當ナ價格ニ於

テ買收ヲ致シテ居リマス

○坂東委員 其趣旨デ採擇セラレンコトヲ

希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議ゴザイマセヌ

カ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シ
マシタ

○信太委員長 次ハ日程第二、椎葉村徵兵
検査場變更ニ關スル件、文書表第七百六十
九號——紹介議員伊東岩男君

○伊東岩男君 椎葉村徵兵検査場ハ、從來
宮崎縣西臼杵郡高千穗町ニ於テ執行セラレ
テ來タノデアリマスガ、將來之ヲ東臼杵郡

富高町ニ變更サレタイト云フノデアリマス、

陸軍ノ關係デ色々法律上ノ都合モアルカト

存ジマスノデ、中々變更ハ出來兼ネル點ガ

アルカモ知レマセヌケレドモ、私ハ其實情

ヲ説明致シマシテ、是非變更シテ戴キタイ

ト思フノデアリマス、椎葉村ト現在ノ檢

査場高千穗間ハ、村ノ中央カラ里數ヲ測ッテ

二十一里、遠イ所ハ三十里以上ノ所モアル

ノデアリマス、其中自動車ノ運轉スル區域

ハ僅ニ十里ニ過ギマセヌ、鞍岡、椎葉兩村

間ハ車道ナキ爲メ、徒歩セザルヲ得ナイノ

デアリマス、而モ海拔四千尺以上ノ國見峠

ガ介在シテ、行路ハ甚ダ困難、其交通不便

ナルコトハ洵ニ言語ニ絶スルノデアリマス、

殊ニ此地ハ昔平家ノ落武者、即チ那須一族

等ガ逃レタ所デ、此地ハ那須、椎葉、甲斐

ト云フヤウナ苗字バカリデ、是等ノ一族ノ

子孫ガ住ンデ居ル歴史的ノ色々ノ事實ガア

ルノデアリマスガ、恐ラク昔ハコナ田舎
ニ落チ忍ベバ、到底發見セラレヌト云フ點

カラ云ツテモ、山嶽重疊、如何ニ不便ノ所デアルカハ想像サレノデアリマス、即チ此村ノ青年達ハ、徴兵検査ノ爲ニ往復五日乃至七日ヲ要スルノミナラズ、多額ノ経費ヲ空費シツ、アルノハ、洵ニ困ツタモノデアリマス、然ルニ昭和八年ニ椎葉、富島間ノ縣道ノ完成ニ依リマシテ、交通關係ハ一變致シマシテ、自動車ヲ驅ツテ富島町ニ出ルナラバ、村ノ中央カラ僅ニ五六時間位デ富島町ニ到ルデアリマス、現在ノ富島町ハ東白杵郡南部ノ徴兵検査場デアリマス、コンナ便利ナ所ガアルノニ、野越エ山越エテ、多數ノ日時ヲ費ス必要ハアルマイト思フノデアリマス、是ハ併シ從來ノ行政區域ノ關係カラ、其儘ニ放任サレタノデアリマス、椎葉村ハ由來高千穂警察署管内デアツタノヲ、最近デハ富島警察署管内ニ所轄替ニナツテ居ルノデアリマスカラ、隨テ兵事事務モ同管内デアリマス、ソコデ徴兵検査場トシテモ、ソレ等ノ關係カラ致シマシテ、富島町ニ變更サレルコトガ、彼此レ都合ガ好イト思フノデアリマス、此意味ニ於テ是非此願意ヲ御採用ニナルヤウニ御願致シマスガ、此場合ニ當局ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○比佐政府委員 由來徴兵検査場ノ位置ハ、

交通以外種々ノ條件ニ依ツテ決定致シテ居ルノデゴザイマス、御趣旨ハ能ク承リマシタ、十分研究致シマス

○坂東委員 研究ヲ願フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第三、靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ件、文書表第七百三號——紹介議員中原謹司君

○中原謹司君 請願ノ要旨ハ、日清日露ノ

兩戰役以來今次事變ニ至ルマデ、皇軍奮戰ノ陰ニアツテ其任務ヲ全ウシ、不幸敵彈ニ墮

レタル物言ハヌ戰士ノ爲メ、靖國神社境域附近ニ慰靈塔ヲ建設シ、其遺靈ヲ慰ムルコ

トハ、動物愛護ノ精神涵養上、又國民教育上、頗ル緊要ナリト存ジマスノデ、速ニ政

府ハ之ヲ實現サレンコトヲ願ヒタイト云フ趣意デアリマス、何卒御採擇アランコトヲ希望致シマス

○比佐政府委員 軍用動物ノ慰靈ニ付キマシテ、陸軍ト致シマシテハ、各隊ニ於キマシテ、例ヘバ乘馬部隊ニ於キマシテ軍馬ノ慰靈デアリマストカ、又鳩、犬等ニモ同様ノコトヲ致シテ居リマス、又民間ノ申入ヲ入レマシテ、昭和十二年十二月、代々木練兵

場北端ニ軍用動物慰靈碑建設ヲ援助致シマシテ、慰靈祭ヲ致シテ居リマス、陸軍ト致シマシテハ、從軍シテ瘞レマシタ物言ハヌ戰士ノ靈モ此處ニ祀リマシテ、此處ヲ軍用動物ノ靈場タラシメタイト云フ意向デアリマス

○坂東委員 サウシマスト此請願ノ意味ハ、政府委員ノ申サレタコトデ現レテ居ルト云フ譯デスカ

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

シテ、慰靈祭ヲ致シテ居リマス、陸軍ト致シマシテハ、從軍シテ瘞レマシタ物言ハヌ戰士ノ靈モ此處ニ祀リマシテ、此處ヲ軍用動物ノ靈場タラシメタイト云フ意向デアリマス

○坂東委員 サウシマスト此請願ノ意味ハ、政府委員ノ申サレタコトデ現レテ居ルト云フ譯デスカ

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

○中原謹司君 森岡將軍ノ主宰セラレマシタ、代々木神宮外ノ慰靈塔ノコトモ存ジテ居リマスガ、ソレ等ノ人々モ此請願人ノ仲間デアリマス、ヤハリ國家ノ手デ靖國神社ヘ御詣リスル都度、國家ノ手デ慰靈ヲサレルト云フコトハ、是カラオ互ニ軍馬ノ徵發ニナルモノ、又軍用犬ヲ飼ッテ居ッテ寄附シタ者ニ取リマシテハ、厚イ情ガサウ云フモノニマデ及ンダト云フコトデ、參拜人ノ受ケマシタ氣持ハ非常ナモノデアリマス、費用モ掛ルコトデアリマスルケレド、國民全般ニ及ボス效果カラ申シマシテ、物言ハヌ戰士ニ對スル國家ノ情愛ガ、ソコニ及ン

○比佐政府委員 請願ノ御趣旨ハ勿論贊成デアリマス、併シ只今モ申上ゲタ通り、陸軍ト致シマシテハ、代々木練兵場ノ北端ニ現ニ慰靈碑ヲ建設シ、年一回慰靈祭ヲ行ッテ居リマス

シテ置ク次第デアリマス

○坂東委員 若シ政府ガ其方針ヲ立テマスナラバ、恐ラク費用ノ方ハ寄附ガ相當アルモノト思ヒマス、是非其實現ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第四、帝國陸海軍ニ齒科軍醫設置ノ件、文書表第七百六號、紹介議員山田順策君

○山田順策君 本請願ノ趣旨ヲ申上ゲル前ニ、軍務局長ノ御出席ヲ御願シテ居リマスカ、如何デゴザイマス

○信太委員長 只今豫算ニ行ッテ居ルサウデアリマス

○山田順策君 ソレナラバ延期ヲ願ッテ、軍務局長ノ御出席ノアツタ際ニ、請願ノ趣旨ヲ申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

○信太委員長 ソレデハ延期致シマス、次ハ日程第五越野尾、村所兩郵便局ニ電話事務開始ノ件文書表第七百八十二號、紹介議員伊東岩男君

○伊東岩男君 本請願ノ要旨ハ、村所郵便局ト越野尾郵便局ニ電話ヲ設置シテ、昭和十三年度ヨリ是ガ事務開始ヲ願ヒタイト云

第三類第一號 請願委員會議錄 第九回

フノデアリマス、既ニ遞信省ニ於テ是ガ計畫トシテ、昭和十二年度ニ於テ其實地測量ヲ爲シ、即チ宮崎縣上穂北郵便局ヨリ宮崎縣西米良村越野尾、村所ノ二郵便局ノ公設電話ノ設置方ニ關シテハ、相當ノ目論見ガ出來テ居ルコトと思フノデアリマス、西米良村ハ宮崎縣ノ西北ヲ領シ、地域廣ク、實ニ十七方里ヲ有シ、熊本縣ト境シ、交通ハ頗ル不便デアリマスルガ、海產物其他ガ非常ニ多イノデ、宮崎縣ノ寶庫ト言ハレテ居ルノデアリマス、今ヤ水力電氣工事モ著手サレ、各事業漸ク興ラントスル時、電話電信ノ必要ナルコトハ論ヲ俟チマセヌ、尙ホ本村ハ宮崎縣、熊本縣ヲ繋グ最短路ニ當リ、樞要ノ地ニ當ッテ居リマスガ、今日最重要ナル通信機關タル電話、電信ノ設備ナク、其不便タルヤ實ニ言語ニ絶スルモノガアルノデアリマス、例ヘバ電報受信ノ如キ、村ノ大半ハ熊本縣湯前局ヨリ、一部ハ宮崎縣上穂北局ヨリ配達セラレルノデアリマスガ、時間ニ於テ最短短五時間ヨリ、最長十四、五時間ヲ要スル現状デアリマス、加フルニ料金ノ過重洵ニ忍ビザルモノガアリマス、而シテ電報發信ノ場合ノ如キ、熊本縣湯前局又ハ宮崎縣上穂北局ニ至ル西米良村ヘ十里餘ヲ隔テ、輸送スル時ハ午前七時、八時頃

昭和十三年三月十八日

ノ投函ニテ、漸ク郵便電信局ニ達スルノハ午後五時マデヲ要シ、事實上其效果ガ少イノデアリマス、尙ホ急病人等ニ當ッテモ容易デナク、見殺シスル場合モ多イノデアリマス、又警察行政等カラモ、如何ニ重要ナル急用ガ出來テモ、亦犯人捜査ノ如キモ警察電話ガナク、洵ニ不便ヲ感ジテ居ルノデアリマス、隨テ此地方デハ何ヨリモ電話、電信ノ必要ヲ痛切ニ感ジ、一日モ早く聖代ノ恩典ニ與カルコトヲ希望シテ居ルノデアリマス、幸ニシテ遞信省ニテハ、昭和十二年度是ガ調査區域ニ舉ゲラレ、其實地測量モ既ニ終了セラレテ居ル今日、其設置ハ確實ナルモノトハ存ジマス、右事情ヨリシテ其完備ハ、何處ノ區域ヨリモ最モ急ヲ要スルノデアリマスカラ、事情御賢察下サイマシテ、特ニ最モ早く是ガ實現ヲ希望シテ已ミマセヌ、各位ノ御賛成ヲ得タイノデアリマスカ、併セテ此場合當局ノ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○田村政府委員 越野尾、村所、二ツノ郵便局共、既設ノ電信電話取扱局デアリマスル上穂北或ハ熊本縣ノ湯前局カラハ非常ニ遠イノデアリマスシ、且又近代ノ情勢カラ考ヘマシテ、電信電話事務ヲ開カケレバナラスト云フ其必要ハ遞信省ト致シマシテ

モ痛切ニ感ジテ居リマス、隨ヒマシテ出來ルダケ早ク之ヲ致シタイノデアリマスルガ、豫算或ハ他トノ權衡モアリマスル關係カラ致シマシテ、越野尾ノミ昭和十三年度ニ實施スルコトニ致シマシテ、村所ノ方ハ十四年度以降ニ於テ、出來ルダケ早イ機會ニ實現シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

○伊東岩男君 十三年度ニ於テ越野尾ヲ、十四年度ニ於テ村所ト云フヤウニ御進メシテ戴クコトハ、今マデモ忍ンデ居クノデアリマスカラ、結構ナコトデアリマスケレドモ、越野尾ト村所ハ、最近村所ニ大キナ發電所ガ出來マスルノデ、特ニ村所ニ電信電話ノ設置ヲ非常ニ要望致シテ居ルノデアリマス、經費等ヲ若シ地方ガドウシテモ負擔シナケレバナラスト云フヤウな場合ニハ、此電氣會社等カラモ相當負擔セシメテモ敢テ差支ハナイ位ニ考ヘテ居リマスルノデ、出來ルナラバ十三年度ニ於テ水力電氣ト云フ產業啓發ノ立場カラ是非御實施ヲ願フヤウニ、併セテ御相談申上ゲテ置キマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ、採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 ソレデハ第二分科ニ移リマ

三十七

シテ、日程第五カラ審議シタイト思ヒマス
ガ、御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 ソレデハ日程第五、枝幸村
船入潤掘鑿ノ件文書表第七百八十九號――

居リマス、斯様ナ次第デアリマスカラ、今
後財政ノ都合ヲ見計ヒマシテ、速ニ是ガ達
成ニ進ミタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 松浦君ガ居ラレマセスカラ、
私ガ代ッテ御説明申上ゲマス、此請願者ハ北
海道枝幸郡枝幸村長ノ瀧本瑞龍君デアリマ
ス、本請願ノ要旨ハ、北海道枝幸郡枝幸村
船入潤ハ昭和八年六月以來國費補助ノ下ニ
是ガ擴張ヲ行ヒタルモ、沖合漁業ノ勃興ヲ
見マシタル今日現在ノ船入潤ヲ以テシテハ

ヲ造ツタ時分ニハマダ鐵道モ付イテ居ナカッ
タノデアリマスガ、其後枝幸、濱頓別間鐵道
ガ出來テ居リマス、又近キ將來ニ於テハ枝
幸カラ興部ニ通ズル鐵道ガ出來ルコトニナッ
テ居リマス、隨テ枝幸村ノ發展ニ從ツテ、船入
潤利用ノ率モ高クナツテ參リマスカラ、是非
共擴張セラレンコトヲ御願致シマス、採擇
ヲ希望致シマス

狭隘デアツテ、時化等ノ場合避難船ヲ收容
スルノ餘地ハ全ク存セザル状態ニアルノデ
アリマス、仍テ政府ハ前記船入潤ノ未掘鑿
面積四千八百一十一平方米竝ニ既成面積一萬
千百三十二平方米ヲ共ニ水深二米八十二掘
鑿セラレタイト云フノデアリマス、尙ホ北
海道長官ノ御所見ヲ御伺致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者サリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ、
採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ニ政府委員ノ御都合ニ依
リマシテ、日程第十六、第十七、此二案ヲ
繰上上程スルニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○石黒政府委員 枝幸村ノ船入潤ハ只今御
話ノ通り當時工費ガ少シ不足致シマシテ、
掘鑿ガ不十分デゴザイマシタコトハ認メテ

○信太委員長 御異議ガナケレバ繰上上程
ヲ致シマス、日程第十六遠輕町ニ「パルプ」
工場設置ノ件文書表第八百六號――紹介議
員東條貞君――松尾君

居リマス、尙ホ沖合漁業モ段々進展シテ參
リマシテ、アノ方面ニ於ケル所ノ漁港トシ
テハ先ヅ重要ノ部類ニ屬シテ居ルト考ヘテ

○松尾委員 遠輕町ニ「パルプ」工場設置ノ
件デアリマスガ、是ハ北海道紋別郡遠輕町
ハ萬古斧鉞ヲ入レザル大森林ガアリマシテ、

北海道ノ約七割ヲ占ムル北見國ノ中央ニ位
シテ居リマシテ、「パルプ」ノ原料蒐集ニ容易
デアルノミナラズ、交通水利ノ便ニ惠マレ
テ、且ツ燃料デアル所ノ石炭ノ供給豊富ナ
ル關係上、同地ニ「パルプ」工場ヲ設置スルニ
最モ適當ナ處デアルト信ゼラレルノデアリ
マスノデ、遠輕町ニ人絹「パルプ」工場ヲ設置
セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御
意見ヲ承リマシテ、採擇ヲ希望致シマス

○佐藤政府委員 「パルプ」工場ノ設置、特
ニ北海道ニ「パルプ」工場ヲ設置セヨト云フ
請願ハ、屢々請願委員會ノ議事ニ上ボツテ居
リマス、又建議委員會ノ議ニモ上ボツテ居ル
ノデアリマス、申上ゲル迄モナク、モウ數
回私モ説明ヲ致シテ居リマス通り、日本ニ
於キマシテ「パルプ」ノ原料ガ足りナイト云
フコトハ御承知ノ通りナノデアリマス、相
當數量ヲ輸入ニ仰イデ居ルノデアリマス、
之ヲ何トカシテ自給自足ヲシタイト云フコ
トデ、政府デハ只今現在出來テ居リマスル
「パルプ」工場、人絹「パルプ」竝ニ「ステ
ール・ファイバー」ノ「パルプ」工場等ニ於キ
マシテ、是等ノ増産計畫ヲ進メテ居リマス、
紙ノ「パルプ」工場ニ於キマシテモ同様デア
リマス、此既設ノ工場ノ増産計畫デハ尙ホ
十分デナイト存ジマシテ、既ニ世間ニ一部

知ラレテ居リマスル通り人絹會社、「ステ
ール・ファイバー」ノ會社及ビ紙ノ會社等ノ
共同出資ニ基キマスル新シイ「パルプ」會社
ヲ作リマシテ、サウシテ相當數量ノ増産ヲ
シタイト云フコトヲ計畫サレテ居リマス、ソ
レト尙ホ東北方面ニ於キマシテハ、主トシ
テ紙ノ「パルプ」ヲ造ラウト云フコトノ目的
ヲ以チマシテ、是ハ只今マデハ多ク針葉樹
ヲ用ヒマシタモノヲ潤葉樹ニ依ツテ此「パ
ルプ」ヲ造ラウト云フ計畫、此二ツノ計畫ガ今
進メラレツ、アリマスノデ、御話ノ遠輕町
ニ「パルプ」工場ヲ設置セヨト云フ御話ハ多
分針葉樹方面デアラウト思ヒマスルカラ、
新シイ「パルプ」會社ノモノダト思ハレマス、
是等ノ會社ハ今申上ゲマシタ通り政府直
接之ヲ行フノデハ實ハナイノデアリマシテ、
是等ノ會社ヲシテ「パルプ」製造ヲナサシメ
マシテ、其原本ノ供給ヲ先刻申上ゲマシタ
ヤウニ政府デ斡旋スルト云フコトニナッデ居
リマス、此點ハ北海道廳、樺太廳等トモ能
ク打合セマシテ、相當ノ計畫ノ下ニ補給ヲシ
テ行クト云フ案ガ出來テ居リマス、サウシテ
之ニ増産ノ目的ヲ達成セシメタイト云フ氣
持デアリマシテ、私ノ承知シテ居ル所ニ依リ
マスレバ、北海道ニハ數工場ガ設置セラレル
デアラウト思ハレルノデアリマス、アリマスル

知ラレテ居リマスル通り人絹會社、「ステ
ール・ファイバー」ノ會社及ビ紙ノ會社等ノ
共同出資ニ基キマスル新シイ「パルプ」會社
ヲ作リマシテ、サウシテ相當數量ノ増産ヲ
シタイト云フコトヲ計畫サレテ居リマス、ソ
レト尙ホ東北方面ニ於キマシテハ、主トシ
テ紙ノ「パルプ」ヲ造ラウト云フコトノ目的
ヲ以チマシテ、是ハ只今マデハ多ク針葉樹
ヲ用ヒマシタモノヲ潤葉樹ニ依ツテ此「パ
ルプ」ヲ造ラウト云フ計畫、此二ツノ計畫ガ今
進メラレツ、アリマスノデ、御話ノ遠輕町
ニ「パルプ」工場ヲ設置セヨト云フ御話ハ多
分針葉樹方面デアラウト思ヒマスルカラ、
新シイ「パルプ」會社ノモノダト思ハレマス、
是等ノ會社ハ今申上ゲマシタ通り政府直
接之ヲ行フノデハ實ハナイノデアリマシテ、
是等ノ會社ヲシテ「パルプ」製造ヲナサシメ
マシテ、其原本ノ供給ヲ先刻申上ゲマシタ
ヤウニ政府デ斡旋スルト云フコトニナッデ居
リマス、此點ハ北海道廳、樺太廳等トモ能
ク打合セマシテ、相當ノ計畫ノ下ニ補給ヲシ
テ行クト云フ案ガ出來テ居リマス、サウシテ
之ニ増産ノ目的ヲ達成セシメタイト云フ氣
持デアリマシテ、私ノ承知シテ居ル所ニ依リ
マスレバ、北海道ニハ數工場ガ設置セラレル
デアラウト思ハレルノデアリマス、アリマスル

ガ先程モ申上ゲマシタヤウニ此工場ハ政府
直接ニヤルノデハアリマセヌカラ、政府ガ
何處ニ置クト云フヤウナコトヲ言明シ得ナ
イコトハ當然ノコトデアリマス、政府ト致シマ
シテハ之ニ關與シ指導監督ヲシテ行キマスル
立場ニ居ルノデアリマスカラ、種々ノ條件
ガ完備ヲ致シテ居リマスレバ、何處ニ設置
ヲシテ宜シイカト云フコトガ次第ニ會社ノ
方ニ計畫ガ立ッテ來ルデアラウト思ヒマス、
此會社ノ計畫ガ適當デアルト思ヒマスルナ
ラバ、政府ハ之ニ同意シテ設置サセルコト
ニナルガラウト思ヒマス、只今ノ所デハ其
點以上ニ私ノ方カラ御答ガ出來マセヌ、左
様御諒承願ヒマス

○坂東委員 只今ノ政府委員ノ御答辯ニナッ
タヤウナ意味ニ於テ採擇アラシコトヲ希望
致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第十七置戸村ニ「パ
ルプ」工場設置ノ件文書表第六百九十號紹
介議員東條貞君外二名——松尾君

○松尾委員 只今遠輕町ノ分ニ對シテ政府
委員カラノ御答辯ヲ承リマシテ大體其要領
ハ分リマシタ、又茲ニ置戸村長カラモ同様

ノ請願ガ來テ居ルノデゴザイマシテ、ヤハ
リ同地モ斯ウ云フヤウナ資源ニ惠マレテ居
ル關係上、其處ニ工場ヲ設置シテ戴キタイ
ト云フノデアリマシタガ、ドウゾ今ノ政府委
員ノ御説明デ要領ヲ得マシタカラ、此請願
モ前同様ノ意味ニ於テ本委員會ニ於テ御採
擇アラシコトヲ希望致シマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇
ニ決シマス

○信太委員長 次ニ日程第六、第七、第八
ノ三案ヲ繰上上程スルニ御異議アリマセヌ
カ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ナケレバ繰上上程致
シマス、日程第六鍼灸醫術ニ關スル法律制
定ノ件文書表第七百九十七號紹介議員立川
平君、後廻シニ致シマス——次ニ日程第七
花柳病豫防法改正ノ件文書表第八百十二號
紹介議員、星島二郎君——後廻シニ致シマ

ス——日程第八小山式血液循環療法業者無
試験開業ニ關スル件文書表第六百二十九號
紹介議員星島二郎君——後廻シ致シマス、
日程第一孝明天皇同皇后ヲ奉齋スル神宮創
建ノ件、文書表第七百四十五號、紹介議員
山本条吉君、後廻シニ致シマス——次ニ日

程第二事變ノ爲召集セラレタル地方議會議
員ノ資格存續ニ關スル件文書表第七百九十
八號紹介議員前田房之助君外一名——松尾
君

○松尾委員 此請願ニ付キマシテ紹介議員
ノ一人デアアル田中源三郎君ガ親シク説明ス
ルノダサウデスガ、他ノ委員會ノ爲ニ來ラ
レマセヌノデ、私ガ代ッテ説明致シマスガ、
其要領ハ此處ニ認メテアリマスカラ省略致
シマス、此問題ニ付キマシテハ、既ニ議員
提出ノ法律案トシテ今期議會ニモ提出サレ
テ居リマシテ、其成行ハ承知致シテ居リマ
セヌガ、至極時節柄適切ナコトダト思ヒマ
ス、之ニ關聯シテ政府ハドウ云フヤウナ御
考デアリマスカ、御所見ヲ伺フテ是非採擇セ
ラレルヤウ希望致シマス

○兒玉政府委員 只今御述ニナリマシタヤ
ウニ議員提出ノ法律案ト致シマシテ今御審
議中デゴザイマス、此問題ハ相當重要ナ問
題デゴザイマスノデ、只今私カラ内務省
ノ意見ト致シマシテ、確タルコトヲ申上ゲ
マスコトハ差控ヘタイト思ヒマスガ、大臣
ニモ能ク申上ゲマシテ、篤ト善處致シタイ
ト存ズル次第デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ御異議ナケレバ採擇
ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第四、國道六號線高平
村太田村間改良工事促進ノ件、文書表第六
百十八號——紹介議員庄司一郎君

○庄司一郎君 國道改良工事促進ニ關スル
請願書ノ趣旨ヲ簡單ニ陳述致シマス、國道
第六號線ノ路線デゴザイマシテ、福島縣ノ
相馬郡高平村、原町、太田村地内、石神村
地内ノ一町三箇村ノ關係地域ニ付テデゴザ
イマシテ、高平村ノ植松ト云フ所カラ、太
田村ノ縣營雲雀原飛行場ニ至ル地域デゴザ
イマス、道路橋梁ノ延長ハ三千八百米、此
間ノ腐朽架換ヲ要スル所ノ橋梁名ハ、新田
橋、小川橋ノ二橋デゴザイマス、國防ノ充
實ト産業ノ振興ハ、交通運輸ノ完備ニ因ル
コトハ、今更言フ俟タザル所デゴザイマス、
然ルニ前記ノ兩腐朽箇所ハ、第六號國道中
ニ於テ、自動車ノ運行最モ頻繁タル原町、
中村間ニゴザイマシテ、路面急坂屈曲甚シ
ク、且ツ幅員狹隘デゴザイマシテ、車馬交
通困難、加フルニ前記橋梁ハ、去ル大正五
年ノ架設ニ係ル木造ノ橋デゴザイマス、經
過年數今ヤ二十餘年ニ達シマシテ、腐朽甚
シク、現在木材トシテ耐久力ハ既ニ盡キ、
車馬ノ交通危險ニ瀕シ、縣ニ於テハ幾度カ

補強修繕ヲ爲シタノデゴザイマスルガ、此上ハ最早根本的ニ架換工事ヲ施行スルニアラザレバ、交通ノ安全ヲ保シ難イヤウナ状態デゴザイマス、随ヒマシテ、數年前カラ荷物馬車、或ハ「トラック」、其他荷積ノ噸數ノ制限ヲ縣當局カラ命ゼラレマシテ、辛ウジテ只今交通運輸ヲヤッテ居ルト云フヤウナ状態デゴザイマス、是ガ爲ニ海岸線、即チ常磐線國道第六號線ノ運輸交通、或ハ産業界ニ關係致シマシテ、極メテ其進展ガ阻碍サレツ、アルヤウナ状態デゴザイマス、現在ハ此危險極マル橋梁墜落ノ奇禍ニ、何時遭遇スルヤモ測リ難イト云フヤウナ状態デゴザイマス、是ガ爲メ地方民衆ハ非常ニ不安ニ脅エテ居ルト云フヤウナ状態デ、軍用自動車ノ如キハ、全ク交通ガ不可能デアルト云フ状態デアルト申シテモ、過言デハナイノデアリマス、地方民ハ是ガ架換ト國道改良ヲ非常ニ熱望サレマシテ、福島縣デハ昭和十二年ノ通常縣會ニ於テ、是ガ促進ヲ「政府ニ稟請スル件ヲ、滿場一致ヲ以テ決議セラレマシタコトハ、極メテ明瞭ニ此事實ヲ稟書シテ居ルト思フ次第デゴザイマス、願クハ廣義國防ノ見地ヨリ、或ハ東北振興ノ關係カラ御諒解ヲ戴キマシテ、斯様な危險極マル交通状態ニナッテ居リマスル

ガ故ニ、路面ノ改良ト同時ニ、此新田、小川兩橋ヲ速ニ架換ヘ、或ハ大改修ヲシテ戴キタイト云フノガ、此請願ノ趣旨デゴザイマス、福島縣ノ原町町長、石神村長、太田村長、高平村長等、一町三箇村ノ町村長ガ、關係町村民約十万人ノ代表者トシテ、請願書ヲ認メマシテ御願ヲ申上ゲテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、此國道六號線ノ箇所以外ハ、宮城縣ニ至ル關係ノ道路モ、非常ニ立派ナモノニ完成サレテ居リマスコトハ、内務省ニ對シテモ東北地方デハ非常ニ感謝シテ居ル次第デゴザイマス、唯是等ノ箇所ダケガ、所謂畫龍點睛ヲ缺クノ嫌ヒガゴザイマシテ、東北ノ表日本ニ於ケル唯一ノ交通要路デゴザイマス國道六號線ニ於テ、此箇所ダケガ洵ニ困ツタ状態ニアルノデアリマス、ドウカ内務省當局ノ御意見ヲ拜聽致シマシテ、同時ニ委員各位ノ御賛成ヲ頂戴シテ、本請願ノ趣意ガ貫徹ヲ致シマスナラバ、洵ニ有難イ仕合セデアルト考ヘマス、先ヅ以テ内務省土木局ノ御高見ヲ拜聽致シタイト思ヒマス

○**信太委員長** 土木局長ガ居ラレマセヌノデ、神社局長ガ代ッテ申上ゲマス

○**兒玉政府委員** 本國道ハ只今御申述ニナリマシタヤウニ、其幅員モ狭ク、且ツ屈曲モ甚シク、又其間ニ橋梁ノ腐朽シタノガニ三アルノデゴザイマシテ、此改修ノ必要ハ認メテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、之ニ對シマシテハ、將來財政ノ許ス限リニ於キマシテ、成ベク速ニ改修ヲ行ヒマシテ、貴意ニ副フヤウニ致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○**坂東委員** 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○**信太委員長** 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○**坂東委員** 日程第三ヲ清君カラ紹介致シタイト云フコトデアリマス

○**信太委員長** ソレデハ戻リマシテ、第二分科ノ日程第三地方議會議員選舉ニ等級選舉採用ノ件文書表第五百四十一號——紹介議員中島彌團次君外一名

○**清委員** 私ハ紹介者ト何等關係モナク、紹介者カラ頼マレタ譯デモアリマセヌガ、私ノ最モ痛切ニ考ヘテ居ル議題デアリマスカラ、此處デ代ッテ申上ゲタイト思フノデアリマス、最近地方ノ市町村會ノ議員ト云フ者ノ「レベル」ガ大變ニ下ッテ參リマシタ、ソレハ私共ノ考ヘルノニ、階級選舉ガナクナツテ、所謂選舉權、被選舉權ガ平等ニナッテ來タト云フコトニ、大キナ原因ガアルト思

フノデアリマス、ソレデ役員ノ選舉等ニ於キマシテモ、同ジ級カラ出テ來タ爲ニ、皆各、天狗ニナッテシマツテ、役員選舉ガ必ズ揉メテ來ル、是ガ以前ハ一級、二級、三級トナッテ居ツタカラ、自ラヤハリ人物ニ階級ガ出來テ、餘程滑カニ行ツタヤウニ自分ハ經驗シテ居ルノデアリマス、今日花見旅行ト云フモノハ東京市ニ限リマセヌ、各町村——貧弱町村ニ至ル迄、色々ナ名前ヲ付ケテ旅行スルト云フヤウナ事ハ、要スルニ議員ノ「レベル」ガ下ツタト云フコトガ最大ノ原因デアリ、議員ノ「レベル」ガ下ツタト云フコトハ、選舉ガ平等ニナツタト云フコトニ、大キナ原因ガアルト私ハ思フノデアリマス、之ニ對シテ私ハ數年來カラ、後戻リスルヤウデアアルガ、何トカセメテ二階級位ニ税金ヲ標準ニシテ分ケタナラバ、今日ノ墮落セル地方議員ヲ、モウ少シ眞面目ニスルコトガ出來ルノデハナカラウカ、是ハ内務省ニ於テモ相當ニ眞劍ニ考ヘテ戴キタイト思ヒマシテ、實ハ何等關係ノナイ者デアリマスケレドモ、幸ニ本件ガ出テ參リマシタノデ、茲ニ代ッテ自分ノ希望ヲモ附加ヘタ譯デアリマス

○**坂東委員** 政府ノ御所見ヲ此際拜承致シタイト思ヒマス

○**兒玉政府委員** 御承知ノヤウニ等級選舉

ノ問題ハ極メテ重要ナ問題デゴザイマシテ、選舉權竝ニ選舉制度ノ根本ニ觸レルヤウナコトデゴザイマス、政府ニ於キマシテモ從來トモ研究ハ續ケテ居リマスガ、事ガ餘リニモ重要ナコトデアリマスノデ、何レ地方制度調査會ニ於キマシテモ之ヲ附議致シマシテ、其御審議ヲ得マシテ慎重考究致シタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○清委員 尙ホ一言申上ゲテ置キタイノデスガ、此提案サレテ居ル問題ニ付テハ、相當ニ知識階級ハサウ考ヘテ居ル、唯オ互議員ガ地方ノ有力者ニ反對ヲ受ケルコトハ非常ニ苦痛デアアル爲ニ、腹ノ中デハ之ヲ非常ニ思ッテ居ルガ、コンナモノヲ發表シヨウモノナラ、各町村ノ所謂有力者カラ反對ヲ受ケテ、自分ノ選舉ニ非常ナ影響ヲ及ボシテ來ル爲ニ、言ヒタイコトモ言ハズニ居ル、之ヲ内務省ハ十分御諒承ヲ願ヒタイ、ソレカラ尙ホ私附加ヘタイコトハ、今選舉ニ對スル所ノ總テノモノニ影響スルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、私ハ現在ノ普通選舉ト申シマスカ、是ガ抑、我國ノ國體ニ反シテ居ルモノデアルト云フコトヲ考ヘテ居ル、家族制度ノ下ニ於テ一軒ノ家ノ中ニ二票モ三票モ投票權ガアルト云フヤウナコトハ、是ハ國體ヲ破壊スルモノデ

アル、斯ウ云フ意味ニ於テ衆議院議員ノ選舉モ、婦人デモ宜シイガ、ヤハリ一家族ニ一人、其主人公ガ投票權ヲ得ルト云フコトガ我が國體ニ副フモノデアアル、サウナケレバナラヌモノデアルト云フ風ニ迄私ハ考ヘテ居ル、ソレデ此地方選舉ガ延イテサウ云フモノニモ關係スル、サウ云フモノニ關係シテ來ルコトヲ私ハ希望スルノデアリマシタガ、先ヅ第一ニ私ハ地方ノ小サイ選舉カラ改メテ來ルコトガ必要デハナカラウカト、斯ウ思フノデアリマスガ、是ハ一ツ御研究ヲ願ヒタイと思フノデアリマス

○坂東委員 御研究ヲ願フト云フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第一孝明天皇同皇后ヲ奉齋スル神宮創建ノ件、文書表第七百四十五號——紹介議員山本条吉君

○坂東委員 我が代ッテ申上ゲマス、要旨ハ此處ニアリマス通り、畏クモ幕末ニ於ケル國家多事ノ秋御登極遊バサレ、宵衣旰食以テ明治維新宏業ノ近因ヲ釀成シ給ヘル孝明天皇ヲ奉祀スル神宮ノ未ダ造營セラレザル

ハ、洵ニ恐懼ニ堪ヘザル所ナリ、依ッテ孝明天皇同皇后ヲ奉齋スル神宮ヲ京都市東山ニ創設セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○兒玉政府委員 孝明天皇ノ御治蹟ハ申スモ畏キコトデゴザイマシテ、同天皇ノ御爲ニ神社ヲ創建スルコトハ、最モ緊切ノコトト存ジマシテ、十三年度ニ於キマシテモ豫算ヲ計上シテ、京都ノ平安神宮ニ孝明天皇ヲ御祀リ申上ゲルコトニ致シタヤウナ次第デゴザイマスノデ、本請願ノ趣旨トスル所ハ達セラレテ居ルヤウニ考ヘル次第デゴザイマス

○坂東委員 平安神宮ニ合祀シ奉ル譯デスカ、別ニ御宮ヲ造ル譯デスカ

○兒玉政府委員 現在平安神宮ニハ桓武天皇ヲ御祀リシテ居リマス、ソレデ御本殿ガ御一ツデゴザイマス、今回新ニ平安神宮ニ御本殿ヲ御二ツ造リマスカラ、孝明天皇、桓武天皇、御二柱ヲ御祀リスル、斯ウ云フコトニナル譯デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

〔採擇ト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ガナケレバ、重大ナル問題デアリマスルカラシテ、敬意ヲ表シテ採擇ニ決シマシタ、政府委員ノ都合デ暫

時休憩致シマス

午後五時二十六分休憩

午後五時二十八分開議

○信太委員長 休憩前ニ引續キマシテ開會致シマス、第一分科ニ屬スルモノ、日程第一「祖國」ノ觀念是正ニ關スル件、文書表第七百九十三號——紹介議員江藤源九郎君

○江藤源九郎君 御紹介ヲ申上ゲマス、惟フニ祖國ノ語ハ機關說ノ盛ナル歐米ニ於テ用ヒラルモノデアリマシテ、一朝有事ノ際祖國ノ爲ニ軍人ガ戰フノデアッテ、「キング」ヤ「カイザー」又ハ大統領ノ爲ニ戰フモノニアラザルコトハ、甚ダ明瞭ナル事實デアアルノデアリマス、デアリマスルカラ、獨逸ノ軍人ノ如キモ、吾人ハ祖國ノ爲ニ戰フモノニシテ、「カイザー」ノ爲ニ戰フモノニアラズト言明シテ居ルノデアリマス、故ニ一旦敗戦トナリマスルト、「カイザー」ガ和蘭ニ亡命致シマシタ時モ、誰一人護衛セントスル者ガナカッタデアリマス、其他米佛ノ軍人ニ於テモ、大統領ノ爲ニ戰ハントスル者ガ一人モナイコトハ、是ハ當然ノコトデアリマス、祖國ノ爲ニ戰フコトハ、自分ノ國ノ勝敗ガ國家ノ損失ニ重大ナル關係ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、謂ハバ功利主義デ戰ッデ居ルニ過ギナイノデアリマス、我國

ニ於テハ全ク是ト違フノデアリマシテ、君命ハ絶對的ノモノデアリマシテ、忠孝一致、是レ我國獨得ノ國體觀念デアリマス、利害ニ超越シテ至誠奉公ノ念ガ洵ニ熾烈、一兵士ニ至ルマデ 陛下ノ萬歲ヲ三唱シテ瞑目スルノデアリマシテ、彼ノ爆彈ニ勇士ノ如キ世界各國其類例ヲ見ルコトノ出来ナイモノデアリマス、要ハ歐米ニアリマシテハ祖

國ガ永遠ニ存在シ、君主ヤ大統領ニ關係ナク祖國ノ爲ニ戰フ、斯ウ云フヤウナ觀念デアルノデアリマス、我國ニ於テハ決シテサウデハナイノデアリマシテ、我國ニ於キマシテハ即チ君國一體デアリマス、天皇ナクシテハ國家ハナイノデアリマス、此觀念ハ世界各國中獨リ我國ニ於テノミ存スルノデアリマシテ、我國ニ於テ見ル愛國運動ハ、歐米各國ニ於テ見ル所ノ祖國愛ノ觀念トハ、全ク其意義精神ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、前述ノヤウニ祖國愛ノ觀念ハ天皇機關説ヲ稱フル國ニ於テノミ用フベキ用語デアリマシテ、我國ニ於テハ適當デナイト思フノデアリマス、政府ハ須ク速ニ國民精神指導教養上萬全ノ方策ヲ講ゼラレンコトヲ切望シテ已マナイ次第デアリマス、此祖國愛ト云フ言葉ガ、映畫或ハ小説其他等ニ出マス我國ノ忠君愛國一致ノ國民精神ヲ、

惑ハスヤウナ嫌ヒガ非常ニ多イノデアリマス、サウ云フ點ニ鑑ミマシテ、此言葉ヲ用ヒルニ付キマシテ、政府ニ於カレマシテハ此誤解ナカラシムル爲ニ適當ナル方策ヲ講ゼラレタイト云フノガ請願ノ趣旨ナノデアリマス、何卒此趣旨ヲ御諒察下サイマシテ、御採擇アラントヲ希望致シマス

○中山福藏君 私ハ政府委員ノ御答辯ガアル前ニ、委員外ノ議員トシテ提案者ニ御尋致シマス、私ハ偶然自分ノ紹介シテ居ル議案ノ爲ニ此席ニ連ッテ居タ者デアリマスルガ、只今江藤代議士ノ御提出ニ係リマスル祖國君國ニ關スル觀念ノ問題ニ付キマシテ、特ニ江藤サンハ其方面ニ造詣深キ方ト考ヘテ居リマスルガ故ニ、討論デハアリマセヌガ、一應質問シテ置キタイト思ヒマス、大體私ハ齋藤内閣以來國體明微ニ關スル議論ヲ拜聽シタノデアリマスルガ、答ヘル人モ問フ人モ本當ニ日本ノ國體ヲ會得シテ居ル人ハ少イノデハナイカト云フ考ヲ持ッテ居ル、其議論ト云フノハ古事記ト日本書紀以後ノ國體觀念ノ闡明ヲ基礎トシテノ御研究デヤナイカト私ハ考ヘル、所謂古事記ノ出来ル前ノ神武天皇様ニ至ル間、或ハ其以前ノ神代ニ於キマシテハ文字ガナイ、古事記以後初メテ所謂哲學的ナ文章ト云フモノガ

古事記、日本書紀ニ現ハレ、殊ニ日本書紀ノ如キハ漢文デ書カレテ外國ニ日本ノ國情ヲ知ラス爲ニ作ラレタノデアル、故ニ言葉ノ上カラモ非常ニ支那ノ思想ガ混入サレテ居ル、淺イ研究デアリマスガ、私自身ハ左様ニ考ヘテ居リマス、ソコデソレ以前ノ國體ノ研究ハ、成程日本書紀ヤ古事記ヲ參考トシテ研究シテモ宜イノデアリマスガ、ソレ以前ノ日本ノ國體ノ事情ヲ知ラントスルナラバ、少クモ證據ニ基イテ獨創的ナ見地カラ之ヲ探究シテ行カナケレバ分ルモノデヤナイ、併ナガラ其問題ハ難カシクナリマスカラ此席上ニ於テ云々スルコトハ差控ヘマスガ、私ハ議員トシテ議會ニ於ケル間答等カラ考ヘマシテ、マダノ内閣ノ御方モ議員ノ御方モ、甚ダ僭越デアリマスルガ、御研究ヲナサラスト、本當ノ國體明微ハ分ルモノデナイト考ヘテ居ル、殊ニ況ヤ日本國民九千万ハ其議論ニ付テ非常ニ迷ッテ居ルモノガ多イト思フ、此間日比谷首相ガ肇國ノ大精神ヲ闡明シナケレバナラスト云フ御議論ガアツタ、ソレヲ讀ンデ見ルト、肇國ノ大精神ハ何ダト云フコトニ付テハ少シ

ノ御説明モシテ居ラレナイ、唯肇國ノ御精神ト云ッテ居ラレル、或ハ其他ノ新聞、雜誌ノ獨創的ノ見解ヲ拜見致シマシテモ、唯高

天原ニ瓊瓊杵尊ガ天降りニナッタトカ、豐葦原ノ瑞穗國云々ト云フコトバカリ説明サレテ居ル、肇國ノ大理想ト云フモノハ何ダト云フコトガ説明サレテナイ、今日國體明微ヲ云々サレルニ於テハ、此問題ハ將來ノ日本國民思想ノ上ニ大變ナ大影響ヲ及ボス問題デアアルノデスカラ、私ハ此絶好ノ「チャンス」ヲ捉ヘテ、モウ少シ答ヘル人モ問フ人モ眞劍ニナツテ、本當ニ國體明微ヲ御ヤリニナラナイト、大變禍ヲ貽スト考ヘルノデアリマス、幸ヒ江藤代議士ハ其方面ノ研究深イ人ト思ッテ居リマスカラ御尋スル、君國一體ノ現狀ヲ今獨逸ノ例或ハ大統領ノ例ヲ引イテ御説キニナツタ、結構デス、所ガ是等ハ君主ニ對スル何ト申シマスカ、殉死のナ氣持ガナイ、所謂祖國愛ノミニ燃エテ居ル、斯ウ云フコトヲ仰シヤル、日本ハ君國一體デアルカラ 天皇陛下ニ忠義ヲ盡スト云フコトハ即チ國ニ對シテ忠義ヲ盡ストニナル、是ハ結構デス、ソコデ私ハ御尋シテ置キタイノデアリマスルガ、君國一體デアルナラバ、所謂日本其モノニ忠義ヲ盡シテモ、ヤハリ 天皇陛下ニ忠義ヲ盡スコトニナルノデナイカ、果シテ其言葉ヲ區別シテ使ハナケレバナラス必要ガアルノカ、斯ウ云フコトヲ提案者ニ御尋シテ御教示ヲ仰イデ置キ

以後初メテ所謂哲學的ナ文章ト云フモノガ

ノ獨創的ノ見解ヲ拜見致シマシテモ、唯高

天原ニ瓊瓊杵尊ガ天降りニナッタトカ、豐葦原ノ瑞穗國云々ト云フコトバカリ説明サレテ居ル、肇國ノ大理想ト云フモノハ何ダト云フコトガ説明サレテナイ、今日國體明微ヲ云々サレルニ於テハ、此問題ハ將來ノ日本國民思想ノ上ニ大變ナ大影響ヲ及ボス問題デアアルノデスカラ、私ハ此絶好ノ「チャンス」ヲ捉ヘテ、モウ少シ答ヘル人モ問フ人モ眞劍ニナツテ、本當ニ國體明微ヲ御ヤリニナラナイト、大變禍ヲ貽スト考ヘルノデアリマス、幸ヒ江藤代議士ハ其方面ノ研究深イ人ト思ッテ居リマスカラ御尋スル、君國一體ノ現狀ヲ今獨逸ノ例或ハ大統領ノ例ヲ引イテ御説キニナツタ、結構デス、所ガ是等ハ君主ニ對スル何ト申シマスカ、殉死のナ氣持ガナイ、所謂祖國愛ノミニ燃エテ居ル、斯ウ云フコトヲ仰シヤル、日本ハ君國一體デアルカラ 天皇陛下ニ忠義ヲ盡スト云フコトハ即チ國ニ對シテ忠義ヲ盡ストニナル、是ハ結構デス、ソコデ私ハ御尋シテ置キタイノデアリマスルガ、君國一體デアルナラバ、所謂日本其モノニ忠義ヲ盡シテモ、ヤハリ 天皇陛下ニ忠義ヲ盡スコトニナルノデナイカ、果シテ其言葉ヲ區別シテ使ハナケレバナラス必要ガアルノカ、斯ウ云フコトヲ提案者ニ御尋シテ御教示ヲ仰イデ置キ

タイト考ヘマス、私ハ日本國家ニ忠義ヲ盡スト云フコトハ、是ハ私一人ノ考デアアルカモ知レマセスガ、即チ 天皇陛下ニ忠義ヲ盡ス所以デアルト考ヘテ居ルガ、サウ云フ言葉ヲ使ツチャイカンノデセウカ、御尋シテ置キタイ、討論ハ禁ジラレテ居リマスカラ、御意見ダケ承ッテ後日ノ參考ニ資シタイト考ヘテ居ル

○江藤源九郎君 御答致シマス、私ノ申上

ゲタ趣旨ハ今ノ御尋ノ御趣旨ト同ジデアリマシテ、日本人ガ國ニ盡スト云フコトハ取モ直サズ、陛下ニ忠義ヲ盡スコトニナルノデアリマス、ソレガ日本ノ國體ノ獨特タル所以デアルト云フコトハ、是ハ私が御説明申上ゲルマデモナイノデアリマス、唯外國人ノ使ッテ居リマス祖國愛ト申スコトハ、今御紹介申上ゲタ通り日本ノヤウニ君國一體ノ國體デアリマセスカラ、唯國ト云フコトダケヲ考ヘテ總テノ映畫トカ、小説トカ云フヤウナモノガ書カレテ居リマスノデ、其祖國愛ト云フ西洋ノ言葉ガ遂ニ日本ノ精神ヲ誤ラセルヤウナコトニナラスヤウ、政府ニ於テ御注意ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ趣旨デアアルノデアリマス、今御尋ニナリマシタ言葉ヲ變ヘナケレバナラヌカト云フ點ニ付キマシテハ、ソレハ適當ナ言葉、

サウ云フ誤ノナイヤウナ言葉ヲ御用ヒニナルコトガ適當デアラウ、又サウシテ貫ヒタイト云フコトガ請願ノ趣旨デアアルノデアリマス

○中山福藏君 私ハ是以上ハ議論ニ互リマスカラ差控ヘマス、ドウモ有難ウゴザイマシタ

○坂東委員 參考ノ爲ニ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○樋口政府委員 私ハ江藤サンノ御話ハ御趣旨ニ於テ無論同感デゴザイマス、政府ト致シマシテ考ヘマスコトハ、申ス迄モナク我國ニ於キマシテハ、陛下ト申上ゲルコトモ國ト申スコトモ其本體ニ於テ全ク其間ニ開キハナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、諄諄シク申上ゲル迄モナク、外國ニ於キマシテハ國ト云フ觀念ト君主ト云フ觀念トハ離レテ考ヘ得ル觀念デアアルコトハ認識サレルノデアリマシテ、是ハ支那ニモ澤山ニ出テ來ルコトデアリマスガ、西洋ニ於テモ幾ラモ君主ヲ放致シマシテ、而シテ尙ホ國ノ隆昌ヲ考ヘルト云フコトガ屢アリマサガ、所謂暴君放伐論ガ暴君ノ時デアアルカラ是認サレルト云フヤウナコトデ、感情的ニハ大シタ弊害モ認メテ居リマセヌケレドモ、其裏ニ潜ム思想ガ國ト云フコトト君主

ト云フコトヲ切離シテ考ヘルト云フコトガアリマスガ、我國ノ陛下ノ御立場ト云フモノハサウ云フ外國ノ君主ナドトハ全ク意味ガ違ッテ居ルト云フコトハ、國民ト致シマシテ十分ニ認識シナケレバナラナイコトデアアル、是ガ所謂國體ノ本義ヲハッキリト認識シナケレバイケナイト叫バレル所以デアラウト存ズルノデアリマス、ダカラ我國ニ於キマシテハ、國ト申シマスノモ、陛下ト申上ゲマスノモ實ハ一體デアアル、デアアルカラ唯單純ニ文字ダケカラ申シマシテ「祖國ノ爲ニ戰フ」ト言ッテモ、「御上ノ爲ニ戰フ」ト申上ゲテモ、ソレハ事實ガ一體ニ歸スル意味デアリマシテ、我國ニ於テハ其間ニ開キハナイト云フ風ニ考ヘラレマスガ、江藤サンノ御述ニナリマシタヤウニ、例ヘバ外來ノ映畫ナドニ於キマシテ「祖國愛」ト云フヤウナ表題ヲ掲ゲタ映畫ノ筋ガ、君主ト離レタ所ノ外國ノ所謂國ノ爲ニ戰フト云フコトデアッテ、ソレガ恰モ我ニ國於テニツノモノガ一ツデアアルニ拘ラズ、我國ニ於テモ離レテ居ルモノデアアルカノヤウナ、サウ云フ考ヲ持タセルヤウナ一種ノ危險性ト申シマセウカ、サウ云フヤウナ傾向ガアル筋書ノヤウナモノデアアルモノトスルナラバ、ソレハ御説ノ通り確ニ弊害ガアルト思ヒマスノデ、

サウ云フ方ハ寧ロ映畫ナラ映畫ノ取締ノ方デ考フベキモノト考ヘテ居リマス

ソコデサウ云フ映畫ニ對シテ祖國ト云フ言葉ヲ使フ、寧ロ祖國ト云フ言葉自體トシテハ惡イモノデハナイト思ヒマスケレドモ、サウ云フヤウナ筋ノ映畫ニ對シテ「祖國ノ爲ニ戰フ」トカ、「祖國愛」トカ云フヤウナ、本來ナラバ美シカルベキ又我國ノ國體トモ一致スルヤウナ言葉ヲ、サウ云フ風ナ國體ト動モスレバ一致シナイヤウナ筋ノモノニ使フト云フコトノ方が、不當デアルト云フコトヲ考フベキデハナイカト云フ風ニ存ジテ居リマス、サウ云フ次第デアリマシテ、ソレ等ノ事項ハ、若シサウ云フヤウナ不當ナ筋書、弊害ヲ來スベキヤウナ種類ノ或ハ映畫、或ハ文書其他ノモノガアリマスルナラバ、ソレニ對シテハ相當ノ考慮ヲ加ヘ、サウ云フコトナキヲ期スルヤウニ、手續ヲ執ッテ参リタイト存ジテ居ルノデアリマス

○坂東委員 此請願ハ祖國ノ觀念ノ是正デアリマスガ、觀念ヲ是正スルト云フコトハ、請願トシテハドウ云フモノカト思フノデアリマス、只今政府委員モ申サレマス通り、其觀念ノ是正ト云フ意味ガ或ハ映畫ノ取締ニ現レ、或ハ書物ノ内容ノ取締ニ現レルト云フヤウニ、形ノ上ニ現レナケレバ、此審

議ハ困難ダト思ヒマス、一應ソレニ對スル紹介議員ノ御意見ヲ具體的ニ御伺シタイト思ヒマス

○江藤源九郎君 觀念ノ是正ト申シマスル

ト、少シ語弊ガアルヤウニ考ヘマスルガ、實際問題ト致シマシテ、先刻申上ゲマシタヤウニ、映畫其他文書等ニ於キマシテ、「祖國愛」ト云フ言葉ニ依ッテ外國ノ「祖國愛」ノ觀念ガ、日本ニ段々流行ト申シマスカ、或ハ移サレルト申シマスカ、サウ云フヤウナ弊害ガアルコトヲ請願人ハ非常ニ憂慮致シマシテ、其弊害ヲ除去スル爲ニ、何等カノ方途ヲ講ジテ貰ヒタイ、斯ウ云フ趣旨デアルノデアリマス、ソレヲ文書ニ現ハシタ其現ハシ方ガ、或ハ妥當ヲ缺イテ居ルカ知レマセヌガ、サウ云フ趣旨デアルノデアリマスコ川崎委員 是ハ實ニ重大ナ問題デゴザイマスカラ、能ク御互ノ間ニ了解達ヒノナイヤウニシテ、決メタイト思フノデゴザイマス、ソレニ付テ先ヅ紹介者江藤議員ニ御伺シタイノハ「祖國愛」ト云フ言葉ハ、映畫ニ依ッテ輸入セラレタル言葉ダト云フコトデゴザイマスガ、例ヘバ我國ノ國號デアル「日本」發音デハ「ニホン」ト云フ方モアリマス、此「日本」ト云フノハ大昔ニハナクテ、日本書紀ニハ「日本」ト云フ文字ヲ使ッデアルケ

レドモ是ハ「ヤマト」ト讀ムノデアッデ、イツノ時代カラ「日本」ト云フ文字ヲ使ヒ始メタカト云フコトハ、私ハ明瞭ニ記憶シテ居リマセヌガ、或ル研究シタモノヲ見タコトガアリマスガ、ソレニ依ルト、其時期ガイツノドウ云フ時カラカト云フコトガ、ハッキリ分ッテ居ル、ソコデ江藤議員ガ御紹介ナサレタ請願ノ要旨ノ摘録ニ依ルト「機關說ノ熾ナル歐米ニ於テ用ヒラレ」マデハ分ッテ居リマス「映畫ニ依ッテ輸入セラレタル」ト云フ言葉ハ私共映畫ナド餘リ勉強セヌ方デゴザイマスカラ、ドンナ映畫ヲ輸入セラレタノカ分リマセヌガ、何時頃ドウ云フ風ニ輸入セラレタカ、其コトヲモウ少シ明瞭ニ私共知識ノナイ者ニ教ヘテ戴キタイ、ソレカラ其觀念ハ悪イ、悪イガ今政府委員ノ御話ノヤウニ又紹介議員ノ御話ノヤウニ、日本ハ君國一致デアッテ國家ノ爲ニト云フコト、天皇ノ爲ニト云フコトト餘リ違ハナイヤウナ實際ニナッテ居ルノデゴザイマス、ソレヲ紹介議員ノ御說ニ依レバ天皇ト云フコトヲ忘レテ「祖國愛」「祖國愛」ト云フコトダケデ以テ騒イデ居ル學生カ、青年カ、軍人カガ何處カニデモアルヤウナコトヲ假想セラレテ、ソレガ甚ダ弊害ガ絶エナイト云フ御話ノヤウニ私共察シテ居リマスガ、左

様ナ者ガ何處ニドウ云フ事實ニナッデアルカ、其邊ヲ伺ヒタイ、是ハ提案者ニ伺ヒマス、尙ホ一點ハ其觀念ヲ政府ニ是正スルヤウニ計ハレタイト云フノデゴザイマスルガ、此用語ダケヲ禁止スルヤウニト云フ御話デアリマスカ、觀念ヲドウ云フ風ニ是正スルト云フ話デゴザイマスカ、「祖國愛」ト云フ根性骨ニナライヤウニ日本ト 天皇ヲ中心トシテト云フ話ナラバ、別ニ是正シナクテモ其方ヲ獎勵スレバ宜イノデハナイカト思フノデアリマスガ、ソレハ紹介議員ノ意思ニ副フコトデアアルカドウカ伺ヒタイソレカラ政府委員ニ御伺シタイノハ御說明ハ大體ニ於テ私共諒トスル所デゴザイマスガ、觀念ヲ是正シテ呉レ、斯ウ云フ請願ニ對シテドンナ風ニ是正ナル思召デアアルカ、或ハ觀念是正ト云フヤウナコトハ出來ナイモノダト言ッテシマヘバソレ切りデスガ、出來レバ觀念ヲドンナ風ニ是正シテドンナ方法ヲ用ヒルノカ、コンナ空漠タルコトヲオ互ニ忙シイ時間ニ問答シテモ仕様ガナイ、具體的ニ斯ウ云フヤウニト云フ思召ガアレバソレヲ承リタイ、兩方ニ御伺ヲ致シマシテ、サウシテ私共ハ請願委員ト致シマシテ後ニ意見ヲ述べタイト思ッテ居リマス

○江藤源九郎君 御答申上ゲマス「祖國愛」

ト云フ言葉ガ入リマシタノハドウ云フ映畫デアッタト云フコトハ、私ハ今記憶致シテ居リマセヌガ、唯西洋ノ所謂愛國心ト日本ノ國體ト違フ意味ノ愛國心ヲ強調致シマシタサウ云フ映畫、或ハ文章等ニ依リマシテ、ソレ等ノ映畫或ハ文章ニ學生其他ノ者ガ魅セラレテ、サウシテ日本ノ君國一體——私共ノ愛國ト云フコトハ忠君ト一致スルノデアリマシテ、是ハ何等ソコニ變リハナイノデアリマスガ、西洋ノ愛國ト日本ノ愛國ト其意味ガ違フノデアリマス、サウ云フ筋書ニナッテ居ル映畫或ハ文章等ニ依ッテ、日本ノ根本精神ガ誤ラレルト云フ風ナコトヲ心配ヲ致シタノデアリマス、ソレガドウ云フ映畫ガ何時入ッテ、ドウ云フ文章ガ何時入ッタカト云フコトハ只今記憶致シテ居リマセヌデ、尙ホ請願ノ紹介ヲ依頼サレマシタ人ハ其點ニ付テ相當研究ヲ致シテ居ルノデアリマスルカラ、尙ホソレヲ確メマシテ御返答ヲ申上ゲタイト思ヒマス、ソレカラ觀念ヲ是正スルト云フ點ニ付キマシテハ、今政府委員モ御答ニナリマシタヤウニ、サウ云フヤウナ氣持ガ國民ノ間ニ瀰漫致シマスルコトハ洵ニ憂フベキコトデアリマスノデ、サウ云フコトガアリマセヌヤウニ何等

カノ方法ヲ講ジテ戴キタイ斯ウ云フ趣旨デアルノデアリマス、其方法ニ付キマシテハ具體的ニ或ハ映画ノ用語トカ、或ハ文章ノ取締ト云フコトニナルカモ知レマセヌガ、ソレ等ノ點ニ付テ何等カ政府ニ適當ナル方法ヲ講ジテ戴キタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアアルノデアリマス

○編員政府委員 祖國ト云フ言葉ハ其言葉自體ガ傳ヘル意味ハ、吾々ノ祖先カラ吾々ニ永ク傳ヘラレテ居ル所ノ御國ト云フコトダト思ヒマス、ソレ以外ニハ此言葉自體ガ傳ヘル意味ハナト思ヒマス、殊ニ我國ノ如ク歴史的ニ發達致シマシタ國ハ人工的ニ拵ヘタノデハナイ、斯ウ云フ國柄ヲ表スニハ言葉自體トシテハ祖國ト云フコトハ非常ニシツクリト合フ言葉デアルト考ヘテ居リマスガ、ソレヲ濫用致シマシテ、其中ニ盛ルノニ映画ナドデ、此考ヘ方ト違フヤウナ中味ヲ盛ツテ、サウシテ看板ニ立派ナ祖國ト云フヤウナ、或ハ祖國愛ト云フヤウナ名前ヲ付ケテ、サウシテ觀セテ居ルト云フ所ニ弊害ガアルノダラウト考ヘテ居リマス、慥カ「祖國愛」ト云フ標題ヲ付ケタ映画東京デアリマシタノハ昨年ノ秋頃カト記憶シテ居リマス、是ハ私モ映画ノ方ハ餘リ勉強シテ居リマセヌノデ、中味ヲ詳

シク存ジテ居リマセヌ、サウ云フヤウニボシヤリト記憶シテ居リマス、何カ色々「ローマンス」ナドヲ識込シテ、映画ノヤウニザツト承知致シテ居リマス、サウ云フ譯デ祖國ト云フ觀念ソレ自體ガ惡イノデハナクテ、サウ云フヤウナ立派ナ言葉ヲ用ヒテ看板ト内容ト違ツタ所謂羊頭狗肉ノ中味ノモノヲ見セテ居ル、サウ云フモノヲ讀マシテ居ルト云フ所ニ弊害ガアルノデアリマスカラ、ソコデ祖國ノ爲ニ戰フト言ヘバ、國ト我國ノ 陛下ノ間ニ何等ノ開キノナイ一體トナッテ居ル所ノ國ノ爲ニ戰フト云フコト、即チ 陛下ノ爲ニ戰フ、其間一分ノ隙ヲ認メナイ我國ニ於テ、無論弊害ノナイコトデスケレドモ、唯今申上ゲマシタヤウナ似テ非ナル「祖國愛」ト云フモノト本當ノ「祖國愛」ト云フモノト混同シテ、外國ノ非ナル「祖國愛」ト云フヤウナ内容、詐ラレタル内容、サウ云フモノガ日本ニ於テモ考ヘラレルノデヤナイカト云フ風ニ思想ガ傳染スルノガ宜シクナイ、サウ云フ危險ガアリハシナイカト云フコトガ江藤サンノ方ノ御心配ニナル所以デモアリ、又サウ云フ所ノ弊害ガ考ヘラレルコトダラウト思ヒマスカラ、結局祖國ノ觀念ヲ是スルト云フヨリモサウ云フ良イ言葉ヲ内容ニ盛ルノニ非ナル内容ヲ盛ツテ、

ソレガ誤リヲ來サシメルト云フコトニ是正ヲ施セバ此目的ガ達スルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、デアリマスカラ之ヲ具體的ニ申上ゲマシレバ、祖國愛ト云フヤウナ看板デ我國ノ國體ト大分違ッテ居ルヤウナ内容ヲ持ッテ居ルモノヲ映画ナリ或ハ文書ナリニ書イテ居ルナラバ、祖國愛ト云フ言葉ヲ使ハナイヤウニスルトカ或ハ筋ヲ變更セシメルト云フヤウナコトヲスレバ其目的ハ達スルト思ッテ居リマス、是ハ現ニアリマシタ映画ノ内容ガ、ドウ云フ風ナ内容ヲ持ッテ居リマスカ詳シク私存ジマセヌカラ、或ハ其内容ニ多少ノ開キガアルカモ知レマセヌケレドモ、サウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、大體請願ノ趣旨ノアルコトハ、サウ云フヤウナ方法デ目的ヲ達セラレマセウシ、又別ニ祖國ト云フ言葉ヲ使ッテハイケナイト云ツタヤウナコトデモナイト思ヒマスノデ、先程申上ゲマシタヤウナ態度ヲ政府トシテ執ッテ行キタイト云フ譯デアリマス

○川崎委員 討論ヲスルノデモ何デモゴザイマセヌデ、御二方カラ御説明ヲ得マシテ、洵ニ有難ウデゴザイマシタ、マダ私ノ尋ネマスル趣意ハ徹底シナイ所ガアリマスルノデ、尙ホ伺ヒマスガ、江藤君ノ御説明ニ

依ッテ分ツタ點ハ分リマシタガ、又分ラナイ、遺憾トスル點ハ斯ウ云フ所デス、祖國愛ト云フ觀念ガ増シタ爲ニ學生ナリ何ナリニドシナ風ナ不都合ナ頭ニナッテ、或ハソレガ行爲ニ現ハレデドンナコトガアルカ、ソレヲ私共新聞ニ現ハレタ事實ナリ、或ハ目デ見ルナリ聞クナリノ事柄ガ、コンナコトガアル、何處ノ學校デドウダ、何處ノ青年團デコンナ途方モナイコトヲ考ヘテ居ツタトカ、何トカアレバデスガ、其點ガヤハリ御説明ガナイノデ唯空ニ心配ヲナスト云フコトデハ困ル、サウデナイダラウト思ヒマスガ、其モウ少シ具體的ノ御話ガナイノデ、其點ハ遺憾ト致シマス、勿論祖國愛ト云フ題ノ映画ライツ何日ニ何處デヤツタ、ソナコトヲ伺ハナクテモ宜シイノデアリマスガ、私共西洋カラ二千六百年ノ此紀元ノ間ニイツ頃流レ込シタ云フヤウナ時代デモ、世紀デモ伺ヘバ宜シイノデ、イツ何日ナント云フコトハ伺ハナクテモ宜シイノデス、ソレハ御分リニナラヌト云フ御話、然ラバ、此「祖國愛」ト云フ爲ニ誤ラレテ青年ナリ老年ナリガ途方モナイコトヲ考ヘタリナシカスルト云フドシナ事實ガアルカ、ソレヲ伺フコトノ出來ナイノヲ遺憾トスルノデゴザイマス、ソレカラ政府委員ノ御説明

デハ祖國愛ハ結構ナモノダ、似テ非ナル、所謂似而非祖國愛ハイケナイノダカラ、其處ヲ區別シナケレバナラヌ、是ハ御尤ト思フノデス、ソレナラバ繪畫カナンカノ取締リダケノ話デ、是ハ内務省ノ警保局ノ一部分ノ仕事デアル、隨テ警視廳ナリ地方ノ警察部ノ一部分ノ仕事ニナルノデヤナイカト思ヒマスガ、之ヲ私共ハ採擇シマスレバ、此委員會テ採擇スレバ、政府ハ觀念論デナクテ、手段トシテドンナコトヲ爲サルカト云フコトヲ伺ヒタイノデスガ、ソレモ徹底セヌヤウニ私共ニ聞エマスノハ、繪畫云々ト云フガ、ソレデヤ繪畫ヲ止メルト云フダケノ話カ、ソレデヤ大シタコトデヤナイ、觀念ヲ是正スルコトデヤナイ、似而非ナルモノヲ繪畫等デ以テ青年ノ間ニ蔓延ラシメテハイケナイカラ、ソレヲ警察力ニ依ッテ止メヨウト云フダケノ話ニナッテ、ソレダケノ話カト云フコトデアリマス、ソレデハ觀念是正ト云フ大キナ請願者ノ趣意ハ恐ラク満足セヌデヤナイカト思ハレルガ、ソレダケデスカト云フコトヲ伺ヘバ宜シイ、ソコデ私自身ノ立場トシテハ、祖國愛ハ無用ダト云フコトハ途方モナイ大間違ヒダト思フノデス、私ハ前後外國ニ二十年モ居リマシタ、外國カラ見テ日本ノ國ヲ思ヒ慕フ所

ニ本當ノ日本人ノ値打ガアル、内地ニバカリ居ッテハ、失禮デスガ、感ジナイコトガ分ルノデス、祖國愛ト云フノハ、佛蘭人カ何カガ言フ祖國愛ト、日本人ノ言フ祖國愛ハ違フ、天長節ノ記念日ガ來レバ萬里ノ波濤ヲ越エテ居テモ天長節ヲ祝賀スル、日本デ洪水ガアル、戦争ガアルト云フト相互ニ金ヲ集メテ、見舞金ヲ贈ツタリ、慰問品ヲ贈ツタリ、若クハ慰問使ヲ派遣スル、兵役ニアル者ハ歸ツテ來テ戦ニ出ル、戦ニ出レバ天皇陛下萬歲ヲ絶叫シテ戦死スル、祖國愛ヲ是正スルコトハ途方モナイ大變ナコトダト私ハ思ヒマス、祖國愛ヲ是正スルト云フ請願ニハ眞平反對デゴザイマス、似而非ナル祖國愛、是ハ宜シクナイ、ソレヲ活動ナリ小説ナリ、其外ノコトデ止メヨウト云フコトハ當然ノ話デアリマス、觀念是正デモ何デモナイ、言葉ヤ習慣ノコトナラバ警察デモ何デモ出來ル、サウ云フ意味ノコトダト云フ政府委員ノ御解釋ナラバ、ソレハ採擇スベシ、祖國愛ノ是正ト云フコトハ大事デアリマス、日本人ノ祖國愛ハ或ル一部ガ途方モナイ空想ヲスルト云フヤウナ、天皇觀念ヲ離レタ祖國愛ハ數十萬ノ外國ニ於ケル日本人ハ持ッテ居リマセヌ、コトヲ明言シテ置キタイト思ヒマス

○坂東委員 大體紹介議員ノ御意見ナリ委員諸君ノ御意見ガ分リマシタノデ、ドウモ更ニ案ヲ研究シテ作り直スト云フコトモ面倒デアラウト思ヒマスカラ、御意見ヲ綜合致シマシテ、修正シタイト思ヒマス、ソレハ「國體ノ觀念徹底ニ關スル件」、斯ウ直シマシテ採擇シタナラバ宜イト思ヒマス

○信太委員長 坂東君ニ御答致シマスガ、御承知カモ知レマセヌガ、請願ハ議院法ニ依リマシテ修正ハ出來ナイコトニナッテ居リマス

○坂東委員 然ラバ紹介議員ハ何トカ練直シテ出シテ戴キタイト思ヒマス、一時御撤回ヲ願ヒタイト思ヒマス

○信太委員長 坂東君ヨリ御撤回ト云フ動議ガアリマシタガ……

○坂東委員 誤解ガアッデハイケナイト思ヒマスカラ附加ヘマスガ、江藤サンノ御心持ニハ反對デハナイノデス、併ナガラ觀念ノ是正ト云フコトハ、オ前斯ウ思ヘ、斯ウ思フナト云フコトガ趣意デアルト思ヒマス、具體的ニ案ヲ作ッテ出スナラバ審議シタイト思フノデアリマス

○信太委員長 坂東君ノ御意見トシテ撤回ト云フコトヲ御希望デシタケレドモ、御承知ノ通り紹介議員ノ方カラ其意思ガ發動シ

ナケレバ委員會ノ中デハドウスルコトモ出來ナイノデアリマスカラ是レ亦御含ミヲ御願シマス

○江藤源九郎君 請願ノ趣旨ハ御諒解ヲ願ツタト思フノデアリマスルガ、請願ノ表題ガ趣旨ト大變副ハスモノガアルコトヲ發見致シマシタノデ、撤回ヲ致シマス

○信太委員長 只今紹介議員ノ方カラ、自發的ニ御撤回ナサルト云フコトノ言明デアリマスカラ、撤回ニ決シマシタ

○信太委員長 次ハ日程第二、肇國ノ紀元ニ關スル件、文書表第七百八十六號——紹介議員山道襄一君

○清委員 紹介者山道君カラ頼マレタノデスガ、代ッテ御説明申上ゲマス、本請願ハ文書表ニ表シタ通りデアリマシテ、要スルニ我國ノ肇國紀元ハ相當古ク、恐ラク私ハ世界中最デ一番古イノデハナカラウカト思フノデアリマス、然ルニ紀元二千六百年ト云フヤウナ風ニ、神武天皇以來ノ年號ヲ紀元ト致シテ居ルノデアリマスガ、此非常ニ古イ我國ノ紀元ガ、神武天皇カラ始タト云フコトニナルト、何カ途中デ別ニ一國ヲ立デサセラレタト云フヤウナ副系デモアラセラレズ、實ニ皇統連續タルモノデアアル、故ニ肇國以來ノ年號ヲ政府デ御心配賜ハリタ

イ、是ガ趣旨デアリマシテ、強ヒテ二千六百年ノ紀元ヲナクシテシマヘト云フ意味デハナイ、所謂神武天皇カラ二千六百年デア、肇國ノ年デアルト云フコトヲハッキリシテ、日本ガ何レノ國ヨリモ、立派ナ歴史ヲ持ッテ居ルノデアルト云フコトヲ示シタイト云フ信念デアリマス

○坂東委員 一應政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○樺貝政府委員 請願ノ御趣旨洵ニ御尤ニ存ジマス、唯神代ノ事ハ、御承知ノヤウニ、洵ニ今日カラ致シマシテ明瞭ヲ缺イテ居リマス、ト申シマスノハ、非常ニ悠久デアリ、ソレニ對スル我國ノ記録ト云フモノガ發見致サレマセヌノデ、想像ヲ以テ何年位ト云フヤウナコトヲ決メルコトハ、固ヨリ避ケナケレバナリマセヌ、又東洋ノ外ノ方ニ現レテ居ル歴史ナドニ擬ヘテ、大凡何年頃ト云フヤウナコトヲ想像スル學者モアリマスケレドモ、ドウモ單純ナル想像デアッテ、之ヲ以テ公ニ我國ノ肇國ノ時期デアルト云フ風ニ定メルヨリハ、寧ロ古事記ニ現レテ來テ居リマス所ニ依リ、我國ガ天地玄黃ノ昔カラ、即チ非常ニ古イ時代カラ存在シテ居ルト云フヤウニ考ヘル方ガ相應ハシイト思ヒマス、是ハ年數ニ於テ表現スルコ

トハ出來ナイモノト云フコトヲ、結論トシテ伴フノデハナイカト思ッテ居リマス、隨テソレカラ數ヘテ何年ト云フ風ニハ、到底言フコトガ出來ナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、御承知ノヤウニ蘇我馬子ノ時マデハ、色々ノ日本ノ皇室其他ニ關スル記録モアッタト云フコトデアリマスガ、アノ時一括シテ兵燹ニ掛ッテ燒ケテシマッタト云フコトデアリマス、其記録ガアッタトシテ

モ、恐ラクハ悠久ナル我國ノ神代ノ事ハ分リ得ナカッタノデハナイカト想像致サレマス、左様ナ譯デ天照皇大神、更ニ遡ッテハ三神代カラノ年數、又更ニ遡ッテ七神時代ノ事マデハ、ドウモ茲ニ年數ナドハ到底考ヘ得ラレナイノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソコデ他面考ヘテ見マスレバ、神武天皇様ノ御位ニ即カセラレマシタ時カラデモ、日本ハ二千六百年ニハナルト云フ風デ、ソレカラ先ガ非常ニ悠久デアルトスレバ、如何ニ我國ガ古イカト云フコトニ付テハ、益、是ハハッキリスルト云フ譯ニモ相成リハシナイカトモ考ヘラレル、色々ナ意味ニ於キマシテ、特ニ肇國紀元ト云フモノガ、實際ニ於テ申上ゲタヤウニ採リ得ナイシ、採ラナクテモ我國ガ非常ニ古イ時代カラ起リシ國デアルト云フコトニ付テハ、少

シモ疑ガナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、旁、致シマシテ、特ニ肇國紀元ト云フモノヲ人工的ニ作ルコトハ、避ケタイト思ヒマス

○坂東委員 其趣旨ヲ採擇セラレンコトヲ希望致シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第三、戰時體制確立國

家總動員法制定其ノ他ノ件、文書表第八百十四號——紹介議員高見之通君

○高見之通君 是ハ野田蘭藏君外約一万數

千名ノ請願デアリマシテ、「トラック」ニ積

ンデ持込シテ來タト云フヤウナ有様デアリ

マス、併シ國家總動員法ノ制定ニ付テノ請

願デアリマシテ、既ニ本院ヲ通過シテ居ル

ノデアリマスカラ、其意味ニ於テ御採擇ヲ

願フ次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決

シマス

○信太委員長 日程第四敬神崇祖ノ信仰涵

養ノ爲天皇直屬ノ機關設置ノ件——紹介

議員中山福藏君

○中山福藏君 私ハ時代ニアル意味ニ於テ

此紹介ヲスルノデヤゴザイマセヌ、斯ウ云フ絶好ノ「チャンス」ヲ捉ヘテ、兎角曖昧ニ

付セラレテ、議論ノミ盛ンデアリマス國體觀念ヲ、更ニ深く突込シテ明ニシテ置キタ

イト云フ氣持カラ、紹介ノ勞ヲ取ツタ次第

デアリマス、御承知ノ通り、敬神崇祖ノ信

念ト云フモノハ、皇道顯現ノ源泉デアリマ

シテ、日本精神ノ核心デアリマス、故ニ明

治維新、王政復古ノ重大時局ニ當リマシ

テ、畏クモ 明治大帝ハ皇祖親裁ノ御詔勅

ヲ下シ給フタノデアリマシテ、敬神崇祖ノ

信念ヲ億兆ニ宣布シ給ウタノデアリマス、

然ルニ當時維新急忙ノ際デアリマスカラ、

思想極メテ混沌トシテ錯綜シテ居リマシタ

折柄、明治大帝ノ御聖旨ニ副ヒ奉ルコト

ヲ得ナンダ狀況ニアッタノデアリマス、歐

米依存ノ風潮特ニ甚シク、當局者心ナラズ

モ此大精神ニ副ヒ奉ルコトガ出來ズ、其結

果禍根ハ遂ニ今日ニ及ンダノデアリマス、

此場合須ク皇國ノ大道ハ奈邊ニアリヤ、斯

ウ云フ問題ニ付テノ根本的ノ研究ヲ爲シ、

又三千年ノ昔ニ溯ッテ、最モ古クシテ最モ新

シキ我國ノ大道ト云フモノヲ發現スルニ努

メル爲ニ 天皇ニ直屬シマシタ獨立ノ研究

機關ヲ置イテ、サウシテ本當ニ日本國民ノ精神ヲ統一スル術ヲ圖ルベキモノダト考ヘマス、此意味ニ於テ此請願ヲ爲シタ所以デアリマス、ドウゾ御採擇ヲ賜ハランコトヲ御願致シマス

○坂東委員 簡單ニ政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○樺貝政府委員 此點ニ關シマシテハ、内務省ノ神社制度調査會ニ於キマシテ研究致シマシテ、具體的ニ之ヲ更ニ確定スベキモノナリト云フ所マデ參ッテ居リマス、唯申上ゲナケレバナラスコトハ、天皇直屬ノ機關ノ設置ト云フコトデアリマスルガ、御承知ノ通りニ 天皇直屬ノ機關ト申シマスルト、其限度ハ憲法上自ラ限定セラレマスノデ、憲法ニ直接規定セラレアルモノ以外ニ於キマシテハ、國務大臣トナル必要ガアリマスノデ、一省デモ置カナケレバナラスト云フコトニナリマスノデ、此請願ノ如ク直チニ 天皇直屬ノ機關ニ出來ルカドウカト云フコトハ、餘程研究致サナケレバナラスコトデ、非常ニ重大ナ問題デアリマシテ、只今之ニ關シテ具體的ナ意見ヲ申上ゲルコトハ出來ナイ狀態デアリマス

○中山福藏君 私ハドウモ、從來文教ノ衝ニ當ル人ガ伴食——此前ニモ色々議論ニ

ナッテ居リマシタガ、何時モ伴食々々ト言ハレテ、世間カラモ輕ンゼラレ、又自分モサウ云フ風ナ氣持デ居ル大臣ガ澤山アル、ソレヲ非常ニ普段カラ嘆イテ居ッタ一人デアリマス、少クトモ文教ノ衝ニ當ル人ハ、將來ノ日本ニ取ッテハ、副總理ノ地位ニ立ツト云フヤウナ氣持デ本人モ立チ、又世間カラモ左様ニ認識サレルヤウナ、偉大ナル人格者デナクテハナラヌト考ヘテ居リマス、偉大ナバカリデハ駄目デアリマス、少クトモ過去、現在、未來ニ互ッテ、徹底シタル見識創見ヲ以テ、國家ノ動クベキ行手ヲハッキリ認識シ得ル人間デナケレバ、到底駄目ダト思ヒマス、日本ノ哲學ハ三千年前ヨリモ今日ハ劣ッテ居リマス、古事記ニ書カレタ文字ト云フモノヲ、直接ニ之ヲハッキリ悟リ得ル人ガ何人アルカト云フコトハ疑問デアル、三千年前ノ日本ノ哲學ト云フモノハ、現在ヨリモ優ッテ居ッタト云フコトハハッキリ分ル、此意味スラモ文教ノ衝ニ當ル人ガ御分リニナッテ居ナイト私ハ考ヘテ居リマス、殊ニ況ヤ今日文部省ニ、此問題ニ付テノ研究ヲサレル一局ガアルト云フコトデアリマスルガ、是ハ所謂過去ノ時代ニ於テ相應シイ制度デアッタモノト私ハ考ヘテ居リマス、今日此機會ヲ逸シ

タラ、本當ノ三千年ノ昔ノ日本ノ國體ト云フモノガハッキリ分リマセヌ、故ニ私ハ此際神祇省ト云フヤウナ一省ヲ設ケテ、當然日本國民ノ精神ヲ統一スベキモノダト考ヘテ居リマススケレドモ、神祇省ト云フ文字ヲ現ハスト云フコトハ、如何カト考ヘマシテ遠慮致シマシテ、 天皇直屬機關ト云フ文字ヲ以テ現ハレタ次第デアリマスルガ、願クハ政府ニ於カレマシテモ、此神祇省ト云フモノヲ、此際思切ッテ置イテ、サウシテ總理大臣ヨリ超エルト云フヤウナ見識ノアル、識見ノアル人ヲ持ッテ來テ、本當ニ物ヨリハ心ノ方ガ大事デアリマスルカラ、將來ハ心ノ動キニ依ッテ日本ノ總テノ問題、盛衰ト云フモノガ決ッテ行クト私ハ考ヘマスルカラ、斯様ナ意味合ニ於キマシテモ、出來ルナラバ斯ウ云フコトヲ政府ニ傳ヘテ戴イテ、一ツ神祇省デモ御設置ニナルヤウニ、此意味ニ於テ此請願ヲ出シタ次第デアリマス

○川崎委員 政府委員ニ一ツ承リマスガ、此處デ此請願ヲ採擇シテ、ソレノ機關ヲ經テ、衆議院議長ヨリ内閣總理大臣ヘ向ケラレルコトト思ヒマスガ、ソレデ差向ケラレタ方ノ方ハ、ソレヲ總理大臣カラ割當ラレタ方ノ方ハ、最モ親切ニ、出來ルダケノ好意ヲ以テ、此趣旨ニ副フヤウナ方法ヲ講ジテ下サルコトニナッデ居ルト思ヒマス、ソコデ此請願委員會ニ於テ此儘ノ文字ヲ採擇ニナリマスレバ、アナタ方ハドンナコトヲシテ行クカ、若シスルトスレバ、ドンナコトヲシテ下サルノデゴザイマセウカ、神祇省ト云フ今ノ紹介議員ノ御話モ一案デゴザイマスガ、神祇省ト云フヤウナモノガ明治初年ニゴザイマシタガ、ソレガ段々變タ事情ハ、私共ハ能ク承知シテ居リマセヌガ、政府委員ノ方ニ於テハ、其間ノ事情ヲ能ク御存ジデアルト思フノデアリマス、ソレニ鑑ミマシテ、今之ヲ採擇ニナレバ、ドンナ風ニナサル御積リデアルカト云フコトヲ伺ヒタイノト、イマ一ツハ、憲法ニ依ッテ許サレル直屬機關トシテ、斯様ナ性質ヲ持ツモノハドウ云フモノデアルカ、憲法上カラノ一ツ御所見ヲ承リタイ、此二點ヲ伺ヒマス

○樺貝政府委員 此請願ガ御採擇ニナリマシタトシテ、内閣ノ方ニ廻ッテ參リマスレバ、内閣ト致シマシテハ、之ニ關シテ具體的ニ考慮致シマス、ソレニ付キマシテハ、先程申上ゲマシタヤウニ、既ニ内務省ニ神社制度ノ調査會ト云フモノガアリマシテ、ソレデ此問題ヲ取上ゲテ、既ニ審議ヲ進メ

テ居リマスノデ、其方ノ意見ナドハ十分ニ斟酌シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ直屬機關デアリマスガ、御承知ノヤウニ、憲法デ、直屬機關ハ、或ハ樞密顧問、ソレカラ會計検査院、裁判所、行政裁判所ト云フヤウナモノヲ列舉致シテ居リマスガ、其外ニ於キマシテハ、何レモ國務大臣ノ輔弼ヲ以テ國務ハ行ハレルコトニナツテ居リマス、

ダカラ國務大臣ノ下ニ諸般ノ行政機構ナドハ統轄シテ參ラナケレバナラヌコトニナル譯デアリマス、ソコデ高い低イ諸種ノ機關ハ出來マスケレドモ、程度ハ色々アリマスケレドモ、何レモ最後ニハ——憲法上ノ直屬機關ヲ別ト致シマシテハ、何レモ國務大臣ノ所ヲ通りマシテ 陛下ニ繋ガルト云フコトニナリマスノデ、先程御述ニナリマシタヤウニ、是ガ假ニ神祇省ト云フヤウナ一省ニナレバ、ソコニ國務大臣ガ置カレマスカラ天皇、國務大臣、ソレカラ他ノ屬僚ト云フ風ニ繋ガリガアル、是ハ無論直屬機關ニナリマスケレドモ、サウデナケレバ、或ル國務大臣ノ下ニ置ク機關デアラナラバ、是ハドンナ高い位置ノ機關ヲ置キマシテモ、直屬機關デハナイノデアリマス、サウ云フヤウナ關係ニ立ッテ居リマスノデ、今之ヲ直屬機關ニスルトスレバ、省ニスルト云

フコトデナケレバ、假令其長官ヲ親任官ニシマシテモ、國務大臣ニナラナケレバ、直屬機關ニハナリ得ナイノデアリマス、サウ云フ關係ニナツテ居リマス

○坂東委員 天皇直屬機關トナリマス、中々事ハ重大デアリマス、政府ニ於テモ其點ヲ色々研究シテ居ル節モアリマスカラ、此處デ採否ヲ決スルト云フノハ、ドウカト思ヒマスカラ、十分政府ニ研究願フト云フ意味デ、謹ンデ參考送付ト致シタイト思ヒマス

○信太委員長 坂東君ノ只今ノ政府參考送付ノ動議ニ御異議アリマセスカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ガナケレバ左様決シマシタ

○信太委員長 日程第五、土幌村ニ無水酒精製造工場設置ノ件、文書表第七百七十七號——紹介議員遠山房吉君

○坂東委員 遠山君カラ依頼サレマシタノデ、私カラ申上ゲマス、燃料國策確立ノ爲メ、政府ハ全国各地ニ無水酒精製造工場ヲ設置セラレツ、アルモ、北海道河東郡土幌村附近ハ、馬鈴薯ノ大ナル生産地ニシテ、原料豊富、水質良好ナルノミナラズ、交通ノ便備ハリ、且ツ地價低廉ニシテ、工場適

地ヲ容易ニ求メ得ルヲ以テ、無水酒精製造工場設置箇所トシテ、最適ノ地ナリト信ズ、仍テ速ニ土幌村ニ無水酒精工場ヲ設置セラレタイト云フ請願デアリマス、一應政府委員ノ御意見ヲ御伺致シマス

○中村政府委員 酒精工場設置ニ付キマシテハ、北海道方面ニセヨト云フ請願ハ、相當出テ居ルヤウデゴザイマスガ、屢、御答申上ゲマシタ通り、十三年度豫算ニハ六箇所出來ルト云フコトニナツテ居リマス、而シテ其中一箇所ハ北海道ニ設ケルト云フ、大體ノ方針ニナツテ居ルノデゴザイマス、隨テ其一箇所ガ何處ニナリマスカト云フコトハ、酒精工場トシテ適當ナ地ニ選定セラレルコトト思ヒマス、北海道廳ト協議ヲ進メテ慎重ニ定メル、斯ウ云フ考デ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第六、天鹽町ニ無水酒精製造工場設置ノ件、文書表 第八百五號、紹介議員松浦周太郎君外一名

○坂東委員 北海道天鹽郡天鹽町ハ、天鹽河口ニ位シ、附近一帯ハ概ネ平坦ニシテ、

馬鈴薯ノ耕作ニ適シ、水質亦良好ナリ、仍テ政府ハ前記天鹽町ニ無水酒精工場ヲ設置シ、燃料國策ニ資スルト共ニ、天鹽原野ノ開發ニ資セラレタイト云フノデアリマス、何卒御採擇ヲ希望シマス

○信太委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 採擇ニ決シマシタ

○信太委員長 日程第七ハ延期シマス——前ニ戻リマシテ第二分科、日程第十、苧麻事業安定策實施ノ件、文書表 第七百八十一號、紹介議員伊東岩男君

○伊東岩男君 時間ガ遅クナリマシテ洵ニ御迷惑デアリマスガ、暫ク御辛抱ヲ願ヒタイト存ジマス、苧麻事業安定策實施方ニ對スル請願デアリマス、苧麻事業ハ農村ニ於ケル最近ノ事業デアリマス、此請願ハ宮崎縣ノ苧麻協會カラ御願シタノデアリマスケレドモ、關係縣ハ非常ニ多イノデアリマス、唯例ヲ引イテ簡單ニ御話申上ゲマス、苧麻事業ノ擴充ハ、目下ノ國情ニ鑑ミ最モ緊要ナル事業デアリマス、殊ニ國際收支ノ關係ヨリ輸入防止、又國防ノ線ニ沿ウテ、政府ニ於テモ苧麻工業原料ノ自給自足ヲ目標トシテ、増産計畫ヲ樹立シ、現在ノ我國ノ四千町歩ニ更ニ一万町歩ヲ増殖シテ、四千万

斤ノ生産ヲ爲シ、自給自足ノ國策ヲ立テルヤウニナツタノデアリマス、宮崎縣ニ於テモ、此政府ノ對策ニ對應シテ増殖獎勵ヲシ、努力シテ漸次擴張シテ參ツタノデアリマス、其實情ヲ申上ゲマスルト、昭和十二年度ニ於テ反別ニ於テ二百六十五町歩餘、人員ニ於テ一千六百七十餘人、收量ニ於テ五十八萬九千斤トナツテ居リマス、反當收入ハ平均シテ百七回餘ニナツテ居リマスガ、之ニ對スル生産費ハ九十回以上ヲ要スルノデアリマシテ、差引純益ハ僅ニ反當十七回餘デアリマス、生産費ニ關スル内譯ハ之ヲ省略致シマス、賣買價格ハ一等品、二等品、三等品格外品トナツテ居リマシテ、一番刈リガ百斤二十八圓、二番刈リガ三十六圓、三番刈リガ四十四圓デアリマス、只今ノ取引方法ハ、毎年出廻期直前ニ於テ、需要會社及ビ關係府縣ノ主任官ヲ本省ニ招集サレ、標準品ヲ決定シ、其標準ニ依リ各府縣ニ於テ檢査セルモノヲ、全國一律ノ價格ヲ作ッテ取引ヲ爲シテ居ルノデアリマス、此劃一主義ト云フコトハ、此事業ノ進展ヲ非常ニ阻碍シテ居ルト、一般ノ當業者ハ言ッテ居ルノデアリマス、販賣ヲ改善スル點ハ色々アリマスルガ、先ヅ同一標準ニ依リ各府縣ニ於テ檢査シ、等級ノ格付ヲナスモ、各府縣ノ間ニ品質ノ

不同ガアリ、之ヲ同一價格ニテ取引スルノハ不合理デアリマス、政府ニ於テ毎年最低價格ヲ公定シテ、品質ニ應ジ各縣ニ格差ヲ設ケルコトガ合理的デ、一面優良纖維ノ生産ヲ助長スル所以ナリト信ズル者デアリマス、又生産政策及ビ統制ニ關スル機構トシテハ、現在ニ於テハ苗代及ビ纖維製造機ノ購入ニ對シ、農林省ヨリ半額ノ補助ガアリマスルガ、外ニ原動機、共同作業場、乾燥室等ヲ要スルノミナラズ、初年度ハ收穫量モ少イノデアリマスノデ、此點ニ對シ、及ビ前ニモ申上ゲマシタ關係等ニ對シテ、低利資金ノ融通ヲサレルコトガ、非常ニ必要ダト思フノデアリマス、今一ツハ、内地生産品ノ統制ノミデナク、輸入品ノ統制モ併行サレルコトガ、非常ニ必要ダト思フノデアリマス、事業ノ安定策トシテノ具體方策ハ、事變終了後價格低落スルニアラズヤト不安ヲ一掃スル爲ニ、先ヅ關稅政策ニ依リ内地品ノ價格ヲ維持スルコト、次ハ一定ノ價格以下ニ低落スル場合ニ於テハ、補償ノ方法ヲ講ズルコトガ、洵ニ必要デアリマス、昨年ハ事變關係デ相當高價ニ取引サレタノデアリマスガ、今マデノ例ニ依リマスルト、價格ノ高下ノ幅ガ廣ク、全ク投機的事業ノ感ガアリマシタ、殊ニ事變後ハ大暴落ヲス

ルノデハナカラウカト、一般ノ栽培者ハ非常ナ心配ヲ懷イテ居ルノデ、此點ニ對スル價格安定、且ツ收支相償フ價格ヲ維持スル對策ヲ講ジテ戴キ、サウシテ此國策トシテノ纖維工業ノ進展、及ビ農村ニ於ケル苧麻生産事業ニ安心シテ仕事ガ出來、サウシテ十分ニ發展ガ出來ルヤウニシテ戴キタイト云フ請願ノ趣旨デアリマス、農林省ノ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○村上政府委員 苧麻ハ只今支那事變ノ影響ヲ受ケマシテ、非常ニ昂騰シテ居リマスガ、事變後ニ於テハ、勿論多少是ガ低落スルコトハ免レナイト思フノデアリマス、併ナガラ御心配ノヤウニ、生産費ヲ制ッテ低落スルト云フコトハ、販賣統制其他種々ノ施設ガ講ゼラレレバ無イモノト考ヘテ居リマス、又價格ノ下落ニ對スル補償ト云フコトハ、只今カラ之ヲ豫想シテ策ヲ立テルコトハ困難ト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○信太委員長 採擇ニ御異議ガナケレバ、採擇ニ決シマス

○信太委員長 次ハ日程第十一、農村負債三箇年支拂猶豫令實施ノ件文書表第七百九十九號、紹介議員中原謹司君

○中原謹司君 本請願ノ要旨ハ本文ニアル通りデアリマス、今回ノ非常時局ニ、農村ハ平生カラモ貧乏デ困ツテ居ッタノデアリマスガ、多數軍人ノ應召、或ハ馬ノ徵發等ニ會ヒマシテ、其人達ハ喜ンデ名譽ノ出征ヲ致シテ居リマス、併シ其爲ニ平時ヨリモ一層困難困窮ニ陥リマシテ、時ニ勞力ノ不足ト云フコトモアリマスケレドモ、ソレヨリモ豫後備兵ノ人達ガ行ツタ爲ニ、經營主デアルトカ、管理能力者デアルトカ云フヤウナ者ガ、不在ニナツタ爲ニ、困憊ノ度合ハ可ナリ酷クナリマシテ、飢餓線上ニ彷徨スル人モ少クナイ有様ナノデ、此際政府モ考ヘテ居ラレルノデアリマセウシ、農民モ亦思フコトハ、舉國一致難ニ赴クノハ固ヨリ覺悟デアルケレドモ、其困憊窮乏ヲ全國民ガ均シク味フノデアツテ欲シイ、必シモ生活ノ乏シイノヲ憂ヘル譯デハアリマセヌケレドモ、均シカラザラ受ケル點ニ農民民ノ考ガ相當アルト思ハレマス、殊ニ此内閣ハ國體ノ本義ヲ闡明ニセントスルコトガ御聲明ニアリマシタ通り、現内閣ノ御信念デアルトスレバ、一君萬民ノ日本ノ國體デアリ、一國一家ノ日本ノ國體デアルト云フ趣意ヲ明ニスル爲ニモ、一國一家ノ情愛ガ生産ノ上ニ現ハレルコトヲ農民ハ衷心カラ期待シテ

居ルノデアリマス、政府トシマシテモ各種様々ノ案ニ依ッテ、農民保護ノ政策ガ行ハレルコトハ疑ヒマセヌケレドモ、其政策ガ實現シテ生活上ノ不安トカ、不平トカ云フヤウナモノガ緩和サレル迄ハ、コ、暫ラクノ時間ヲ要スルノデハナイカト思ハレマス、仍テ農村ノ不明朗デアリ、困憊ノ極デアアル借金ニ對シテ、三箇年間ノ支拂猶豫ヲ實施シテ貰ヒタイト云フノガ、本請願ノ精神デアリマス、實ハ此影山外二千二百二十三名ノ人達カラ請願ヲ頼マレマシタ時ニハ、影山ト云フ人ハ私無知ノ人デアリマスシ、斯ウ云フ案ハドウカト存ジマシテ、一應御斷リシタノデアリマスケレドモ、知人ヲ介シテ再應ノ頼ミガアリマシタノデ、熟考ヲ致シマシタ結果、ヤハリ東京震災ノヤウナ不測ナ災害ノ際ニハ「モラトリアム」ヲ實施サレタ事例モアルノデ、此農村貧窮モ單ニ農民ガ遊シテ居ッテ貧乏ニナッタト云フノモ多少アリマセウケレドモ、多クハ今ノ政府ニ依ッテ支持サレテ居リマスル資本主義制度、ソレヲ必シモ惡イト言フノデハアリマセヌケレドモ、其缺陷カラ生ジマシタ社會現象ノ一ツデアルトシマスレバ、ヤハリ此非常時ニ際シテ、特ニ際立ッテサウ云フコトガ目ニ見エタ此際ニハ、農村ノ窮迫セル生活ヲ保

障シテヤルト云フコトガ宜シイコトデハナイカ、一見無理ナヤウナ要求デハアリマスルケレドモ、再考シテ見ルト、一理アルノデアリマスカラ、斯ウ云フ願ヲ無理ニ抑ヘ付ケルトカ、或ハ嫌ガルト云フヤウナコトガアリマス、鬱結シタ不平トカ、不滿トカ、鬱憤トカ云フヤウナモノガ、爆發スル虞ガナイトハ申サレナイ、アツテハナラナイノデアリマスケレドモ、虞ナシトシナイト思フノデアリマス、寧ロ斯様ナ案ヲ紹介シテ、同情アル取扱ニ依ッテ、政府モ御考ヲ願ヒ、議會ト申スカ、委員會ノ方々カラ同情ノアル審議ヲ御願ヒスルコトガ、却テサウ云フヤウナ爆發ヲ避ケル安全瓣デアルト存ジマシテ、實ハ紹介議員ニナッタ次第デモアルノデアリマス、此邊ノ事情ヲ御斟酌願ヒタイノデアリマス、今日ノ農村ノ有様ハ私カラ申ス迄モアリマセヌ、最モ困ッテ居ルノハ農村ノ中堅階級デアル所ノ中産農民デアリマス、其中産農民ノ又最モ困ッテ居リマスノハ銀行、特ニ勸業銀行ノ取立借金デアリマス、農民ノ方ノ立場カラ言ヒマスナラバ、相當苛察ト思ハレルヤウナ取立モアリ、差押モアリ、又土地ヲ競賣ニ付セラレルト云フヤウナ事例モ尠クナカッタノデアリマス、一軒ノ中堅農民ノ生産ハ、ソレ

デハ堪ラナイノデアリマシテ、農村ニハ家族制度ノ結果受判ヲスル者モアリ、或ハソレニ附隨シテ受判ハシナクテモ其中カラ借りテ居ルト云フヤウナ人ガアリマスノデ、一軒ノ中堅農民ノ生産ハ家族、親戚或ハ隣保ト云フヤウナ關係カラ、ヤハリ農村ノ中堅農民ガ倒産ニ瀕スルヤウナ不幸トナルノガ實情デアリマシテ、此點カラ申シマシテモ現下ノ時局カラ考ヘマシテ、兵隊ヲ送り出ス故郷デアリ、兵隊ノ母ノ里デアリ、又日本ノ戰時ニ於ケル兵糧ノ倉庫デアルトモ申スベキ農村ニ對シテ、銀行殊ニ勸業銀行アトリガ取立ニ行ク農村ノ借金ニ對シテハ、政府ガ保證スルツカ、或ハ其他ノ便法ヲ講ジテ二三年間政府ノ諸政策ニ效果ガ現ハレテ來ルマデ、支拂ヲ猶豫スル策ヲ講ジテヤルコトガ、現下ノ時局ヲ安定サセ、國內的ニ舉國難ニ赴ク上カラ言ヒマシテモ、不安ヲ除ク上カラ言ヒマシテモ、必要デアラウカト存ズルノデアリマス、之ヲ一國一家ノ情愛カラ申シマスレバ、此際持テル者ノ階級ガ自省シ、讓歩シテ貰フ外ハナイノデアリマスカラ、政府ノ意思ニ依リマシテ、持テル者ノ階級ヲ指導スルツカ、啓蒙スルツカ云フヤウナ意味合カラモ、斯様ナ借金ノ猶豫ト云フコトヲオヤリニナルコトガ宜イノ

デハナイカト存ジマス、ドウカ委員會ニ於キマシテモ、ソレ等ノ點ニ御心持ヲ置カレマシテ、御親切ナ御審議ヲ御願シタイト思ヒマス

○坂東委員 農村救済ト云フ紹介議員ノ御心持ニハ、無論吾々ハ賛成デアリマスケレドモ、此請願ハ他ノ階級ニモ波及致シマスルシ、恐ラクハ社會制度ニ對シマシテ、或ハ相當ナ變革ヲ生ズルト云フヤウナ點モアリマスカラ、十分政府ニ於テ御研究ヲ願フト云フ意味ニ於キマシテ、政府參考送付ニ御願シタイト思ヒマス

○信太委員長 政府參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○信太委員長 御異議ナシト認メテ、左様ニ決シマス

○信太委員長 次ハ日程第十三、久曾渡國有林拂下ノ件、文書表第八百七號、紹介議員山田六郎君

○山田委員 此請願ノ趣旨ハ是ダケデハ盡キナイヤウデアリマスカラ、其概略ノコトヲ申上ゲマス、是ハ福島縣ノ雙葉郡山内村高田島ト云フ殆下島ニ等しい山岳地方ニ住ンデ居ル人々カラ、出シテ參ッテ請願ナンデアリマス、此請願ニ參加シテ居ル人達ハ、

少シノ土地モ持ッテ居ラナイ、全ク土地ガ無クテ、殆ド炭焼生活ヲシテ居タト云フノデアリマスガ、昭和六年少シバカリ官有地ノ貸付ヲ願ッテ、是ガ開墾ヲ致シテ參ッタノデアリマスガ、九年、十年等ノ凶作ノ爲ニ、殆ド其後完全ナル收穫ヲ見ルコトガ出来ナイト云フヤウナ状態ニナッテ居ルノデアリマス、何處マデモ之ヲ完成致シタイト云フ非常ナ熱ヲ持ッテ居リマスガ、不幸ニシテ其開墾シテ居ル周圍ニ、三十七町歩ノ國有林ガアリマシテ、此國有林ノ繁茂ニ依ッテ水ハ乾上ル、日蔭ニハナルト云フノデ、一層急速ノ程度ヲ大ナラシメルト云フヤウナ状態ナノデアリマスカラ、是非此國有地ノ拂下ヲ受ケマシテ、一部ハ水源涵養林トシテ仕立テルト共ニ、他ノ一部ハ或ハ開墾或ハ日蔭ニナラスヤウニ、始終間木ヲ刈リ拂ッテ置クト云フヤウナコトニシテ、少シノ土地ヲ欲シイト云フコトト、生活上ノ必要上下、兩方ノ理由ニ依ッテ幾度カ東京營林局若クハ地方營林署ノ出張所等ニ向ッテ交渉ヲ致シマシタガ、元此土地ガ要存置林ノ中ニ入ッテ居ルモノデスカラ、容易ニ是ハ拂下等ノ不可能ナモノデアルト云フヤウナコトニセラレテ來タノデアリマス、ソレデ何トカ衆議院ノ方ニ請願ヲ致シテ、此要存置林ヲ不要

存地林ニ組替ヘテ戴イテ、サウシテ拂下ヲ致シタイ、頻リニ是マデ關係官廳ニ御願ヲシマシタガ、其目的ヲ達スルコトガ出来ナイカラ是非衆議院ニ請願ヲシテ御探擇ヲ願ヒ、政府ノ方針ヲ御變願ッテ、之ヲ不要存置林ニ編入スルト同時ニ拂下ヲシテ戴キタイ、斯ウ云フ趣旨ナノデアリマスカラ、何分御探擇ヲ御願致シテ置キマス

○村土政府委員 此國有林ハ一部開墾適地ガゴザイマシテ、是ハ只今部落民ニ貸付テ居リマス、貸付地以外ノ所ニモ開墾可能ノ箇所ガゴザイマス、是モ將來耕地トシテ開放シテ可ナリト考ヘテ居ル次第デアリマス、斯様ナ開墾貸付地及ビ開墾可能地ニ付キマシテハ、拂下ヲ致シマシテモ差支ゴザイマセス

○坂東委員 探擇ヲ望ミマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 御異議ガナケレバ探擇ニ決シマス

○信太委員長 次ニ日程第十四、豊橋市外三郡内原野國營開墾促進ノ件、文書表第八百四號——紹介議員鈴木正吾君

○鈴木正吾君 本案ハ既ニ數回滿場一致ヲ以テ通過シタル案デアリマスカラ、今更提案ノ理由ヲ細カニ説明スル要ハナイト存ジ

マスカラ成ベク簡單ニ概要ヲ申上ゲマス、愛知縣ノ東三河地方ハ廣大ナル見渡ス限リノ原野ガ澤山アリマスガ、土質ガ不良土デ、酸性土壤デアリマスカラ、植林ヲ致シマシテモ殆ンド育チマセス、又開墾ヲ致シマシテモ、價格ノ最モ安價ナ大根カ甘藷位シカ穫レナイ土地デアリマス、此酸性土壤ハ、水ヲ掛ケマス土地其モノガ自ラ腐敗シテ肥ヘテ來ルガ、水ヲ掛ケナイト、如何ナル肥料ヲ施シテモ肥料倒レニナッテ採算ガ合ハナイノデアリマス、然ルニ此地方ハ地下水ハ利カズ、用水ハト申シマス、東三河ヲ貫通スル所ノ豊川ガ一川アルノミデ、此川ハ神野新田ト松原用水ニ取ラレ、其他ハ電力トカ、材木ヲ流スコトニ使用サレ、ソレ以上灌漑用水ニ取ルベキ餘水ガナイノデ、結局天水ニ依ルノ外ナイノデアリマス、此地方ハ既耕水田ニ對シテ

モ水ガ拂底デ毎年困ッテ居リマス、數年前ノ大豐作デスラモ何百町歩ト云フ植付不能ニ終ッテ處モアリ、又辛ウジテ植付ハシタモノノ遂ニ實ラズ枯死シテシマヒ、免租ニナッタ處ガ澤山アッタノデアリマス、政府ニ於カレテモ此點ヲ御認メニナリ、昭和五年度ヨリ調査ニ著手セラレ、既ニ之ガ調査モ完了セシヤニ聞キ及ンデ居リマスガ、結論ハ山手

ノ高臺ヘ大堰堤ヲ築キ、大貯水池ヲ設ケルノ外ナイノデ、調査ノ結果、一ハ豊川ヘ落込ンデ來ル北設樂郡三輪村地内宇連川ノ溪谷ヲ堰止メ、一ハ八名郡七郷村地内ノ大島川及ビ同郡山吉田村地内黄柳川ノ溪谷ヲ堰止メ、大貯水池ヲ築キ、之ヲ豊橋市外寶飯、八名、渥美ノ三郡ノ灌漑用水ニ使用スルトニスレバ、約一万町歩以上ノ耕地ヲ得、加フルニ既耕水田ノ旱害ヲ防グ事ニナルカラ、一日モ早ク之ノ工事ヲ起シ、土地ニ恵マレザル農村ヲ救ヒ、又一面ニハ國益ヲ増進スルト同時ニ、人口増殖ニ對スル食糧問題解決ノ一端トモナルベシト存ジマス、以上ノ理由ニ依リ本請願ヲ提出シタル次第デアリマスカラ、一日モ早ク著手セラレンコトヲ希望スル次第デアリマス、ドウゾ政府ノ御意見モ一寸承ッテ御探擇ヲ願ヒタイト思ヒマス

○信太委員長 鈴木君ニ御諮リ致シマスガ、所管ノ局長サンガ御居デニナッテ居ナイサウデアリマスカラ、或ル時期ニ於テ之ヲ致スコトニシテ委員長ニ御任セラ願ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 探擇ヲ望ミマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 探擇ニ御異議ナケレバ探擇

ノ高臺ヘ大堰堤ヲ築キ、大貯水池ヲ設ケルノ外ナイノデ、調査ノ結果、一ハ豊川ヘ落込ンデ來ル北設樂郡三輪村地内宇連川ノ溪谷ヲ堰止メ、一ハ八名郡七郷村地内ノ大島川及ビ同郡山吉田村地内黄柳川ノ溪谷ヲ堰止メ、大貯水池ヲ築キ、之ヲ豊橋市外寶飯、八名、渥美ノ三郡ノ灌漑用水ニ使用スルトニスレバ、約一万町歩以上ノ耕地ヲ得、加フルニ既耕水田ノ旱害ヲ防グ事ニナルカラ、一日モ早ク之ノ工事ヲ起シ、土地ニ恵マレザル農村ヲ救ヒ、又一面ニハ國益ヲ増進スルト同時ニ、人口増殖ニ對スル食糧問題解決ノ一端トモナルベシト存ジマス、以上ノ理由ニ依リ本請願ヲ提出シタル次第デアリマスカラ、一日モ早ク著手セラレンコトヲ希望スル次第デアリマス、ドウゾ政府ノ御意見モ一寸承ッテ御探擇ヲ願ヒタイト思ヒマス

○信太委員長 鈴木君ニ御諮リ致シマスガ、所管ノ局長サンガ御居デニナッテ居ナイサウデアリマスカラ、或ル時期ニ於テ之ヲ致スコトニシテ委員長ニ御任セラ願ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 探擇ヲ望ミマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○信太委員長 探擇ニ御異議ナケレバ探擇

ニ決シマス、殘餘ノ日程ハ延期致シマシテ、
次會ノ日時竝ニ議案ハ公報ヲ以テ御通知申
上ゲマス、本日ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後七時散會

〔参照〕

既ニ審査ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願
ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノ
ト認メタルモノ

一 酒類販賣業免許制度制定促進ノ件
(第八〇二號)ハ採擇

二 海外同胞物故者慰靈堂建立助成ニ關
スル件(第八〇一號)ハ採擇

三 青年禁酒法制定ノ件(第七七五號、第
七九四號)ハ採擇

四 二十五歳未満飲酒禁止法制定反對ノ
件(第七八三號乃至第七八五號、第八
〇三號)ハ不採擇

昭和十三年三月二十二日印刷

昭和十三年三月二十二日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局